

データで見る福岡市の推移

平成 24 年 3 月
福岡市総務企画局

目 次

総論（基本指標）

1. 人口	1
1) 人口の推移	1
・福岡市の人口の推移	1
・福岡市の世帯数の推移	1
・福岡都市圏の人口の推移	2
・福岡都市圏の世帯数の推移	2
・福岡市と都市圏の人口と世帯数の増加数	3
・最近 10 年間の人口増加率の政令市比較	3
・福岡市の人口動態	4
2) 人口移動の状況	5
・前住地、転出地別人口移動数の推移	5
3) 昼間人口の推移	6
・昼夜間人口の推移	6
4) 区別人口の推移	7
・区別人口等の推移	7
5) 年齢別人口の推移	8
・年齢 3 区分人口の推移	8
・年齢 3 区分構成比の推移	8
・人口ピラミッド	9
2. 土地利用	10
1) 用途別土地利用の状況	10
・用途別土地利用の状況	10
2) 地価動向	11
・公示地価の推移	11
3. 経済	12
1) 産業構造	12
・福岡市の産業構造（事業所数）	12
・福岡市の産業構造（従業者数）	12
・福岡市の産業分類別事業所数・従業者数構成比（2009 年）	13
・産業構造別従業者数構成比【大都市比較】（2009 年）	14
・福岡市の市内総生産（名目）内訳（2008 年度）	14
・業種別事業者数（非農林水産業）	15
・業種別従業者数（非農林水産業）	15
2) 商業	16
・卸売業・小売業の事業所数、従業者数の状況	16
・卸売業・小売業の年間販売額の状況	16
・大規模小売店における販売額の推移	17
3) 工業	18
・工業の状況	18
4) 市民経済	19
・市内総生産、市民所得の推移	19
・経済成長率の推移	19
5) 金融機関	20
・金融機関の状況	20
・福岡市と九州の預金額・貸出金額(2009 年度)	20
・福岡市と九州の銀行事業所数（2009 年）	20

4. 財政状況	21
1) 歳入	21
・市税収入の推移	21
・歳入の推移	21
2) 歳出（経費別）	22
・歳出の推移（経費別）	22
・歳出の推移（目的別）	22
3) 市債残高の推移	23
・市債残高の推移	23
・地方債現在高【大都市比較】（2009 年度）	23

5. 市民意識	24
1) 福岡市の将来像	24
・福岡市を将来どのような都市にしたいか	24
・福岡市の住みやすさ評価と定住志向	24

分野別指標

1. 地域・市民とともにつくる都市	25
1) 市民が主体的に取り組む活動	25
・ふれあいネットワーク、ふれあいサロン助成校区数の推移	25
2) 市民自ら参加し支えあう地域づくり	25
・NPO 法人数	25
3) 市民が集い活動できる場の整備	26
・公民館の利用状況	26
2. 子どもが夢を描ける都市	27
1) 子どもの権利を尊重する社会づくり	27
・福岡市こども総合相談センターと全国の虐待相談件数推移	27
・福岡市こども総合相談センターの内容別児童相談件数	27
・教育相談の状況（スクールカウンセラー等）	28
2) 子どもが生き生きと育つ環境づくり	29
・留守家庭子どもの会の状況	29
3) 安心して産み育てられる環境づくり	30
・出生数、合計特殊出生率の推移	30
・保育所の状況	30
・ファミリー・サポート・センター事業	31
4) 豊かな心とたくましく生きる力を育む福岡らしい教育の推進	32
・児童生徒数の推移	32
・いじめ、不登校の発生状況	32
・外国人就学児童生徒数	33

3. 安心して心豊かに暮らせる都市 34

1) とともに支え合う健康福祉のまちづくり	34
・高齢者人口・割合の推移	34
・特別養護老人ホームの状況	35
・介護老人保健施設の状況	35
・ケアハウスの状況	36
・シルバー人材センターの状況	36
・死因別死亡者数の推移	37
・死因構成比の推移	37
・死因構成比【大都市比較】（2010 年）	38
・こころに関する保健所での相談・指導状況	38
・障がい者スポーツセンター利用者数	39
・障がい者フレンドホーム利用者数	39
・授産施設、更生施設、訓練施設等の施設数と定員	40
・身体および知的障がい児・障がい者数（手帳所持者数）推移	40
・生活保護の状況	41
・医療施設等の推移	41
・医療従事者数の推移	42
2) 多様な文化・スポーツの振興と生涯学習の推進	43
・公民館主催事業（講座、講演等）の参加者数	43
・市民センター主催事業（講座、講演等）の参加者数	43
・学校体育館開放状況	44
・校庭夜間開放状況	44
・学校プール開放状況	45
・福岡市総合図書館利用状況	46
・主要施設利用者数の推移	46
・福岡市美術館観覧人員推移	47
・福岡アジア美術館観覧人員推移	47
・福岡市博物館観覧人員推移	48
・博多座入場者数推移	48

4. 環境にやさしい都市 49

1) 循環型社会構築に向けた取り組み	49
・排出元別ごみ収集量・運搬量の推移	49
・1人あたり年間ごみ収集量【大都市比較】（2009 年度）	49
・福岡市の処理方法別ごみ処理量の推移	50
・福岡市と北九州市のリサイクル率の推移	50
・リサイクル率【大都市比較】（2009 年度）	51
・下水処理水再利用状況	51
2) 博多湾や身近な水辺、緑地環境の保全と創造	52
・博多湾の COD75%値の推移（東部海域）	52
・博多湾の COD75%値の推移（中部海域）	52
・博多湾の COD75%値の推移（西部海域）	52
・緑地面積と緑被率の変遷	53
・緑地保全地区指定面積の推移	53
・都市公園数と面積の推移	54
・二酸化炭素排出量	54
・低公害車の導入状況（庁用車）	55

5. 生活基盤の充実 56

1) バリアフリーの推進	56
・地下鉄バリアフリーの状況	56
・道路バリアフリー整備状況	56
・シルバー市営住宅整備状況	57
2) 水資源の確保	58
・水道の状況	58
3) 下水道の状況	59
・下水道の状況	59
4) 交通基盤の整備	60
・地下鉄等の乗車人員の推移	60
・都市計画道路の整備状況	60
・都市高速道路の状況	61
・自動車台数の推移	61
・市営駐輪場の状況	62
・放置自転車数の推移	62
・放置バイク数の推移	63
5) 住環境	64
・住宅数の推移	64
・建て方別住宅数【大都市比較】（2008年）	64
・新設住宅着工戸数の推移	65
6) 安全、防災	66
・交通事故の発生件数の推移	66
・避難場所数の推移	66
・火災発生件数と出火率の推移	67
・救急出動件数の推移	67
7) 消費生活	68
・消費者物価指数と消費者相談件数の推移	68

6. グローバルゲートウェイの形成 69

1) 港湾	69
・国際コンテナ定期航路数	69
・外国航路船舶乗降人員と国際海上コンテナ取扱個数の推移	69
・博多港取扱貨物量の推移	70
・博多港輸出入額の推移	70
2) 空港	71
・福岡空港航空路線数	71
・福岡空港乗降客数の推移	71
・福岡空港航空貨物取扱量の推移	72
・福岡空港輸出入額の推移	72
・福岡空港発着回数の推移	73

7. 知識創造都市 74

1) 学術研究機能の強化	74
・大学、短期大学の学生数の推移	74
・人口1千人あたりの大学生・大学院生・短期大学生・高等専門学校生数【大都市比較】（2009年）	74
・ISIT 産学共同研究プロジェクト件数・外部資金獲得額	75
2) 知識創造型産業の振興	76
・クリエイティブ産業の状況	76
3) IT 革命への対応	77
・電子申請利用率推移	77
・福岡市における電子申請利用実績	77

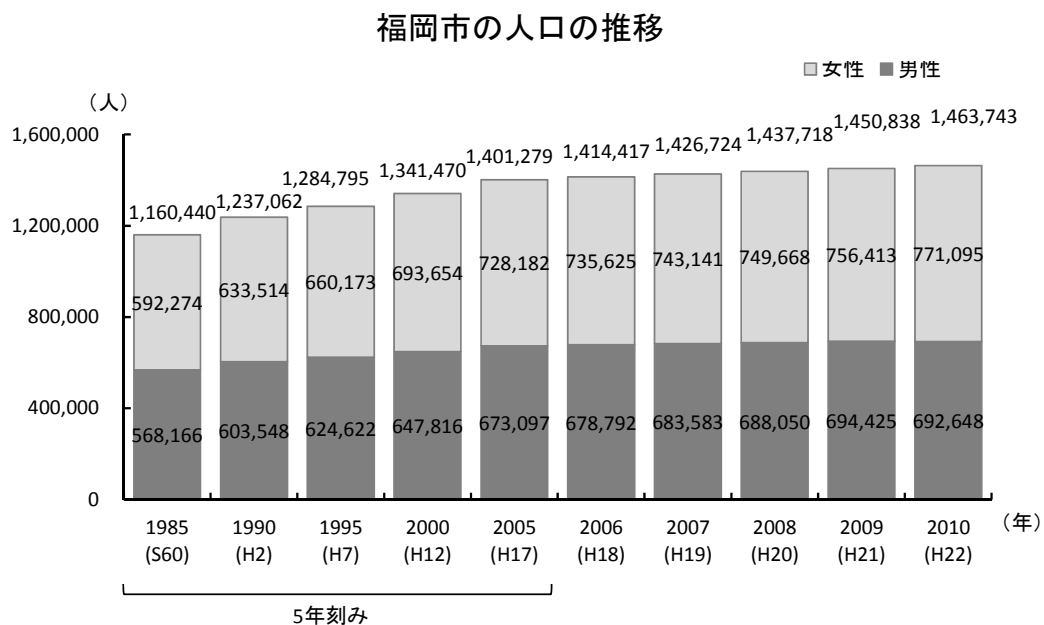
8. 国際集客文化都市	78
1) 観光・コンベンションの推進	78
・国際コンベンション開催件数と国内都市における順位	78
・国際会議1件あたりの外国人参加者数と割合【大都市比較】（2009年）	78
・コンベンション開催件数の推移	79
・入込観光客数、宿泊施設客室数の推移	79
9. 国際流通・連携都市	80
1) 国際交流・連携の強化	80
・外国人登録者数の推移	80
・国および地域別留学生数の推移	80
・外国公館の数	81
・アジアマンス実施状況	81
10. 経済基盤の強化	82
1) 地場中小企業経営基盤の強化	82
・商工金融資金の状況	82
・事業所開業率・廃業率の推移	82
2) 農林水産業の振興	83
・農業生産額と作付面積の推移	83
・農家戸数・農業従事者数の推移	83
・森林面積・林業戸数の推移	84
・林業生産額の推移	84
・沿岸漁業の状況	85
・沖合・遠洋漁業の状況	85
・中央卸市場の状況	86

總 論

(基本指標)

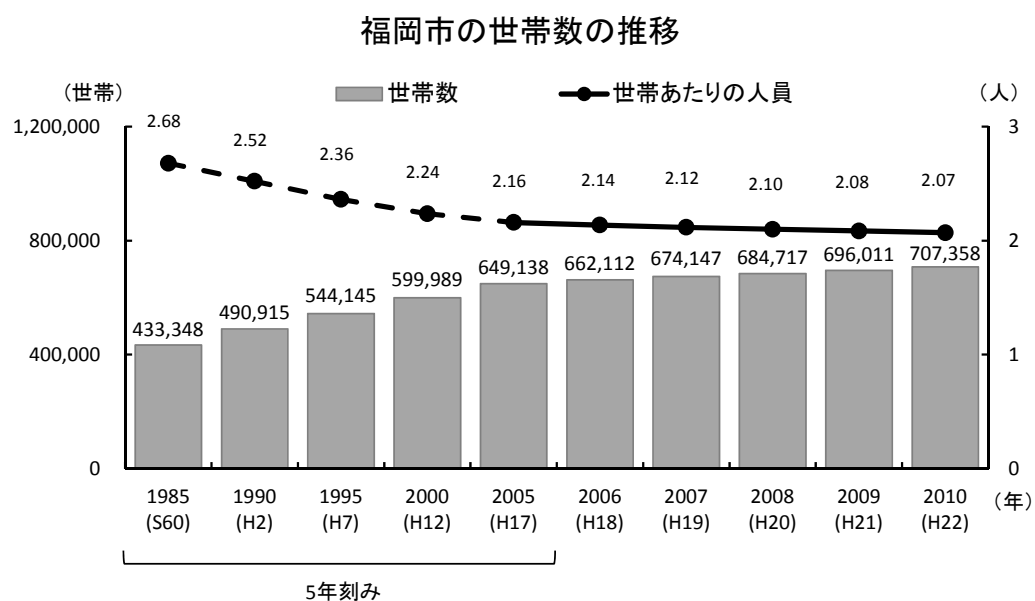
1. 人口

1) 人口の推移



資料: 国勢調査

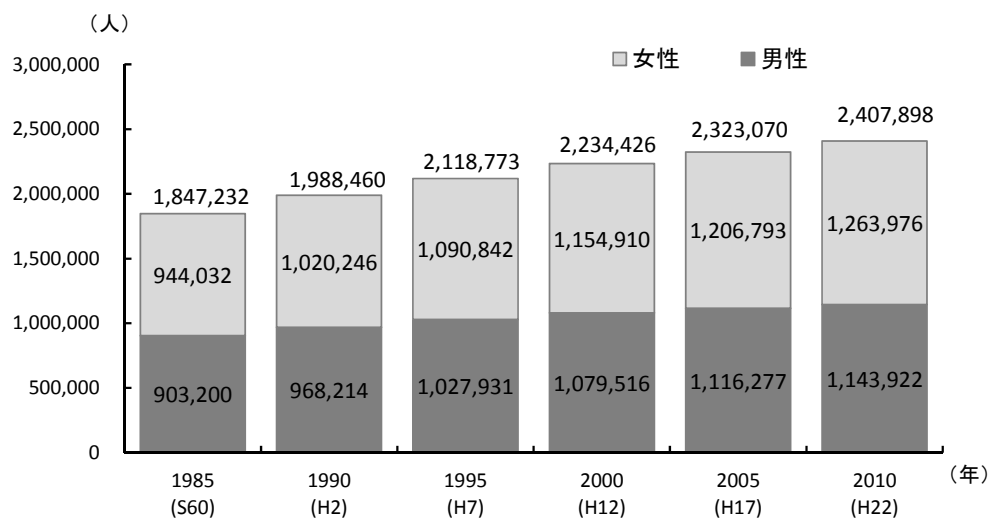
(注) 2006～2009年は、推計人口(各年10月1日現在)



資料: 国勢調査

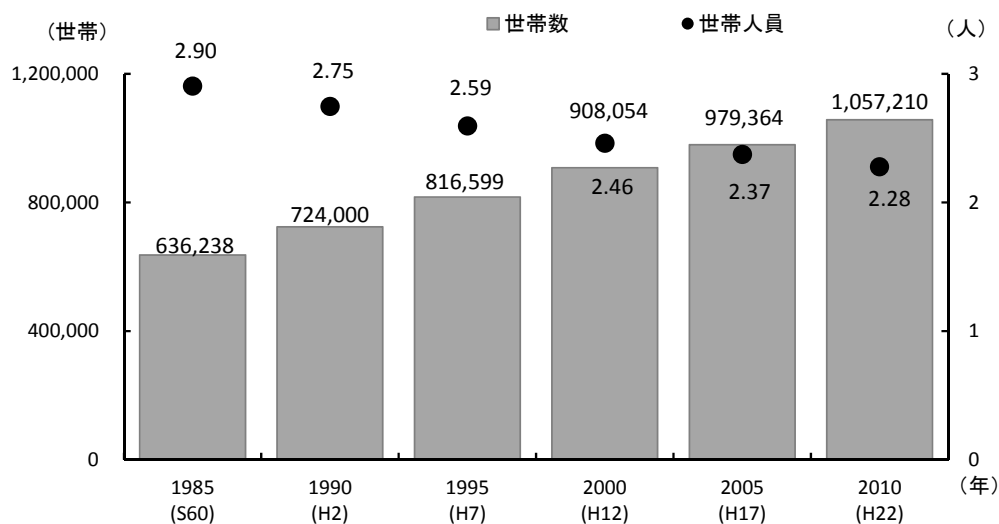
(注) 2006～2009年は、推計世帯数(各年10月1日現在)

福岡都市圏の人口の推移



資料: 国勢調査

福岡都市圏の世帯数の推移



資料: 国勢調査

福岡市と都市圏の人口と世帯数の増加数

(年)		1985～1990 (S60～H2)	1990～1995 (H2～H7)	1995～2000 (H7～H12)	2000～2005 (H12～H17)	2005～2010 (H17～H22)
福岡市	人口増加数	76,622 (6.6%)	47,733 (3.9%)	56,675 (4.4%)	59,809 (4.5%)	62,464 (4.5%)
	世帯増加数	57,567 (13.3%)	53,230 (10.8%)	55,844 (10.2%)	49,149 (8.2%)	57,290 (8.8%)
都市圏	人口増加数	141,228 (7.6%)	130,313 (6.6%)	115,616 (5.5%)	41,709 (2.0%)	131,800 (5.8%)
	世帯増加数	87,762 (13.8%)	92,672 (12.8%)	90,817 (11.1%)	55,639 (6.8%)	94,082 (9.8%)

資料: 国勢調査

(注) () 内は増加率

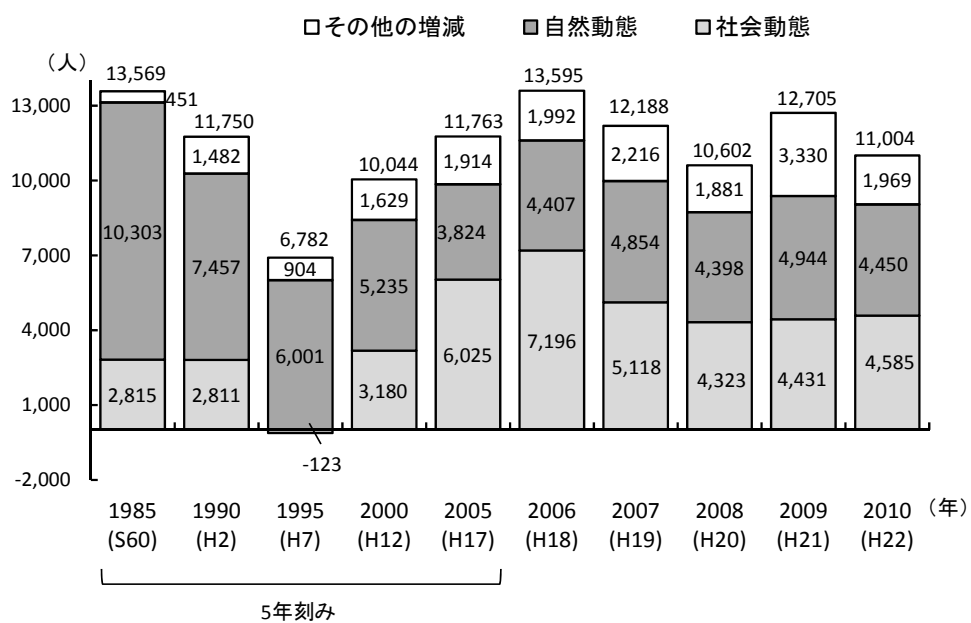
最近 10 年間の人口増加率の政令市比較

(単位: 千人)	2000 (H12)	2010 (H22)	人口 増加率 (%)
札幌市	1,822	1,914	5.0
仙台市	1,008	1,046	3.8
千葉市	887	962	8.4
東京 23 区	8,135	8,946	10.0
横浜市	3,427	3,689	7.6
川崎市	1,250	1,426	14.0
名古屋市	2,171	2,264	4.3
京都市	1,468	1,474	0.4
大阪市	2,599	2,665	2.6
神戸市	1,494	1,544	3.4
広島市	1,126	1,174	4.2
北九州市	1,011	977	-3.4
福岡市	1,341	1,464	9.2

資料: 国勢調査

(注) 平成12年時点の政令指定都市と東京23区のみ

福岡市の人口動態

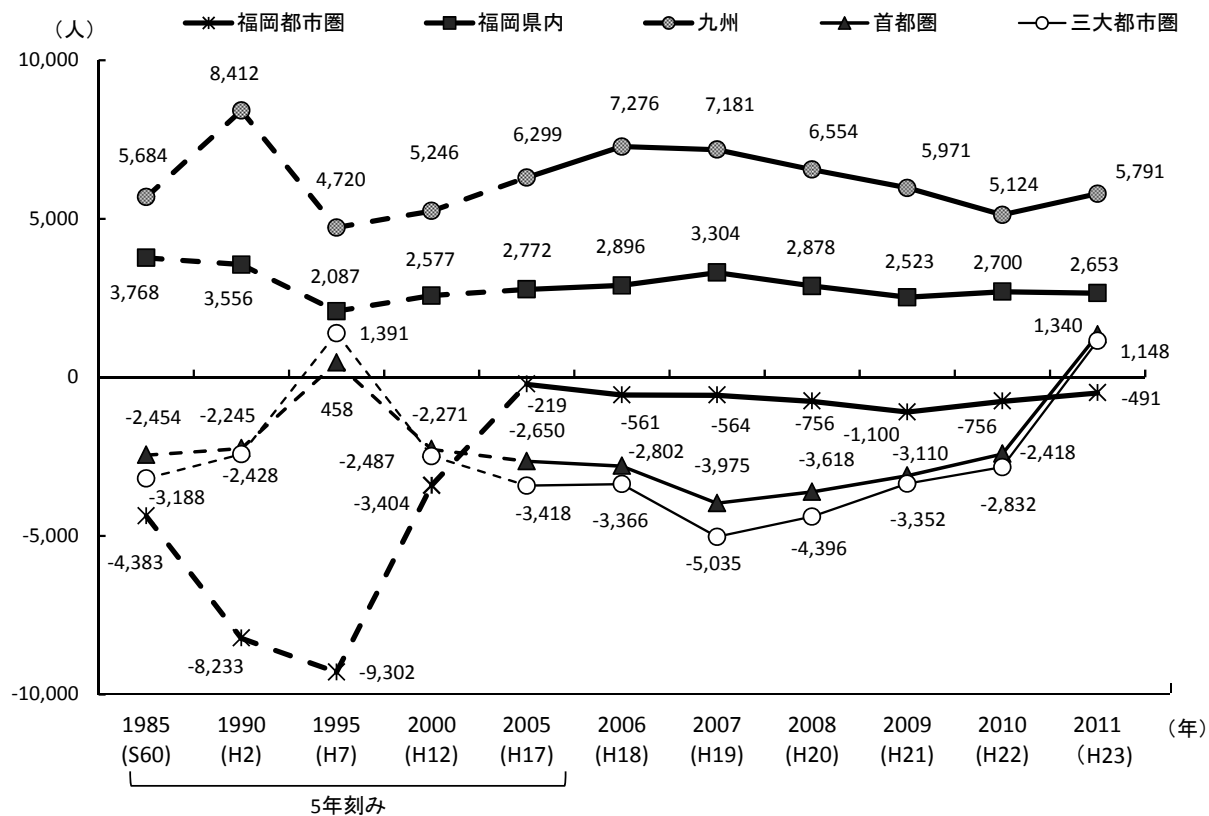


資料：福岡市市民局

(注) その他の増減：帰化、国籍離脱等による増減

2) 人口移動の状況

前住地、転出地別人口移動数の推移



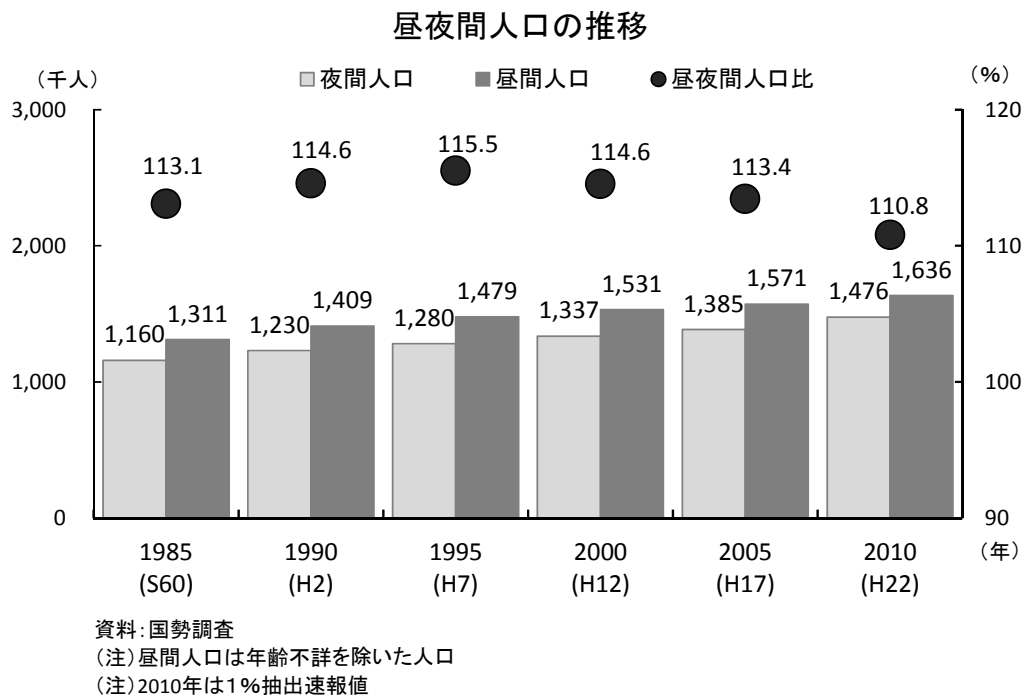
資料: 福岡市市民局

(注)人口移動数:「当該地域から福岡市への転入数」から「福岡市から当該地域の転出数」を差し引いたもの

(注)福岡県:福岡都市圏を除く、九州:福岡県を除く(沖縄県を含む)、首都圏:埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

三大都市圏:首都圏、名古屋圏(愛知、三重県)、大阪圏(京都府、大阪府、兵庫県)

3) 昼間人口の推移



4) 区別人口の推移

区別人口等の推移

													(人・世帯)	
(年)			1985 (S60)	1990 (H2)	1995 (H7)	2000 (H12)	2005 (H17)	2006 (H18)	2007 (H19)	2008 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)	2005～2010増減	
													増減数	増減率
東区	区別人口	総人口	218,686	247,356	261,541	269,321	274,481	276,978	281,635	285,213	288,536	292,199	17,718	6.5%
		世帯数	80,395	95,050	107,535	116,448	121,044	123,218	126,535	129,027	131,379	133,165	12,121	10.0%
	区別動態	自然動態	2,091	1,792	1,571	1,138	781	949	996	1,144	1,027	1,094		
		社会動態	1,071	1,703	▲ 155	89	981	1,349	3,096	1,705	2,031	2,074		
		人口増減数	3,267	3,920	1,635	1,516	2,209	2,690	4,547	3,249	3,593	3,514		
博多区	区別人口	総人口	163,062	165,631	169,319	180,720	195,711	198,743	201,729	205,573	209,937	212,527	16,816	8.6%
		世帯数	65,263	71,916	80,215	91,183	105,121	108,039	111,118	114,490	118,289	124,266	19,145	18.2%
	区別動態	自然動態	1,453	981	696	683	505	657	751	697	850	703		
		社会動態	▲ 1,560	▲ 1,677	▲ 1,183	1,206	2,123	2,244	2,073	2,592	2,100	976		
		人口増減数	▲ 133	▲ 327	▲ 264	2,320	2,695	3,097	3,363	3,925	4,047	2,377		
中央区	区別人口	総人口	140,707	140,291	139,596	151,597	167,100	170,264	172,264	174,046	175,052	178,429	11,329	6.8%
		世帯数	62,257	67,424	72,571	83,234	96,035	98,591	100,415	101,966	102,837	106,966	10,931	11.4%
	区別動態	自然動態	884	490	280	396	282	457	509	432	532	568		
		社会動態	▲ 98	▲ 2,239	683	2,605	1,252	2,882	920	1,137	156	1,103		
		人口増減数	838	▲ 1,503	979	3,432	1,805	3,468	1,656	1,552	1,006	1,786		
南区	区別人口	総人口	218,185	233,137	238,652	243,042	246,367	247,380	247,107	247,083	248,411	247,096	729	0.3%
		世帯数	78,592	90,109	98,194	105,084	109,466	110,988	111,604	112,320	113,798	112,423	2,957	2.7%
	区別動態	自然動態	2,207	1,492	1,184	950	675	720	718	693	790	615		
		社会動態	1,106	▲ 1,029	▲ 1,420	▲ 923	▲ 684	▲ 242	▲ 1,185	▲ 946	▲ 363	▲ 650		
		人口増減数	3,370	639	665	264	493	968	▲ 157	151	1,164	366		
城南区	区別人口	総人口	120,622	124,487	124,224	126,474	128,663	128,719	129,067	128,927	128,844	128,659	▲ 4	0.0%
		世帯数	49,458	53,798	56,674	59,914	61,403	61,784	62,211	62,354	62,424	62,266	863	1.4%
	区別動態	自然動態	1,090	729	472	433	265	310	425	286	289	270		
		社会動態	▲ 331	▲ 744	▲ 276	▲ 542	797	▲ 418	19	▲ 742	▲ 359	▲ 162		
		人口増減数	819	12	244	7	1,173	▲ 48	506	▲ 433	▲ 11	11		
早良区	区別人口	総人口	176,724	188,207	196,796	203,671	209,570	210,580	211,308	211,588	211,973	211,553	1,983	0.9%
		世帯数	60,089	67,479	75,167	81,996	87,140	88,595	89,746	90,592	91,333	90,254	3,114	3.6%
	区別動態	自然動態	1,732	1,237	1,031	807	749	625	726	593	783	625		
		社会動態	1,488	1,643	613	▲ 710	598	▲ 254	▲ 564	▲ 773	▲ 874	▲ 426		
		人口増減数	3,367	3,033	1,784	180	1,773	962	613	153	235	459		
西区	区別人口	総人口	122,454	137,953	154,667	166,664	179,387	181,753	183,614	185,288	188,085	193,280	13,893	7.7%
		世帯数	37,294	45,139	53,789	61,725	68,929	70,897	72,518	73,968	75,951	78,018	9,089	13.2%
	区別動態	自然動態	846	736	767	828	567	689	729	553	673	575		
		社会動態	1,139	5,154	1,615	1,455	958	1,635	759	1,350	1,740	1,670		
		人口増減数	2,041	5,976	2,453	2,325	1,615	2,458	1,660	2,005	2,671	2,491		

資料：区別人口…国勢調査

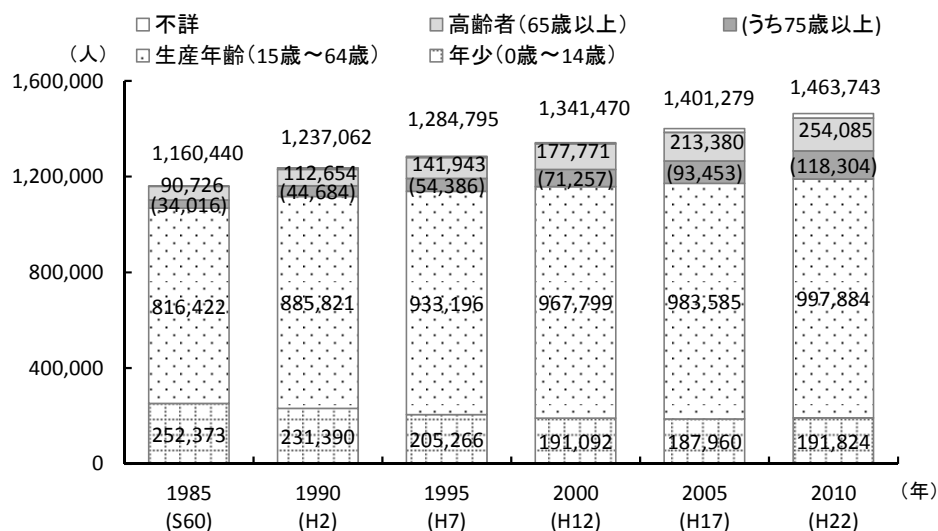
区別動態…福岡市市民局

(注)「区別動態」は各年とも1年間の増減数

(注)「人口増加数」には、自然動態、社会動態のほか、帰化、国籍離脱等による増減を含む

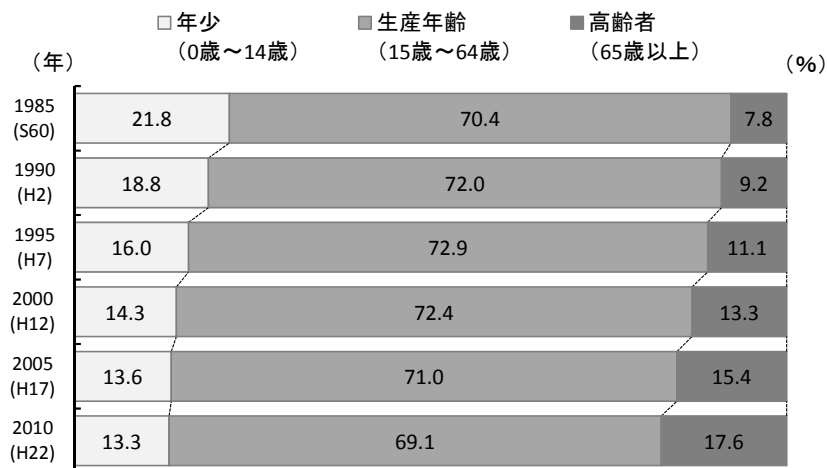
5) 年齢別人口の推移

年齢3区分人口の推移



資料: 国勢調査

年齢3区分構成比の推移



資料: 国勢調査

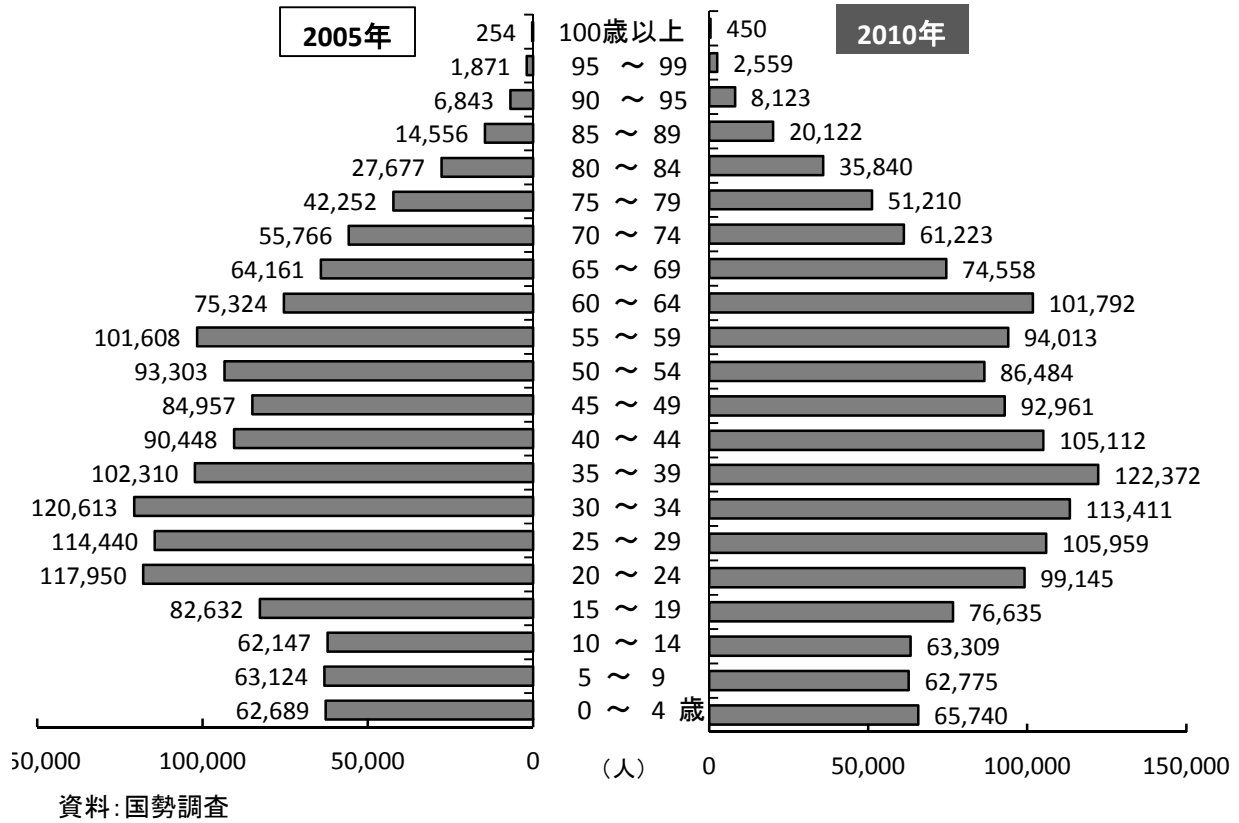
(注) 構成の算出に当たっては総数から年齢不詳を除外している

(年)	1985 (S60)	1990 (H2)	1995 (H7)	2000 (H12)	2005 (H17)	2010 (H22)
年少 (0歳～14歳)	252,373 (21.8%)	231,390 (18.8%)	205,266 (16.0%)	191,092 (14.2%)	187,960 (13.4%)	191,824 (13.1%)
生産年齢 (15歳～64歳)	816,422 (70.4%)	885,821 (72%)	933,196 (72.9%)	967,799 (72.1%)	983,585 (70.2%)	997,884 (68.2%)
高齢者 (65歳以上)	90,726 (7.8%)	112,654 (9.2%)	141,943 (11.1%)	177,771 (13.2%)	213,380 (15.2%)	254,085 (17.4%)
高齢者 (75歳以上)	34,016 (2.9%)	44,684 (3.6%)	54,386 (4.2%)	71,257 (5.3%)	93,453 (6.7%)	118,304 (8.1%)

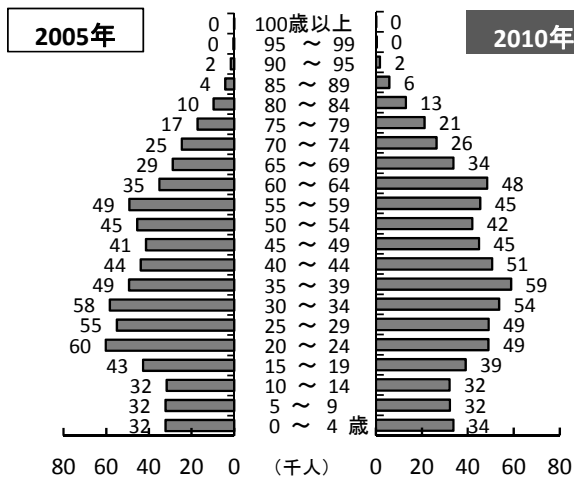
資料: 国勢調査

(注) 構成比の算出に当たっては総数から年齢不詳を除外している

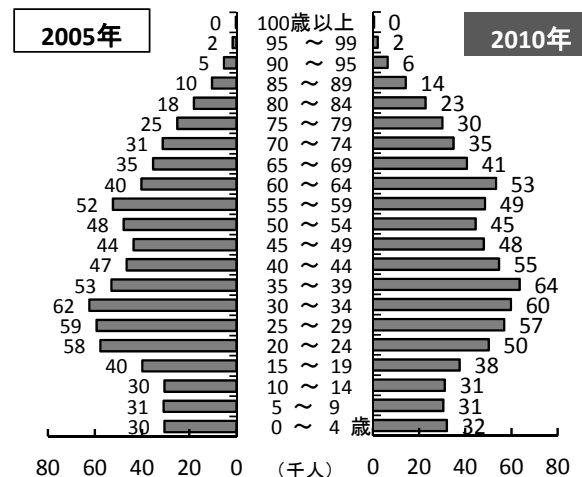
人口ピラミッド



男性

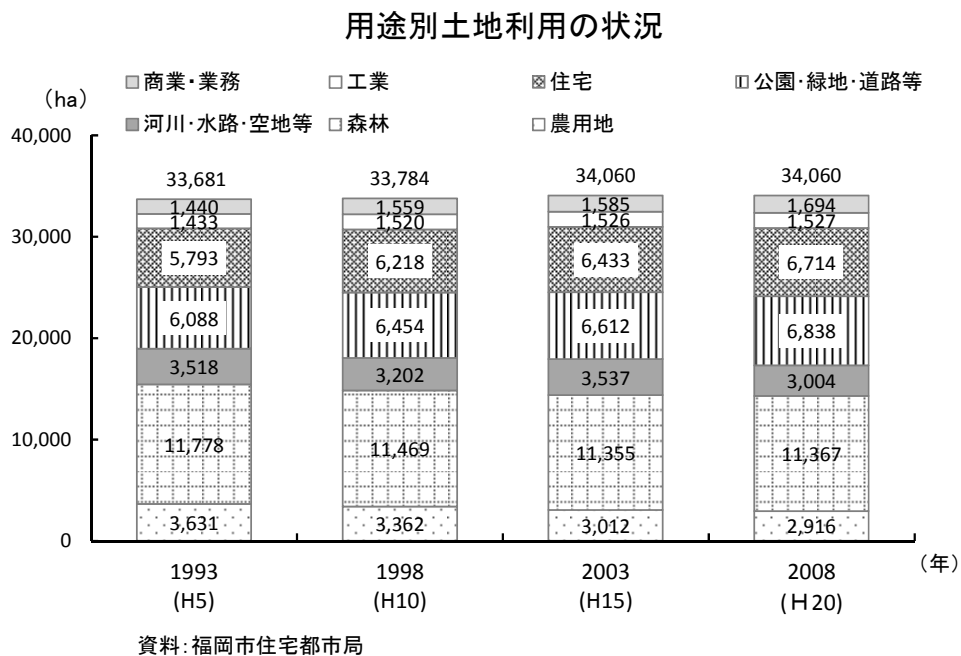


女性



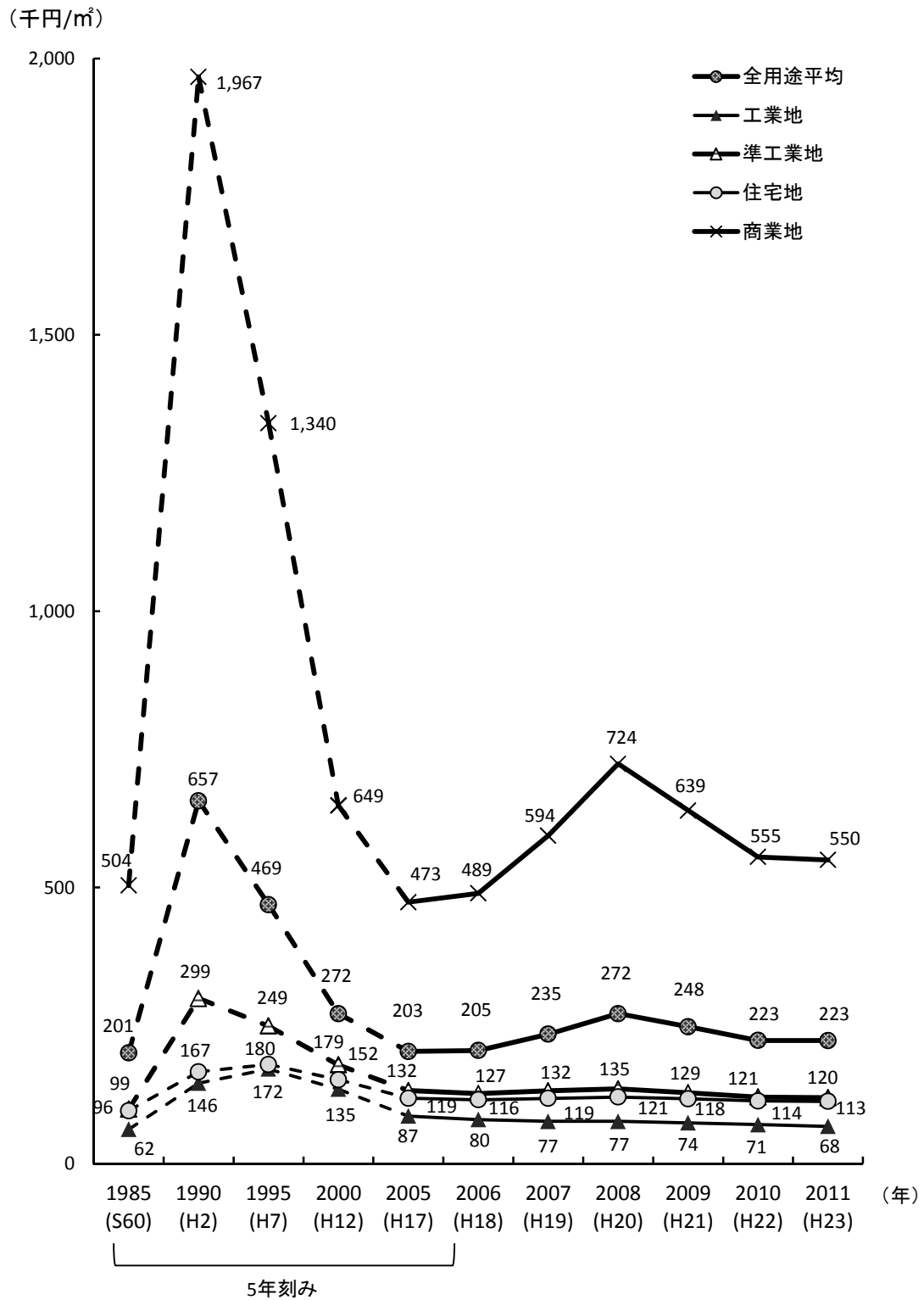
2. 土地利用

1) 用途別土地利用の状況



2) 地価動向

公示地価の推移

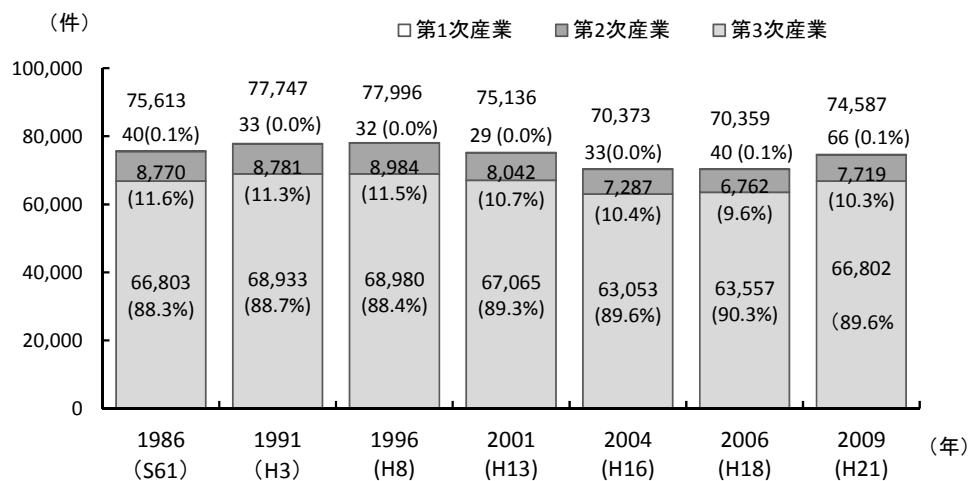


資料：国土交通省「公示地価」、福岡市財政局

3. 経済

1) 産業構造

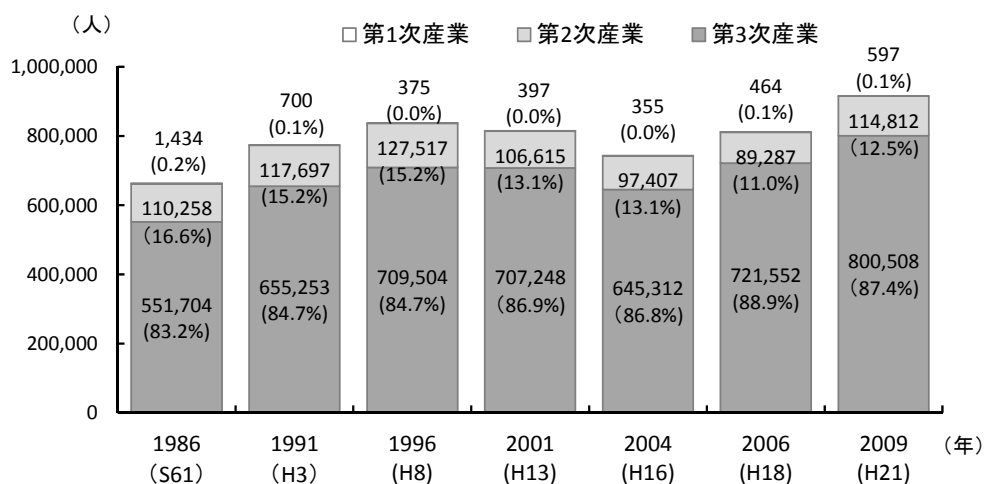
福岡市の産業構造（事業所数）



資料：事業所・企業統計調査、平成21年経済センサス基礎調査

(注)平成21年経済センサスより調査手法が変更されているため、2006年以前との比較は参考程度

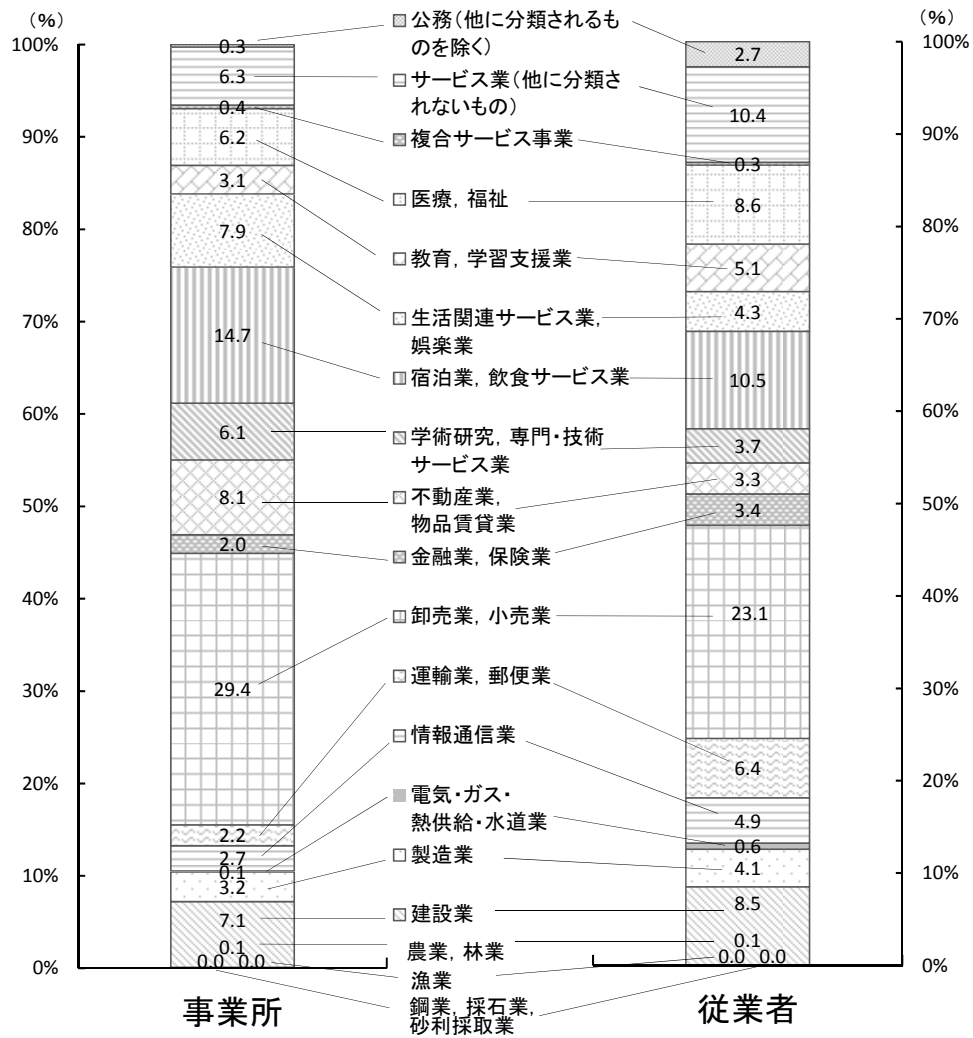
福岡市の産業構造（従業者数）



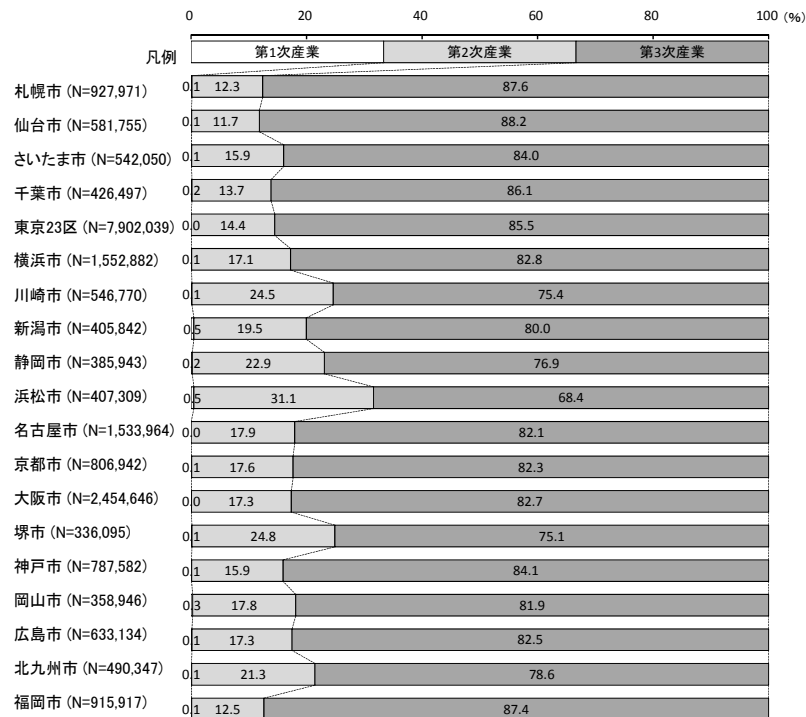
資料：事業所・企業統計調査、平成21年経済センサス基礎調査

(注)平成21年経済センサスより調査手法が変更されているため、2006年以前との比較は参考程度

福岡市の産業分類別事業所数・従業者数構成比（2009 年）

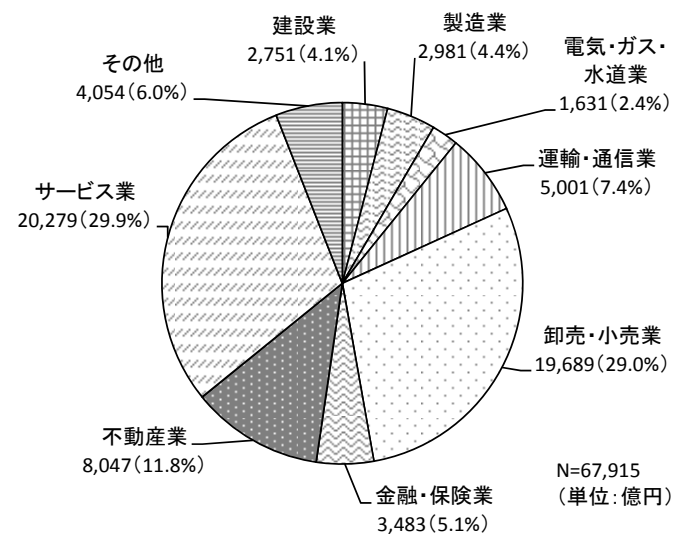


産業構造別従業者数構成比【大都市比較】（2009 年度）



資料：平成21年経済センサス基礎調査

福岡市の市内総生産（名目）内訳（2008 年度）



資料：福岡市民経済計算

業種別事業者数（非農林水産業）

（事業所）

		1986 (S61)	1991 (H3)	1996 (H8)	2001 (H13)
事業所数	鉱業	19	17	8	8
	建設業	5,186	5,330	5,752	5,232
	製造業	3,565	3,434	3,224	2,802
	電気・ガス・熱供給・水道業	56	55	94	109
	運輸・通信業	2,373	2,511	2,609	2,501
	卸売・小売業、飲食店	38,579	38,184	37,895	35,583
	金融・保険業	1,607	1,805	1,816	1,712
	不動産業	5,111	5,383	4,647	4,340
	サービス業	18,841	20,783	21,714	22,596
	公務	236	212	205	224

（事業所）

		2004 (H16)	2006 (H18)
事業所数	鉱業	6	4
	建設業	4,871	4,617
	製造業	2,410	2,141
	電気・ガス・熱供給・水道業	55	107
	情報通信業	1,381	1,568
	運輸業	1,583	1,576
	卸売・小売業	22,372	22,113
	金融・保険業	1,449	1,399
	不動産業	4,536	4,297
	飲食店、宿泊業	11,512	10,802
	医療、福祉	3,568	4,222
	教育、学習支援業	1,884	2,295
	複合サービス事業	253	393
	サービス業(他に分類されないもの)	14,460	14,572
	公務(他に分類されないもの)	-	213

（事業所）

		2009 (H21)
事業所数	鉱業、採石業、砂利採取業	15
	建設業	5,312
	製造業	2,392
	電気・ガス・熱供給・水道業	77
	情報通信業	2,049
	運輸業、郵便業	1,672
	卸売業、小売業	21,934
	金融業、保険業	1,487
	不動産業、物品賃貸業	6,044
	学術研究、専門・技術サービス業	4,581
	宿泊業、飲食サービス業	10,997
	生活関連サービス業、娯楽業	5,898
	教育、学習支援業	2,300
	医療、福祉	4,597
	複合サービス事業	274
サービス業(他に分類されないもの)	4,686	
公務(他に分類されるものを除く)	206	

資料：事業所・企業統計調査、平成21年経済センサス基礎調査

（注）2004年は民営事業所のみを対象に調査

業種別従業者数（非農林水産業）

（人）

	年	1986 (S61)	1991 (H3)	1996 (H8)	2001 (H13)
従業者数	鉱業	165	175	58	69
	建設業	60,685	66,837	76,535	63,320
	製造業	49,408	50,685	50,924	43,226
	電気・ガス・熱供給・水道業	4,626	4,504	6,730	5,938
	運輸・通信業	51,339	59,668	65,430	60,313
	卸売・小売業、飲食店	262,094	302,684	320,222	302,724
	金融・保険業	33,226	40,913	35,627	34,526
	不動産業	15,187	20,150	18,555	18,644
	サービス業	163,082	205,590	241,659	261,972
	公務	22,150	21,744	21,281	23,131

（人）

	年	2004 (H16)	2006 (H18)
従業者数	鉱業	42	20
	建設業	57,885	54,816
	製造業	39,480	34,451
	電気・ガス・熱供給・水道業	5,174	6,248
	情報通信業	35,851	43,466
	運輸業	41,712	44,157
	卸売・小売業	210,872	208,945
	金融・保険業	27,597	30,044
	不動産業	19,275	20,402
	飲食店、宿泊業	79,551	79,915
	医療、福祉	55,140	68,455
	教育、学習支援業	20,996	39,904
	複合サービス事業	2,644	6,593
	サービス業(他に分類されないもの)	146,500	149,513
	公務(他に分類されないもの)	-	23,910

（人）

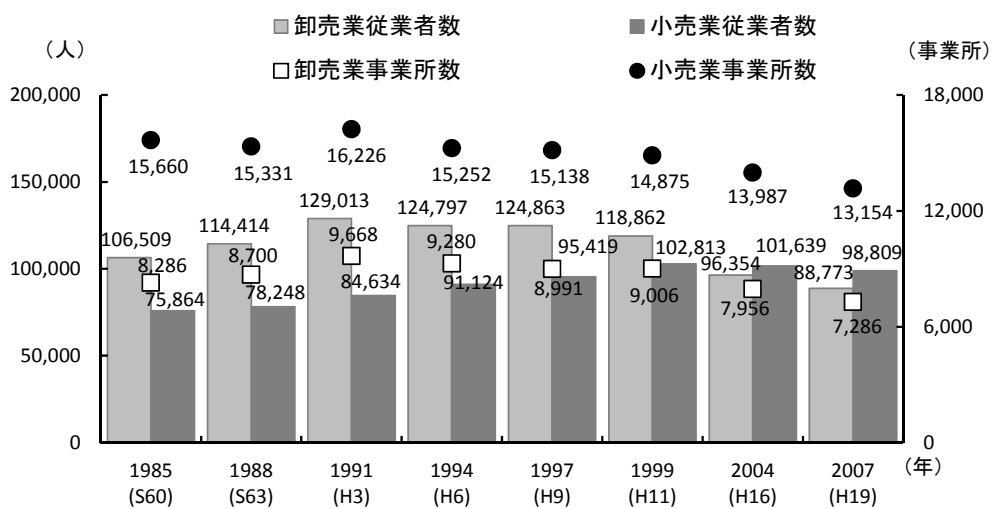
年		2009 (H21)
従業者数	鉱業、採石業、砂利採取業	109
	建設業	77,531
	製造業	37,172
	電気・ガス・熱供給・水道業	5,896
	情報通信業	44,910
	運輸業、郵便業	58,960
	卸売業、小売業	211,273
	金融業、保険業	31,242
	不動産業、物品賃貸業	30,656
	学術研究、専門・技術サービス業	33,904
	宿泊業、飲食サービス業	96,569
	生活関連サービス業、娯楽業	39,511
	教育、学習支援業	46,869
	医療、福祉	78,352
	複合サービス事業	2,857
サービス業(他に分類されないもの)	94,826	
公務(他に分類されるものを除く)	24,683	

資料：事業所・企業統計調査、平成21年経済センサス基礎調査

（注）2004年は民営事業所のみを対象に調査

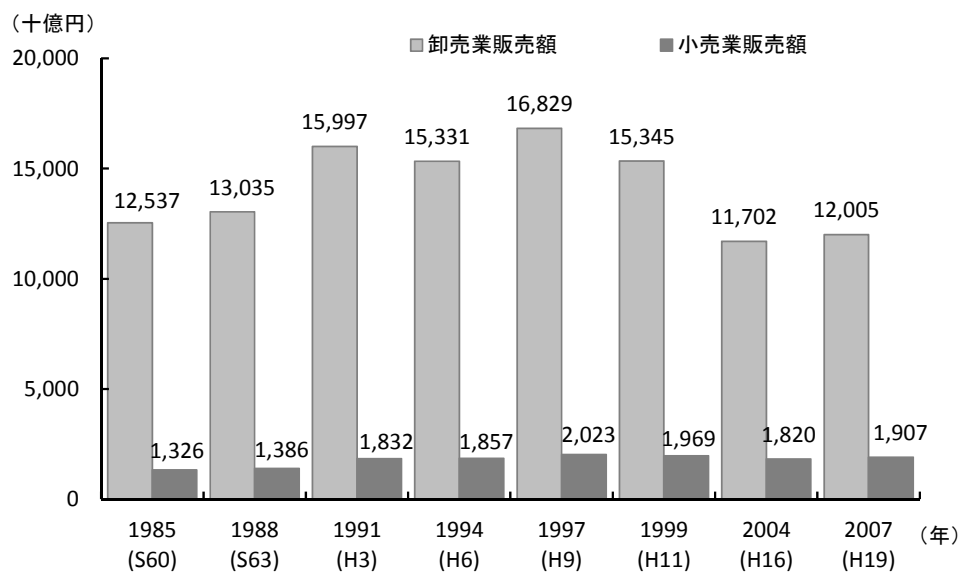
2) 商業

卸売業・小売業の事業所数、従業者数の状況



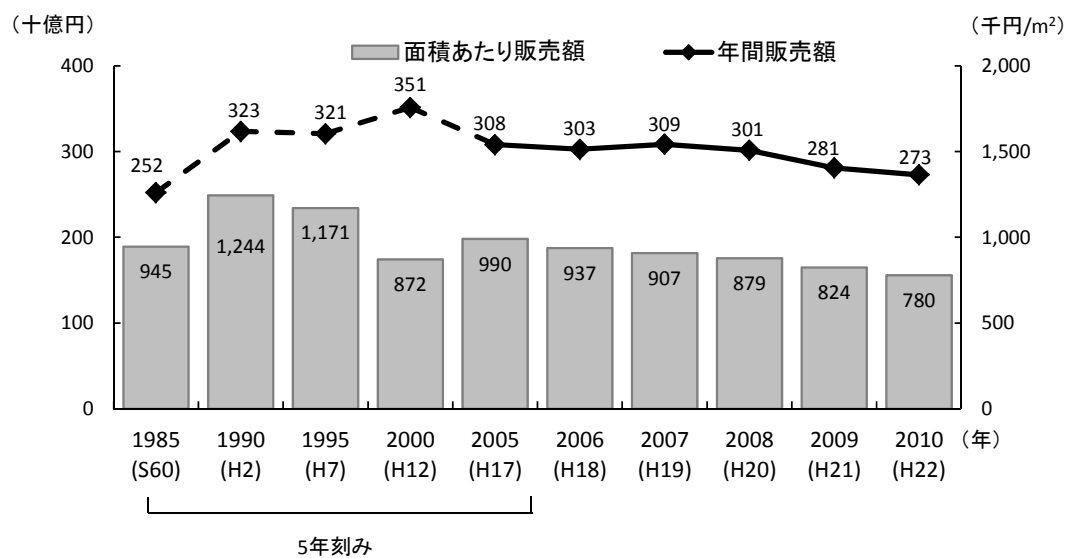
資料: 経済産業省「商業統計調査」

卸売業・小売業の年間販売額の状況



資料: 経済産業省「商業統計調査」

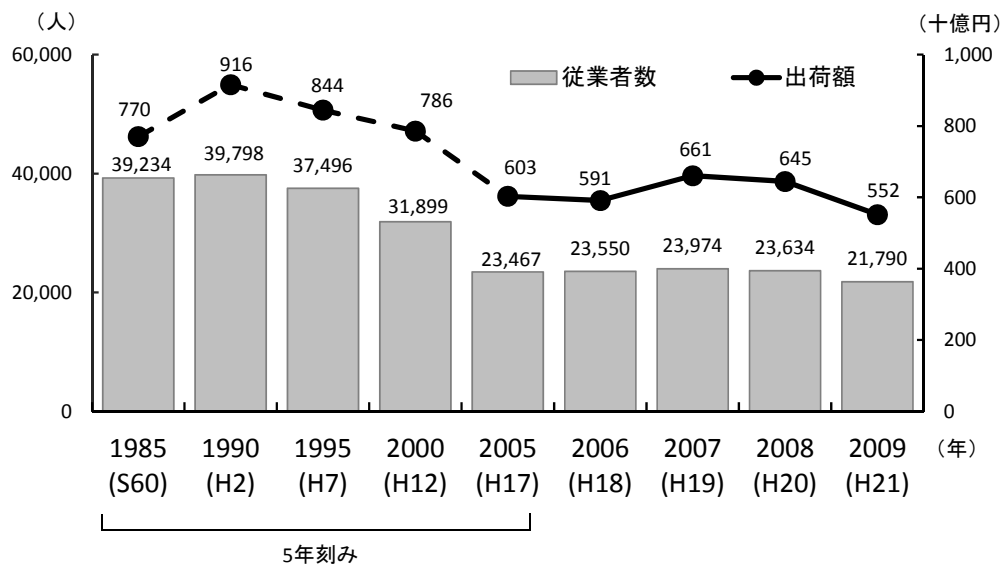
大規模小売店における販売額の推移



資料: 経済産業省「商業販売統計年報」

3) 工業

工業の状況



単位: 事業所

年	1985 (S60)	1990 (H2)	1995 (H7)	2000 (H12)	2005 (H17)	2006 (H18)	2007 (H19)	2008 (H20)	2009 (H21)
事業所数	1,806	1,801	1,633	1,433	1,058	977	1,041	1,039	948

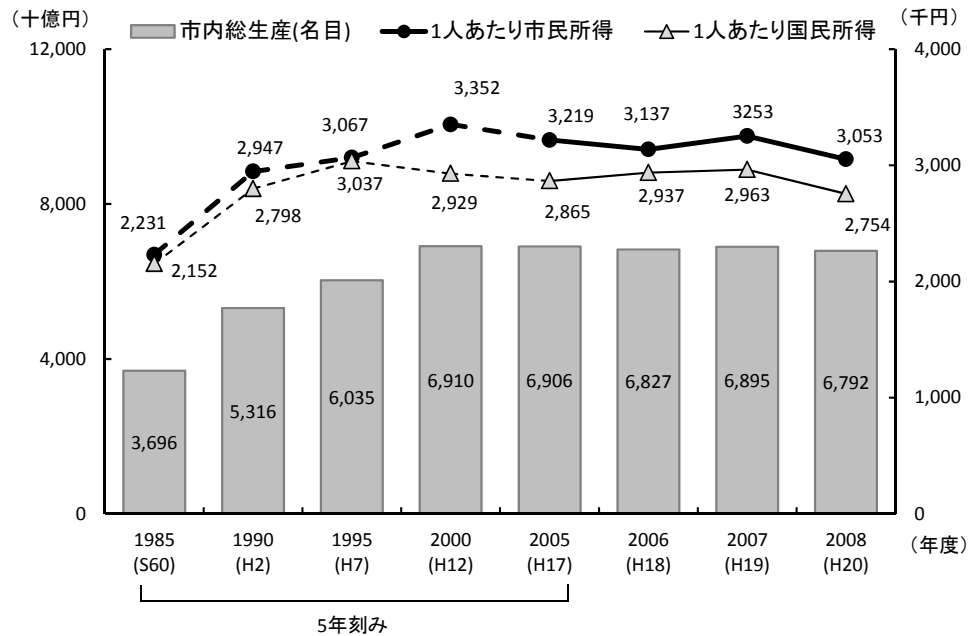
資料: 経済産業省「工業統計調査」

(注) 従業員数は、常用雇用者(1ヶ月を超える雇用など)、個人事業主
および無休家族従業員の合計

(注) 従業員4人以上の事業所

4) 市民経済

市内総生産、市民所得の推移



資料: 福岡市総務企画局「福岡市民経済計算」

国民所得…内閣府経済社会総合研究所「国民経済計算年報」

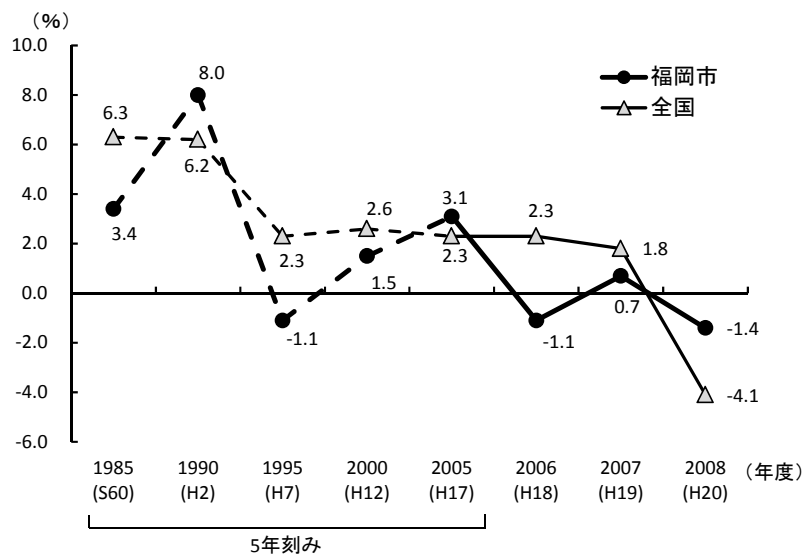
(注) 1985・1990・1995は、平成11年度当時の推計方法とデータによる遡及改訂の結果

(注) 2000・2005・2008は、平成20年度当時の推計方法とデータによる遡及改訂の結果

(注) 1985・1990・1995の1人あたりの国民所得は、2001年の集計による

(注) 2005年以降の1人あたりの国民所得は、内閣府経済社会総合研究所国民経済計算部
企画調査課「国民経済計算年報」

経済成長率の推移

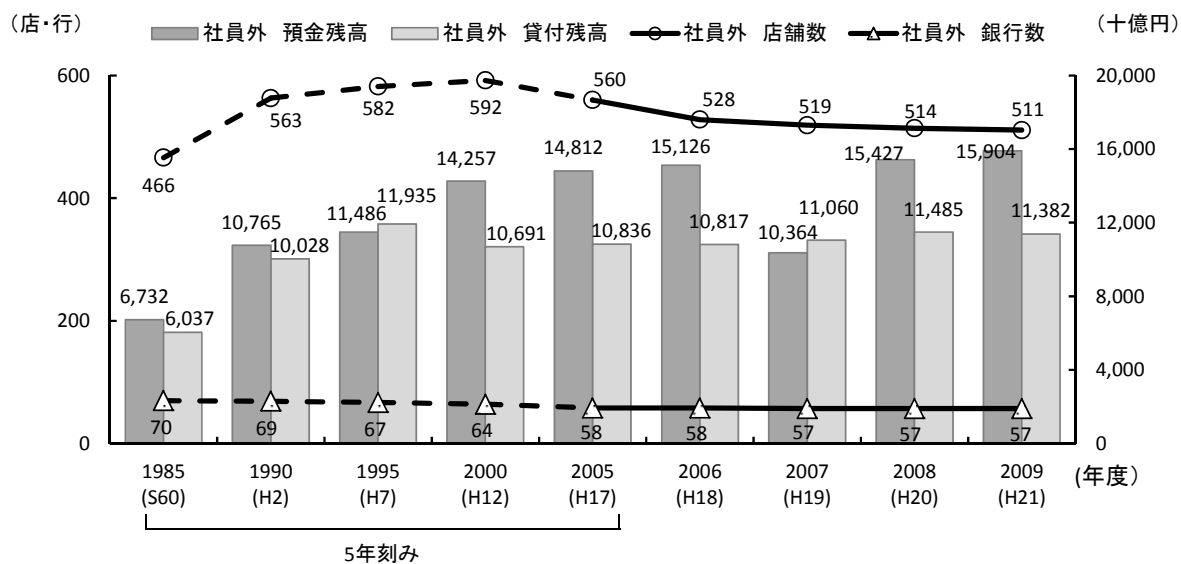


資料: 福岡市…福岡市統計書(平成22年版・1995年以前は平成13年版)

全国…内閣府

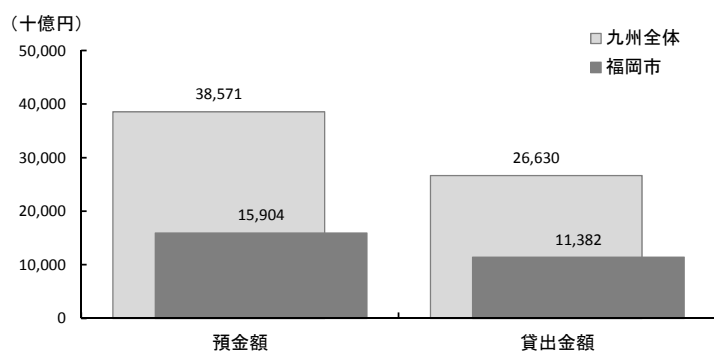
5) 金融機関

金融機関の状況



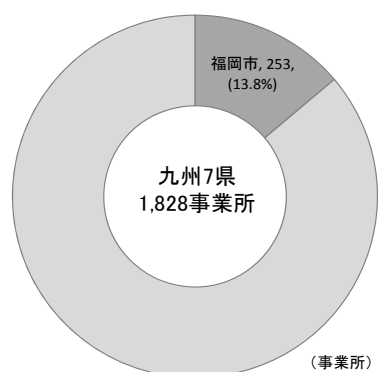
資料: 社団法人福岡銀行協会

福岡市と九州の預金額・貸出金額(2009 年度)



資料: 九州全体…日本銀行「預金・貸出関連統計」福岡市…社団法人福岡銀行協会

福岡市と九州の銀行事業所数(2009 年)

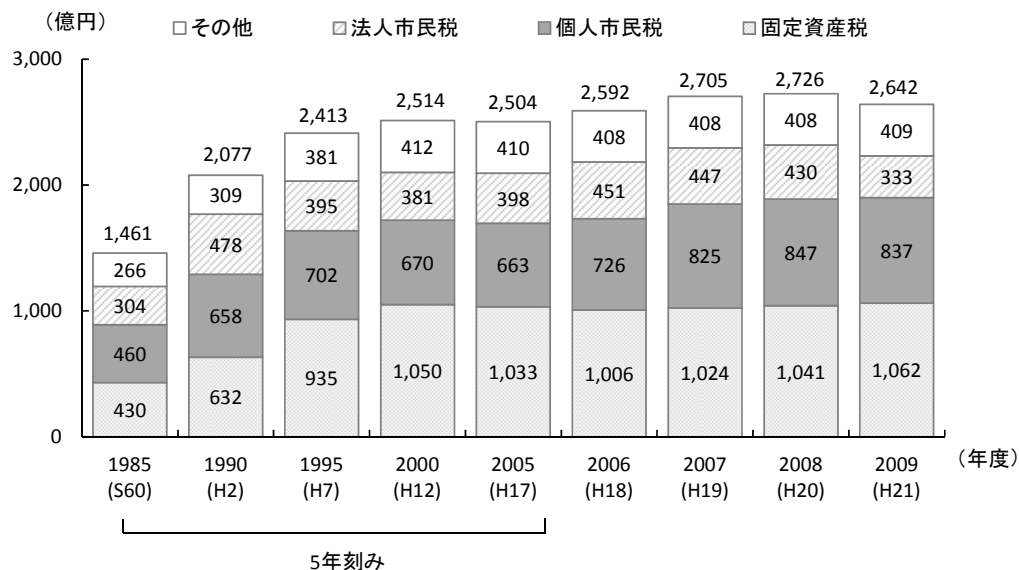


資料: 平成21年経済センサス基礎調査

4. 財政状況

1) 歳入

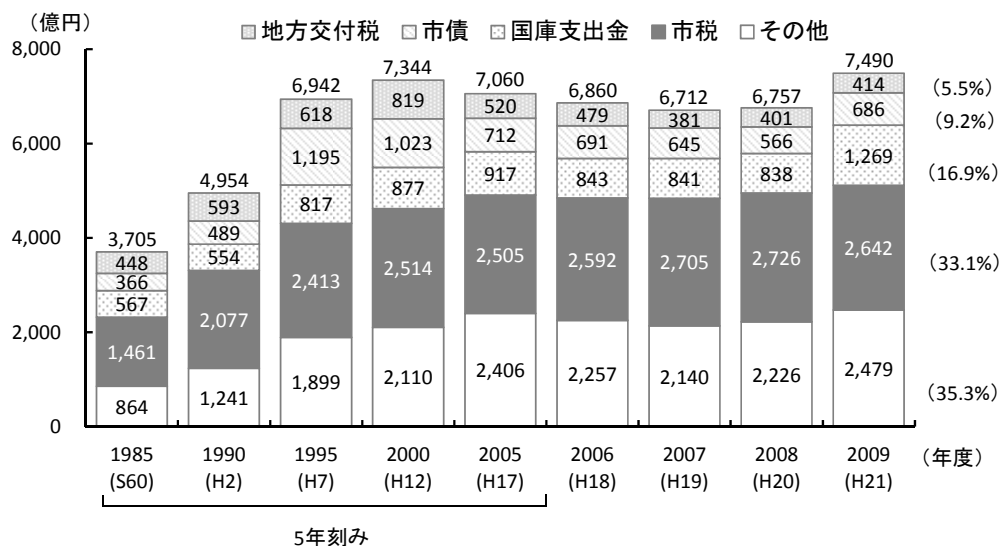
市税収入の推移



資料: 福岡市財政局

(注) 決算ベース

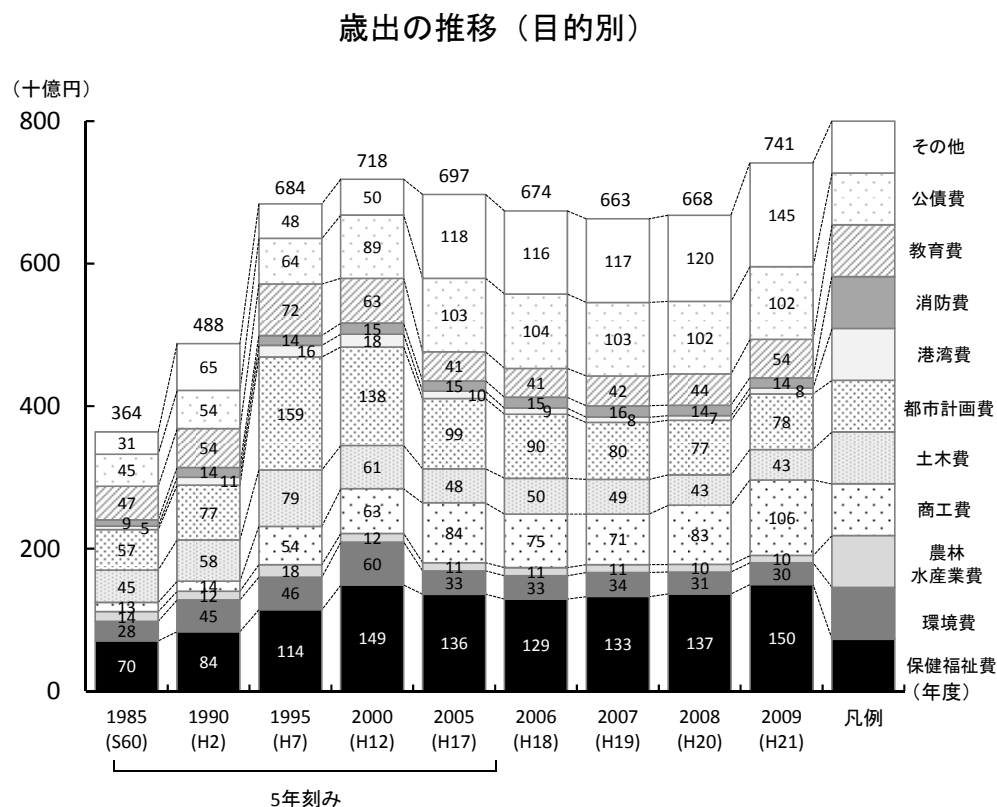
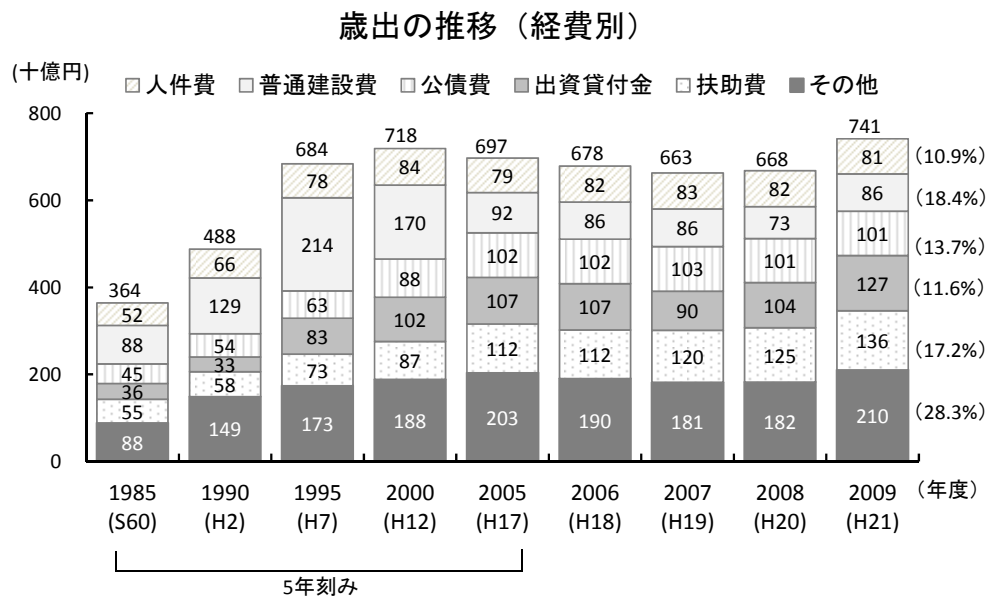
歳入の推移



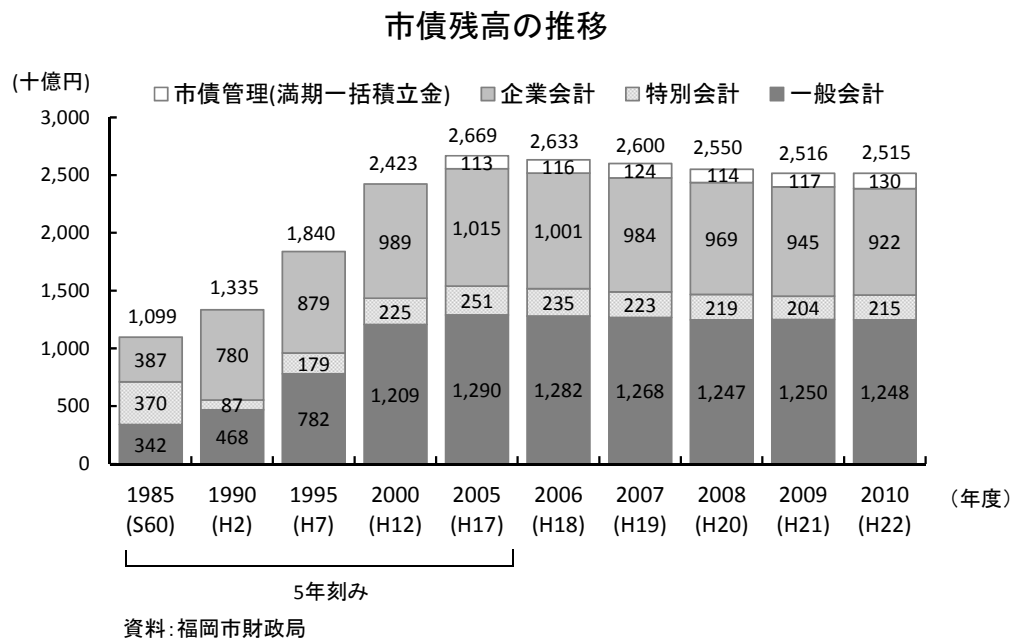
資料: 福岡市財政局

(注) 一般会計・決算ベース

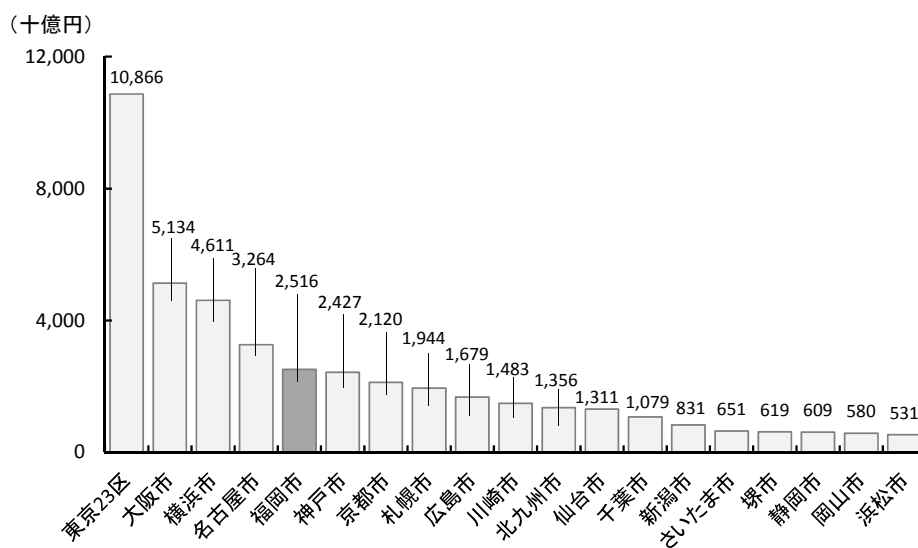
2) 歳出（経費別）



3) 市債残高の推移



地方債現在高【大都市比較】(2009 年度)



資料: 大都市統計協議会「大都市統計比較年表」(2009年)

5. 市民意識

1) 福岡市の将来像

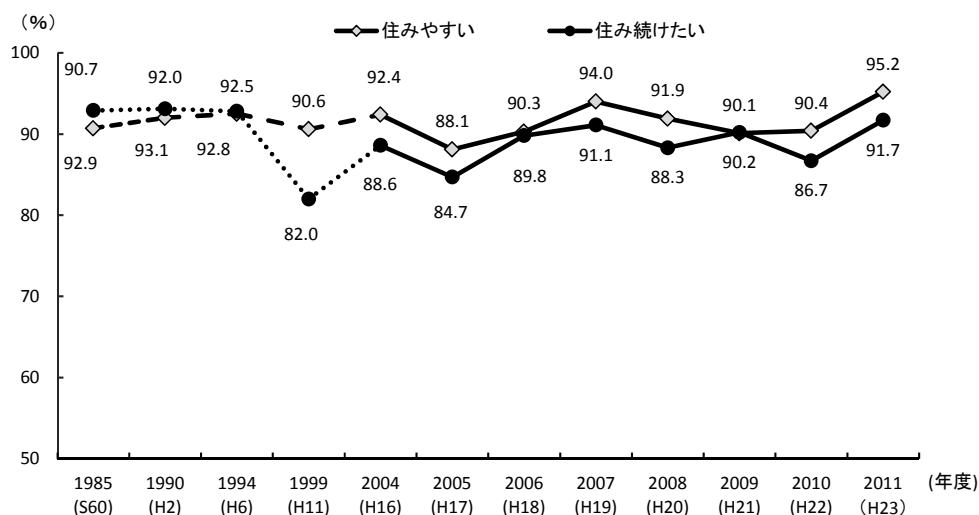
福岡市を将来どのような都市にしたいか

	1985 (S60)	1990 (H2)	1995 (H7)	1999 (H11)	2011 (H23)
1位	事故や災害、犯罪のない安全な都市 (43.8)	自然に恵まれた緑豊かな都市 (43.3)	生活環境がよく整備された暮らしやすい都市 (41.2)	生活環境が整備された暮らしやすい都市 (46.8)	事故や犯罪の少なさを誇る都市 (52.0)
2位	自然に恵まれた緑豊かな都市 (42.1)	住環境が整備された暮らしやすい都市 (42.3)	自然に恵まれた緑豊かな都市 (40.9)	障害者やお年寄り、子どもなど弱い立場の人を大切にする福祉都市 (36.9)	十分に整備された生活環境 (36.7)
3位	住環境が整備された暮らしやすい都市 (41.9)	事故や災害、犯罪のない安全な都市 (41.4)	事故や災害、犯罪のない安全な都市 (36.1)	自然に恵まれた緑豊かな都市 (36.3)	活力ある経済活動 (31.5)
4位	公害のない清潔な都市 (24.7)	障害者や老人など弱い立場にある人を大切にする福祉都市 (26.1)	障害者やお年寄り、子どもなど弱い立場の人を大切にする福祉都市 (30.6)	事故や災害、犯罪のない安全な都市 (34.3)	高齢者や障がい者などすべての方が社会参加しやすい環境 (30.7)
5位	弱い人の立場を大切にする福祉都市 (22.8)	公害のない清潔な都市 (20.7)	水に強い節水型都市 (30.3)	災害時の備えが整った安心して暮らせる都市 (17.9)	災害への備え (27.0)

資料：福岡市「市政に関する意識調査」の該当設問のある年度から抽出

(注)各年度1位から3位までの合計による上位5項目

福岡市の住みやすさ評価と定住志向



資料：福岡市「市政に関する意識調査」の該当設問のある年度から抽出

(注)2004年は、「市政に関する信頼度調査」

(注)1999年以前の住みやすさについての設問は「非常に住みやすい」「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」の合算

(注)2004年以降の住みやすさについての設問は「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」の合算

(注)1999年以前の定住志向についての設問は「ぜひいつまでも住み続けたい」「なるべく住んでいたい」の合算

(注)2004年以降の定住志向についての設問は「ぜひ住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」の合算

(注)件数：1985年=1,630件、1990年=1,672件、1994年=1,763件、1999年=1,704件

2004年=1,745件、2005年=1,779件、2006年=2,254件、2007年=2,373件、2008年=2,322件

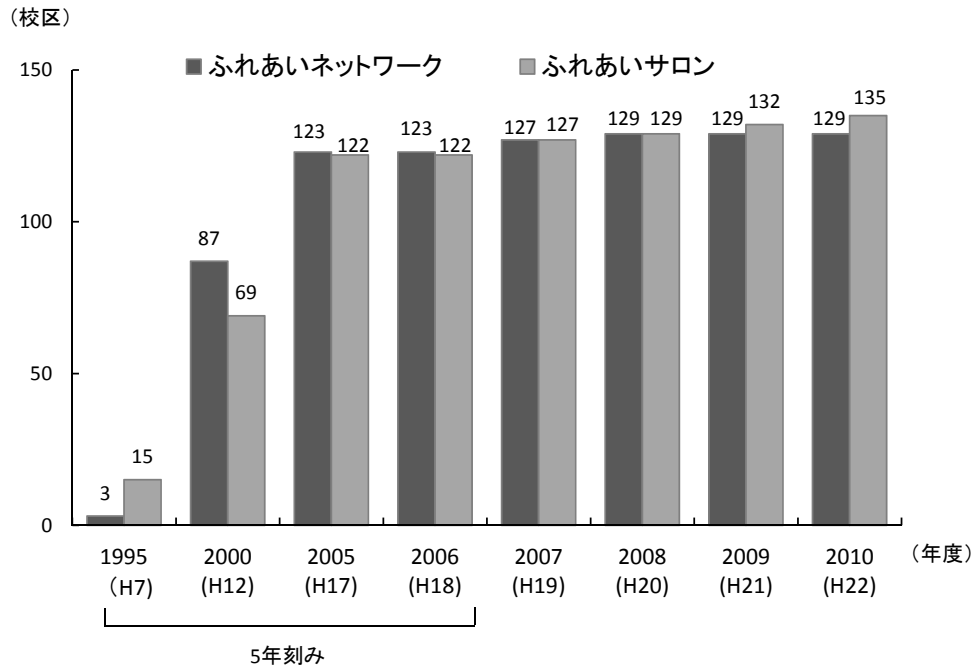
2009年=2,633件、2010年=2,531件

分野別指標

1. 地域・市民とともにつくる都市

1) 市民が主体的に取り組む活動

ふれあいネットワーク、ふれあいサロン助成校区数の推移



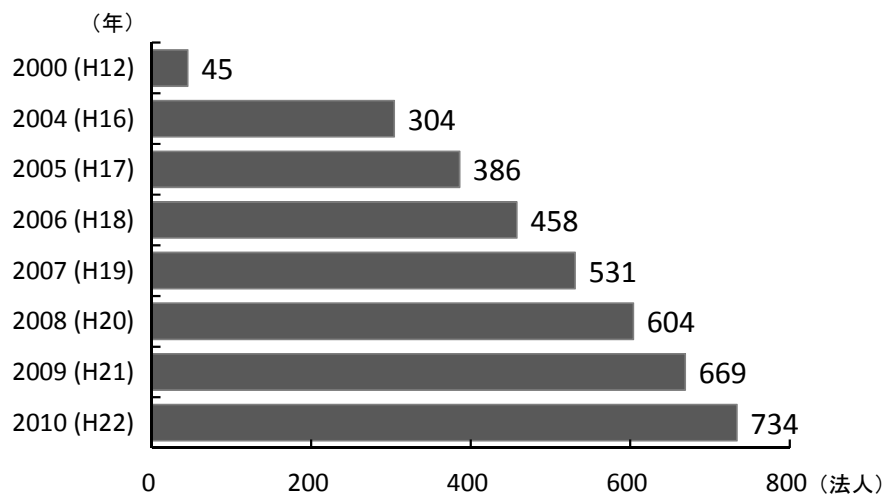
資料: 福岡市保健福祉局

(注) ふれあいネットワーク…地域住民が関係機関と連携しながら、高齢者や障がい者を見守り、助け合っていく小学校区単位の支援体制

(注) ふれあいサロン…集会場などで実施する、一人暮らしの高齢者等と地域の住民の交流会 (レクリエーションや健康相談など)

2) 市民自ら参加し支えあう地域づくり

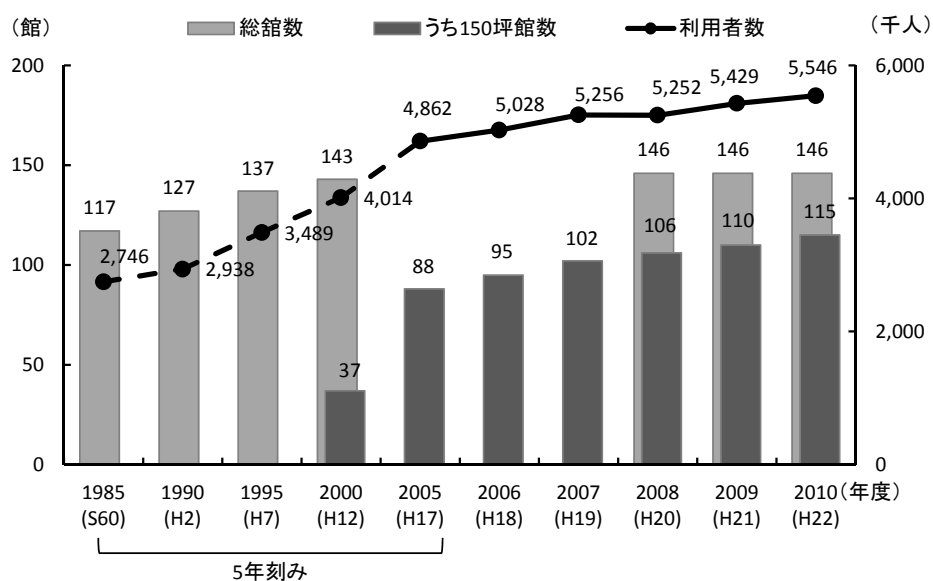
NPO 法人数



資料: 福岡市市民局

3) 市民が集い活動できる場の整備

公民館の利用状況



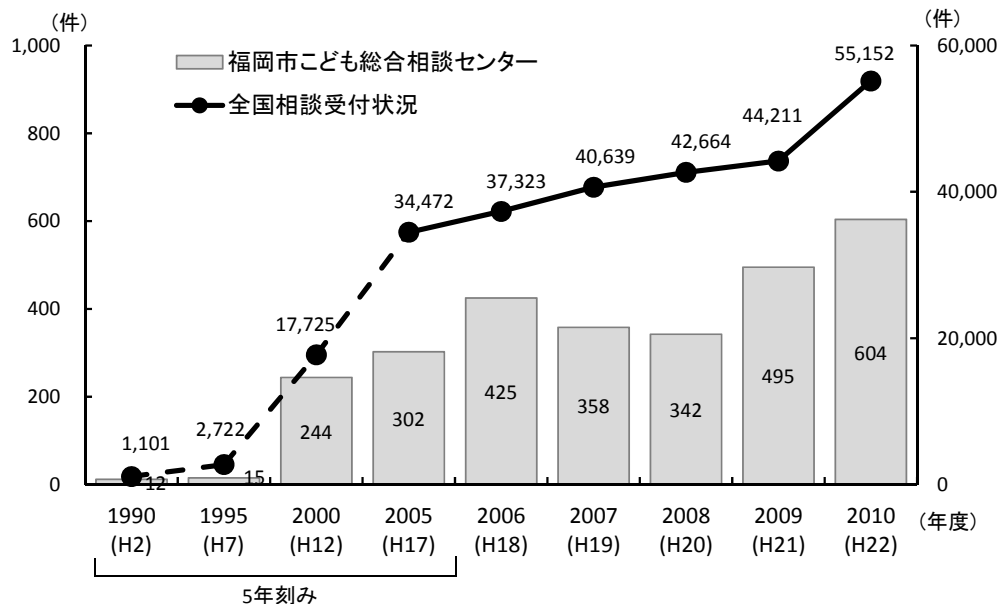
資料: 福岡市市民局

(注) 150坪館化は、1993年以降

2. 子どもが夢を描ける都市

1) 子どもの権利を尊重する社会づくり

福岡市こども総合相談センターと全国の虐待相談件数推移

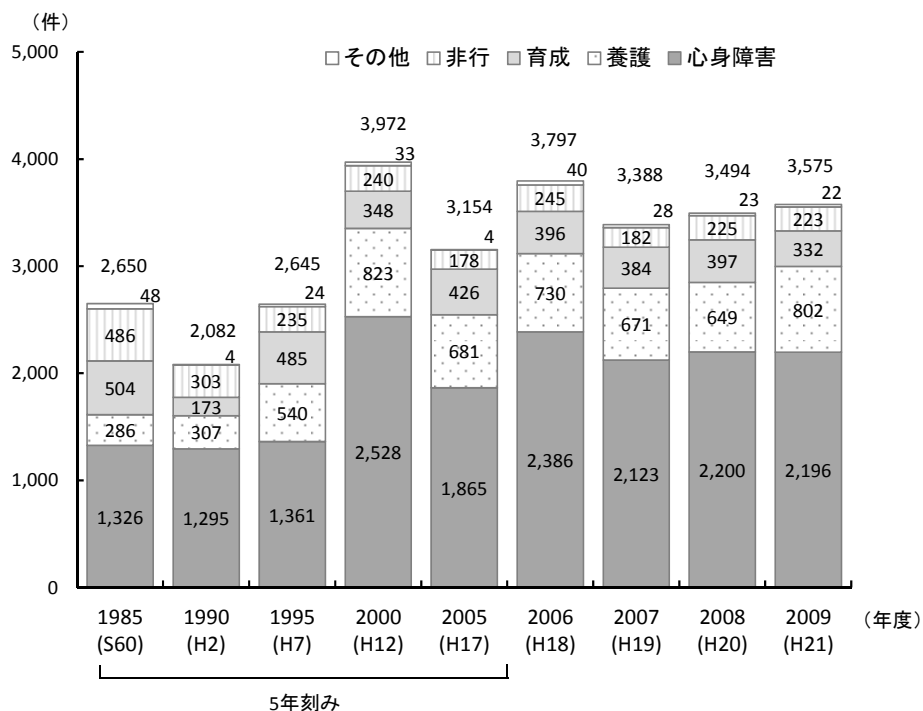


資料: 福岡市こども未来局

厚生労働省「児童相談所における児童虐待相談対応件数」

(注) 2010年度の全国の件数は、宮城県、福島県を除いて集計した速報値

福岡市こども総合センターの内容別児童相談件数



資料: 福岡市保健福祉局、福岡市こども未来局

教育相談の状況（スクールカウンセラー等）

		年度	1996 (H8)	2000 (H12)	2005 (H17)	2010 (H22)	備考
スクールカウンセラー	配置校数(校)		3	13	68	71	平成8年度から実施(本格実施は13年度～)
	相談件数(件)		597	3,417	16,452	24,957	
学校巡回カウンセラー	配置人員(人)		4	7	—	—	平成7から16年度まで学校巡回カウンセラー
	相談件数(件)		1,525	2,301	—	—	
教育カウンセラー	教育センター	相談件数(件)	2,268	3,373	4,404	5,277	平成15年度に教育相談課新設 平成19年度に教育センター相談機能を教育 相談課に統合 平成22年度から緊急支援を除く
	教育相談課	相談件数(件)	—	—	4,929		
スクールソーシャルワーカー	配置校数(校)		—	—	—	6	平成20年度から開始
	相談件数(件)		—	—	—	692	

資料:福岡市教育委員会

(注)スクールカウンセラー…児童・生徒、保護者のカウンセリング等を行う、学校に配置された臨床心理士などの相談員

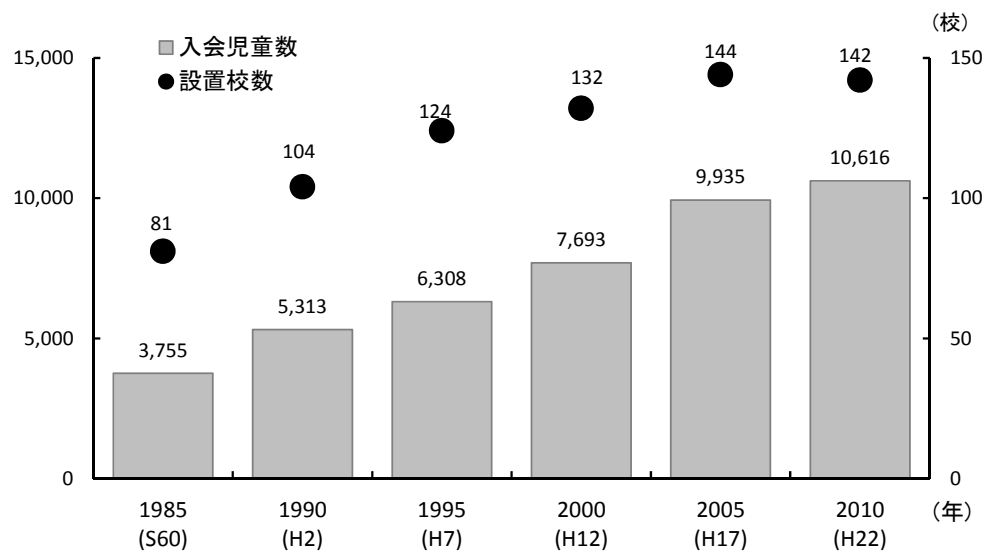
学校巡回カウンセラー…いじめ、不登校などの相談対応等を行う、臨床心理士等の相談員

教育カウンセラー…教育に関して、カウンセリングの発想や技法を駆使して効果的な教育の在り方を提案・展開する

スクールソーシャルワーカー…行政機関などの外部機関と教育機関との連携構築や、保護者の生活面での自立支援相談などを行う相談員

2) 子どもが生き生きと育つ環境づくり

留守家庭子どもの会の状況



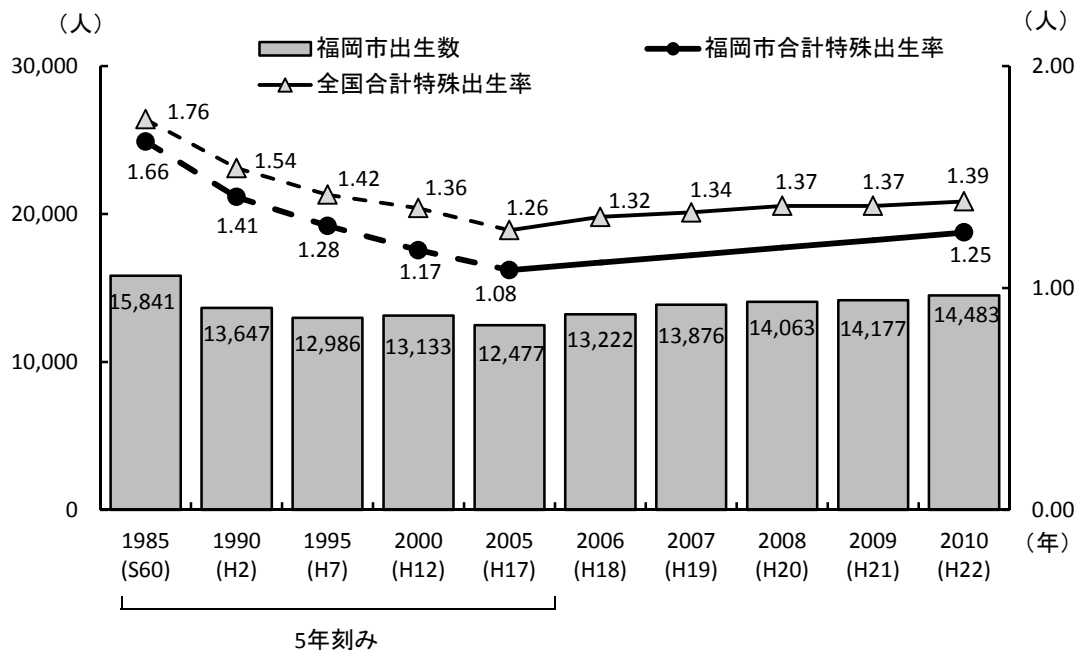
資料：福岡市こども未来局

(注)留守家庭子ども会…両親が共働きなどのため、放課後帰宅しても保護者が不在である児童を対象に、遊びと生活の場を提供し、その健全な育成を図る目的で実施

(注)1985年は8/1時点、1990年、1995年は5/1時点、2000年以降は4/20時点数値

3) 安心して産み育てられる環境づくり

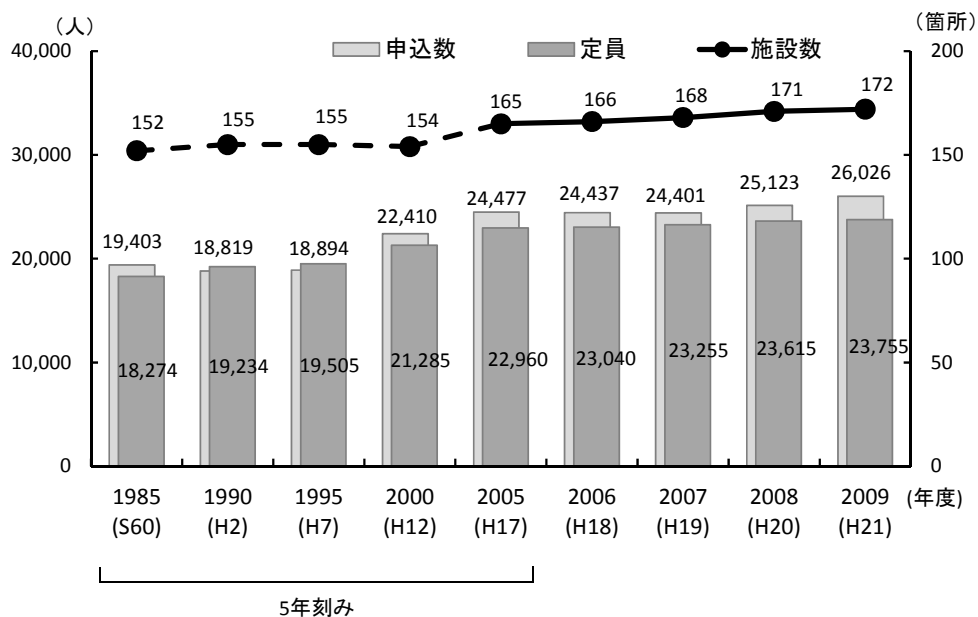
出生数、合計特殊出生率の推移



資料: 厚生労働省「人口動態統計」、福岡市こども未来局

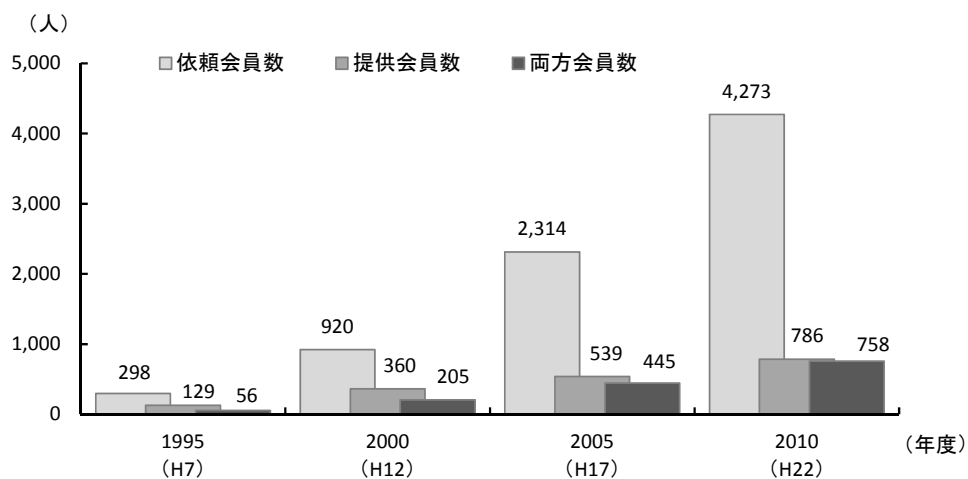
(注) 合計特殊出生率: 一人の女性が、その年の年齢別出生率で一生の間に産むとしたときの子どもの数(政令指定都市は5年おきの調査)

保育所の状況



資料: 福岡市こども未来局

ファミリー・サポート・センター事業



(年度)	1995 (H7)	2000 (H12)	2005 (H17)	2010 (H22)
活動回数	1,076	5,963	18,524	14,387

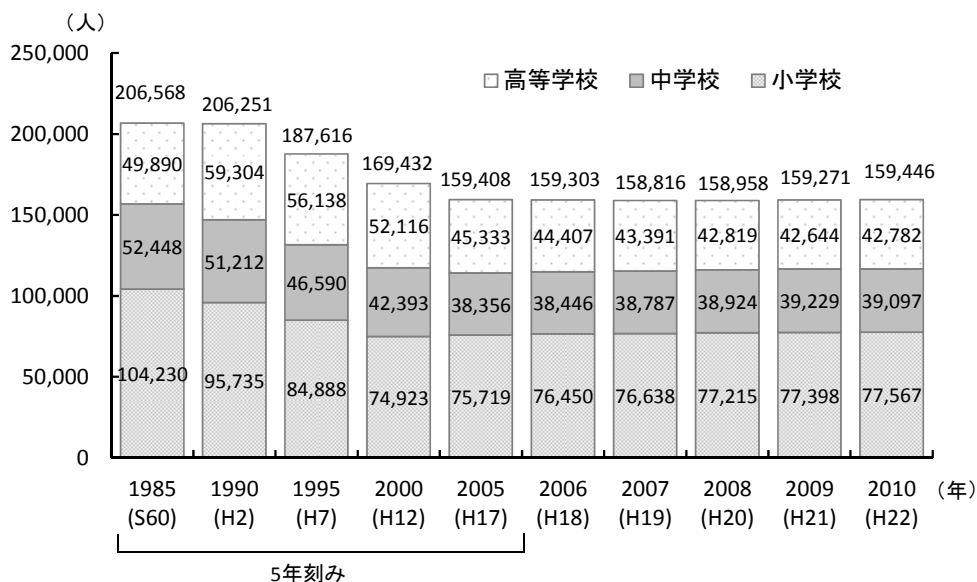
資料：福岡市こども未来局

(注)ファミリー・サポート・センター事業…育児を援助してほしい会員と援助したい会員が行う相互援助活動の子育て支援ネットワーク

(注)仕事と子育ての両立支援を目的に1994年9月より事業が開始され、2001年からは幅広く地域の子育て支援を目的として実施されている

4) 豊かな心とたくましく生きる力を育む福岡らしい教育の推進

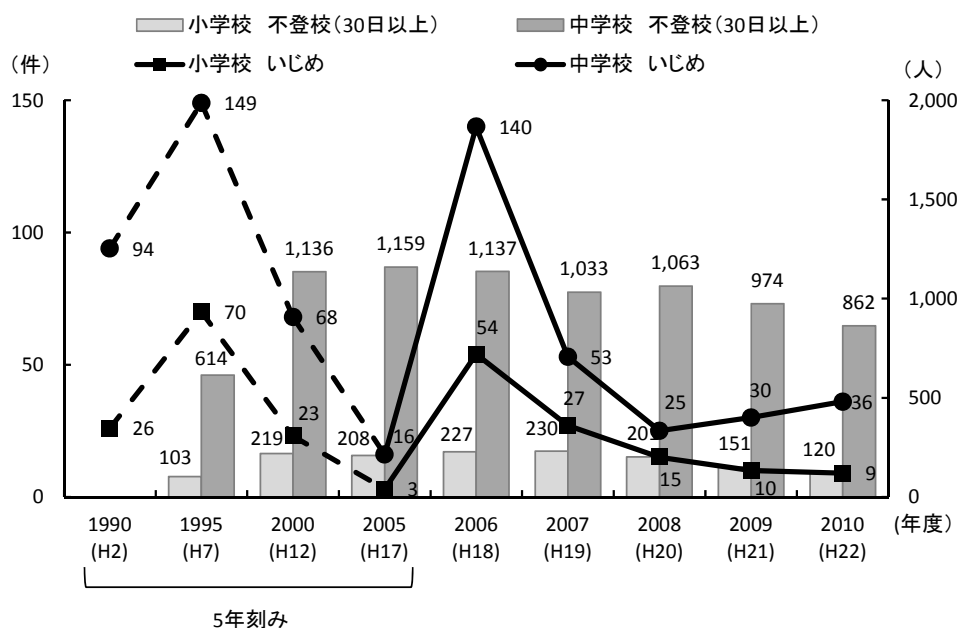
児童生徒数の推移



資料: 文部科学省「学校基本調査」

(注) 各年5月現在

いじめ、不登校の発生状況

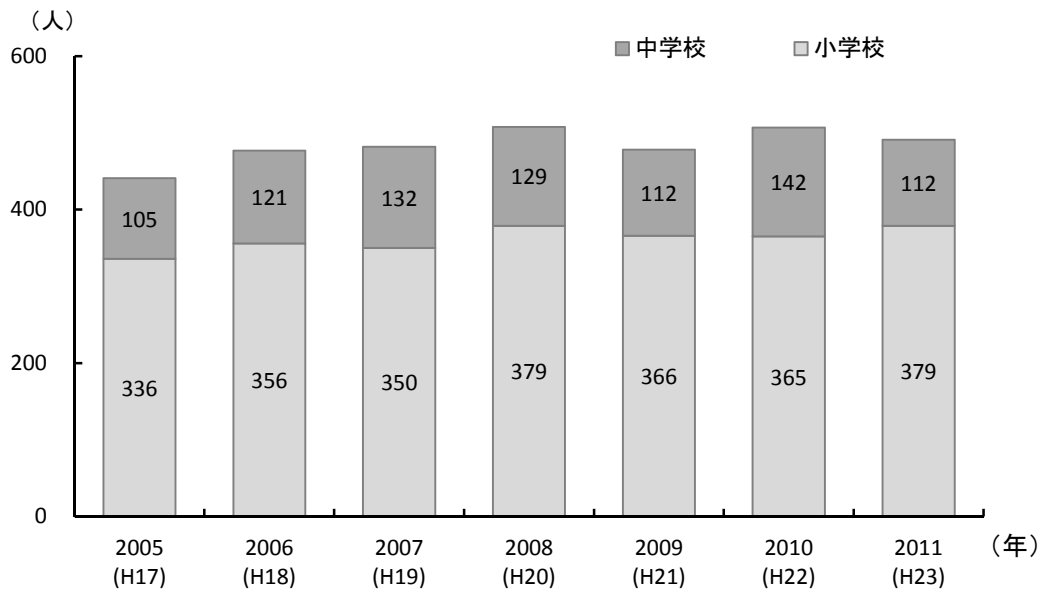


資料: 福岡市教育委員会

(注) いじめは文部科学省により2006年度から以下の通りに定義が変更

→「いじめ」とは、「当該児童生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的・物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの」

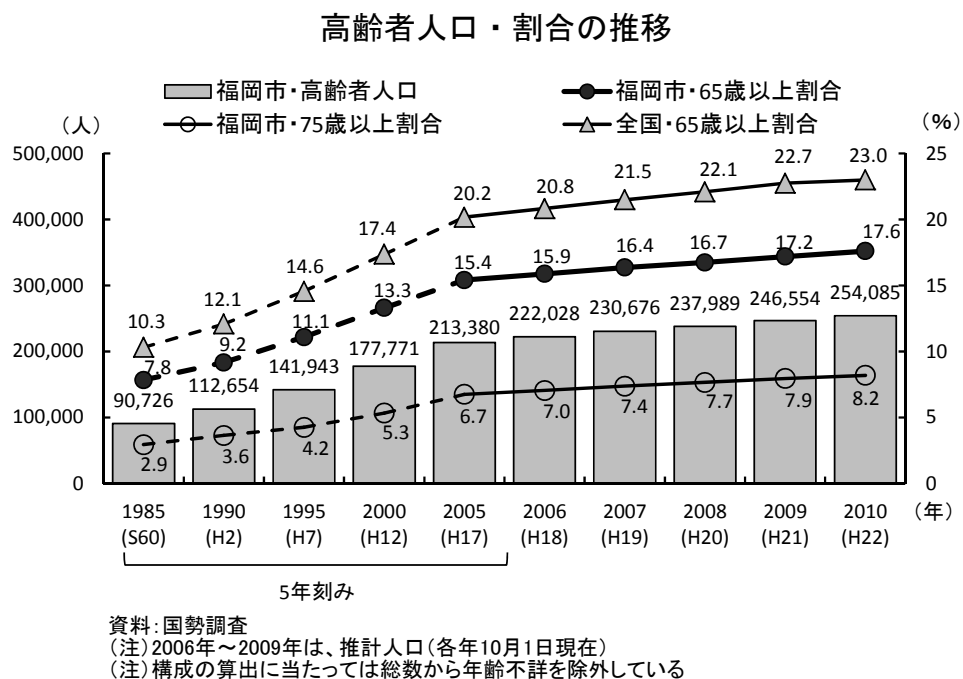
外国人就学児童生徒数



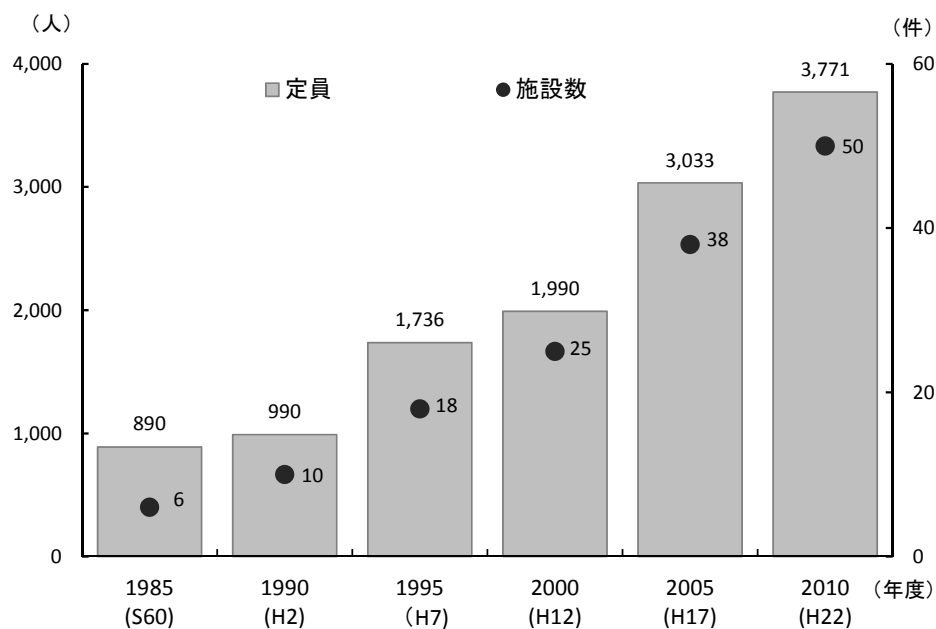
資料: 福岡市教育委員会

3. 安心して心豊かに暮らせる都市

1) とともに支え合う健康福祉のまちづくり



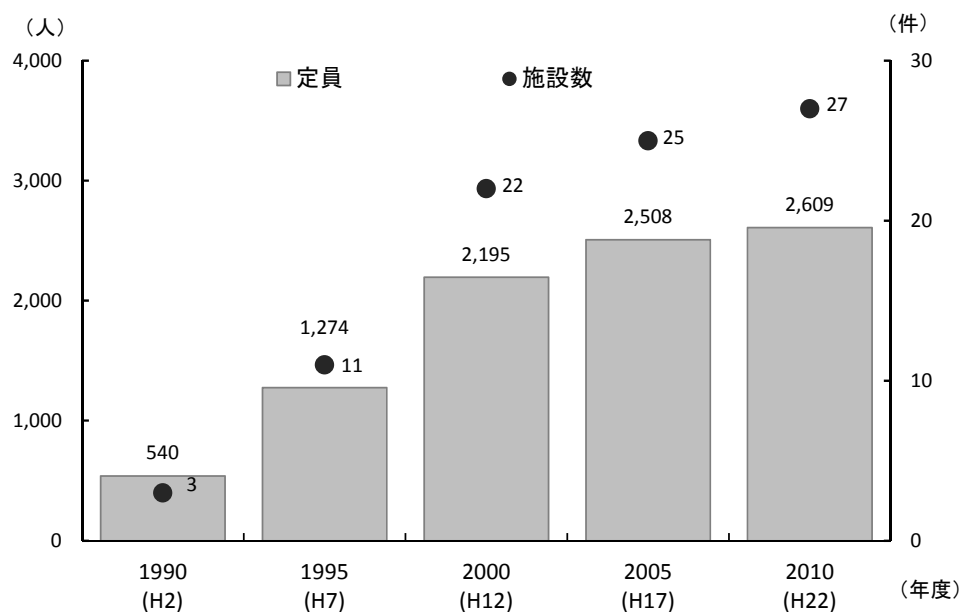
特別養護老人ホームの状況



資料: 福岡市保健保健局

(注) 1985年度、1995年度の定員については、現在の定員数から集計した推定値

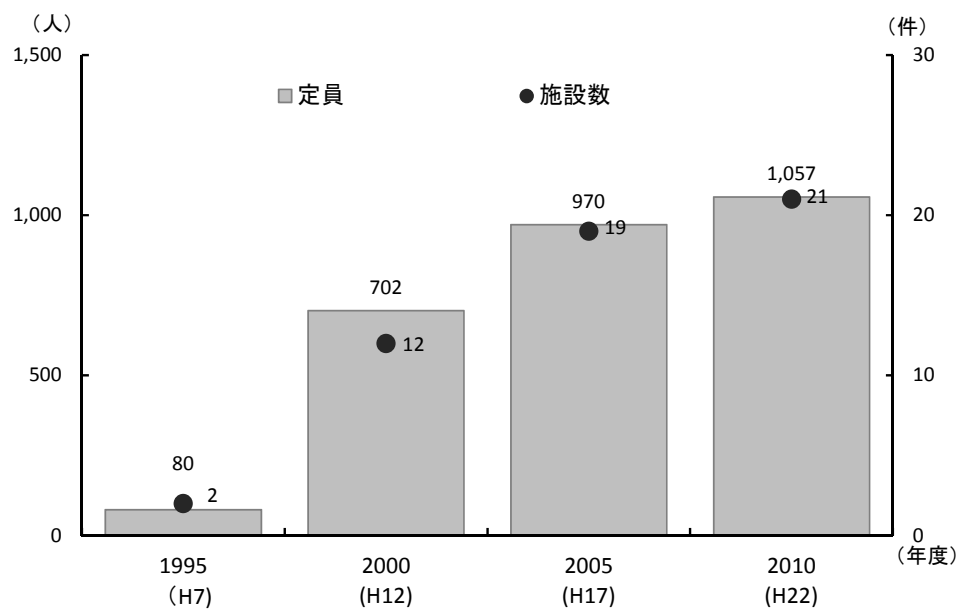
介護老人保健施設の状況



資料: 福岡市保健保健局

(注) 1985年度、1995年度の定員については、現在の定員数から集計した推定値

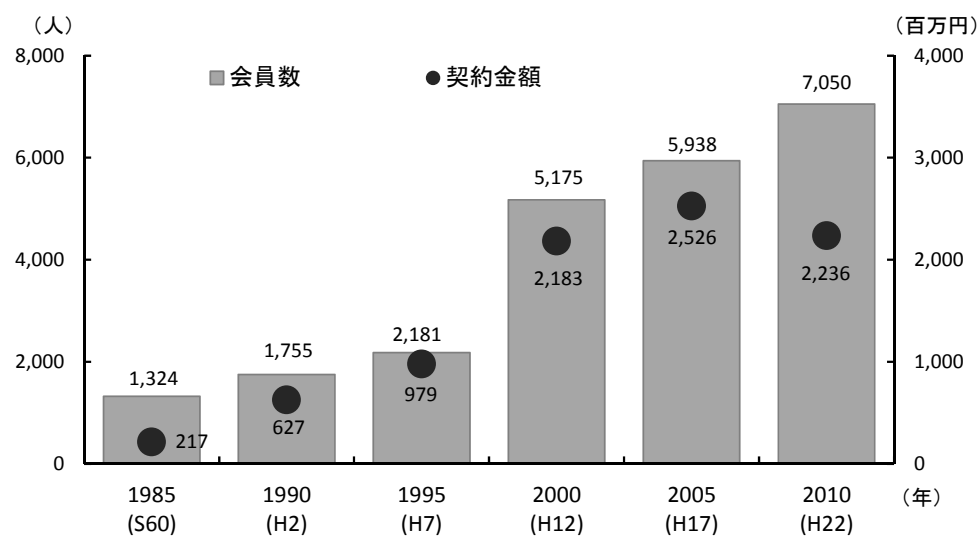
ケアハウスの状況



資料: 福岡市保健保健局

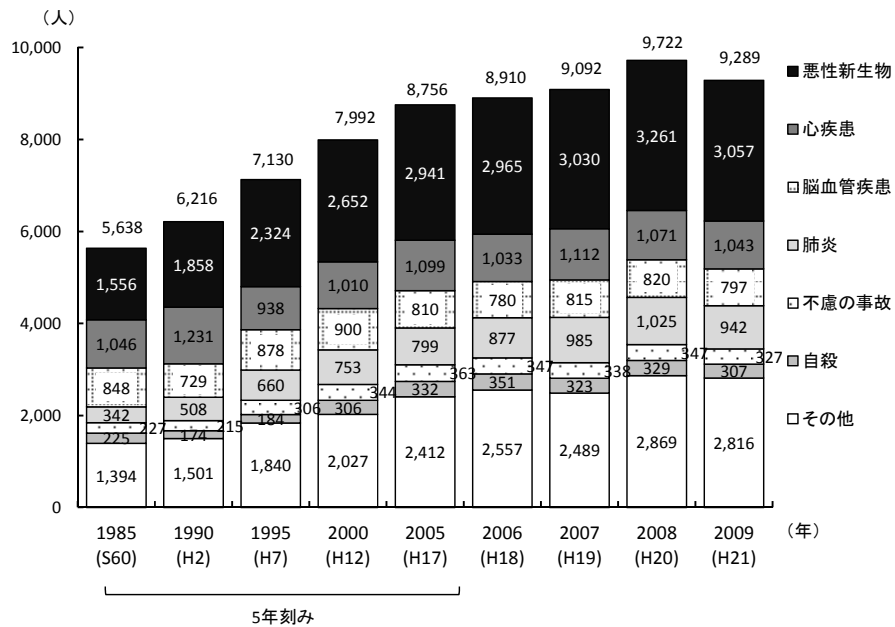
(注) 1985年度、1995年度の定員については、現在の定員数から集計した推定値

シルバー人材センターの状況

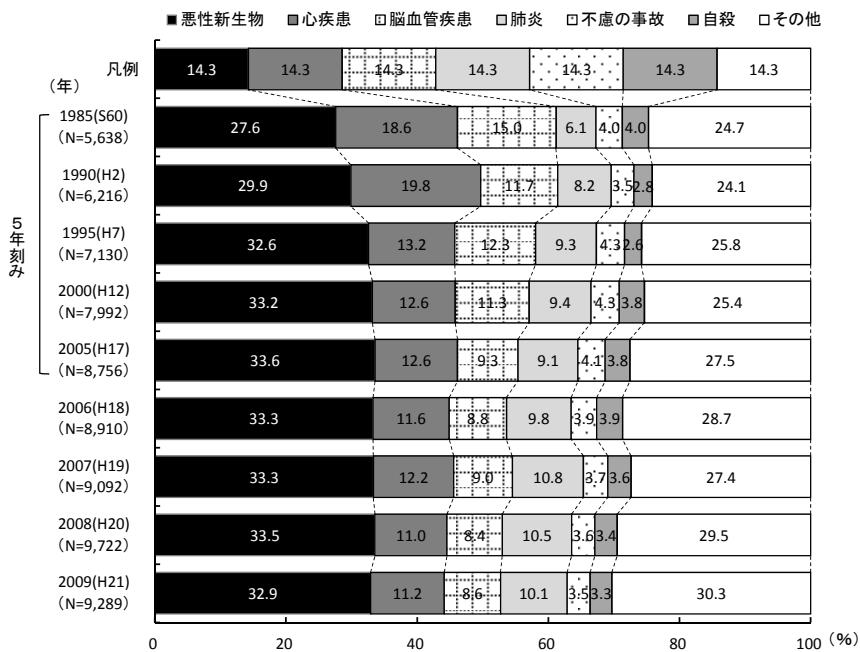


資料: 福岡市保健福祉局

死因別死亡者数の推移



死因構成比の推移

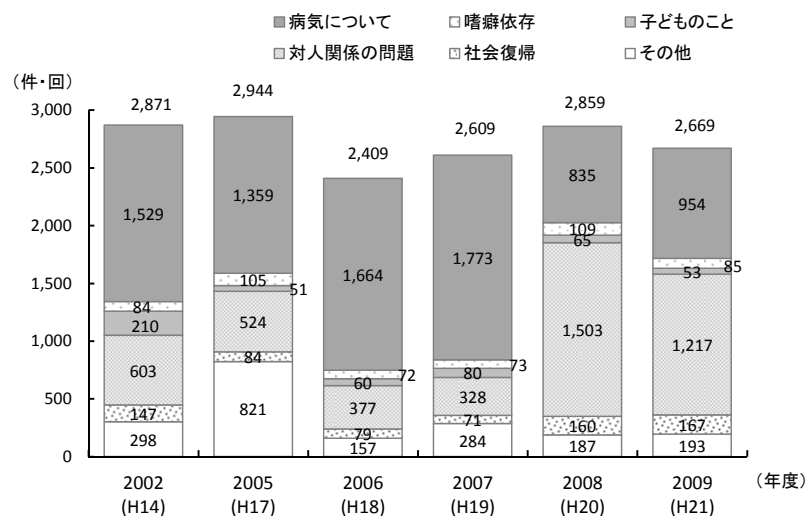


死因構成比【大都市比較】（2010年）



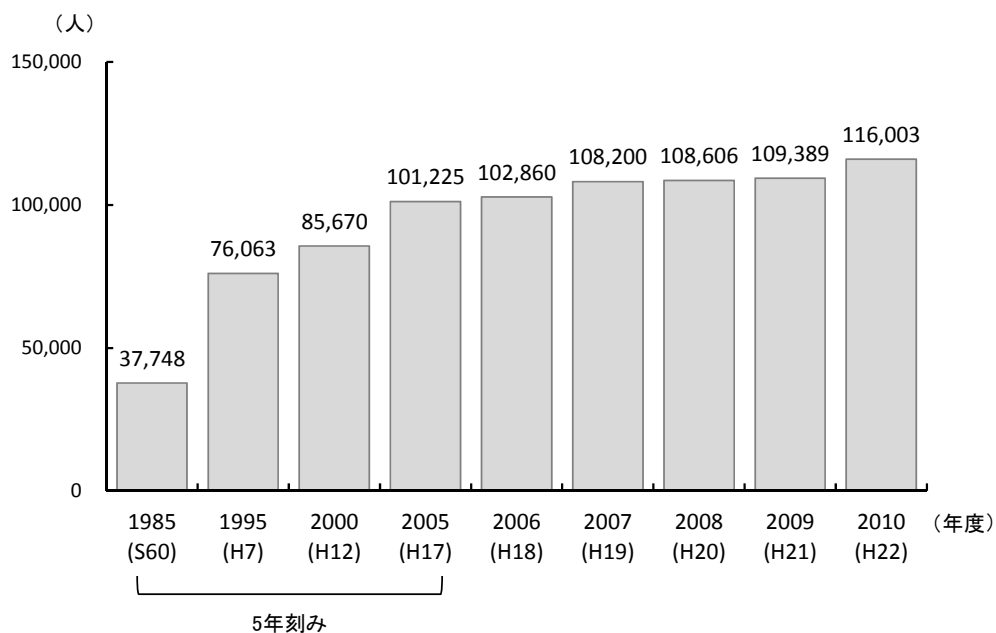
資料：厚生労働省「人口動態調査」(2010年)
 (注) 総死亡者数を100とした比率
 (注) 福岡市死因上位7項目による大都市比較

こころに関する保健所での相談・指導状況



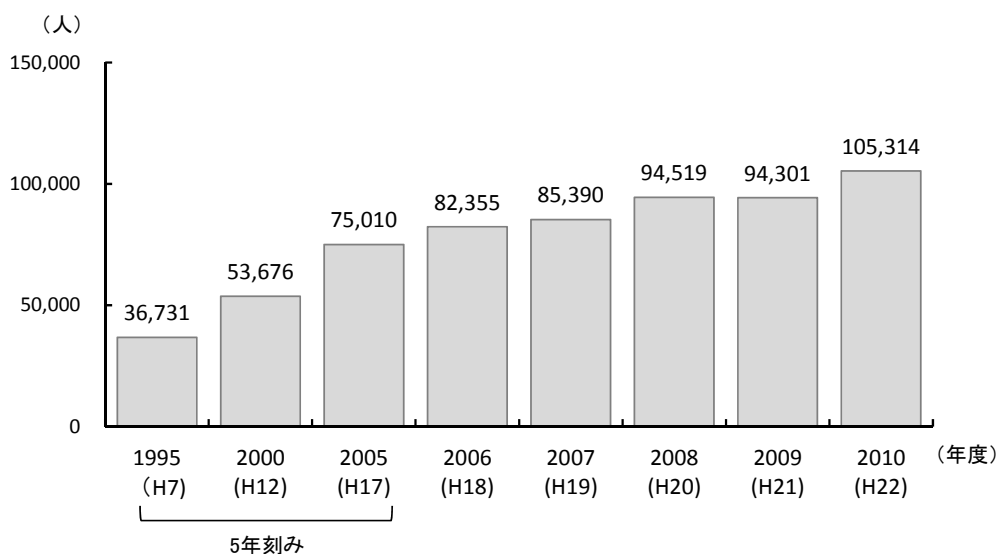
資料：福岡市保健福祉局「保健統計年報」
 (注) 分類項目は、2002年以降の分類による

障がい者スポーツセンター利用者数



資料: 福岡市保健福祉局

障がい者フレンドホーム利用者数



資料: 福岡市保健福祉局

(注) 障害者フレンドホーム: 地域における障害者の憩い・やすらぎの場、文化・レクリエーション活動の場としての施設。身体障害者に対してデイサービス事業を実施している

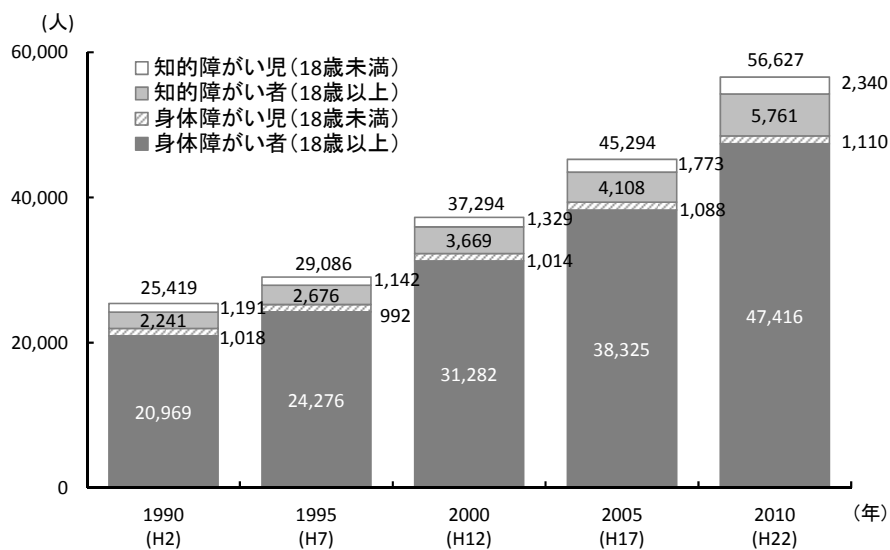
(注) フレンドホームの利用人数と生活介護(旧デイサービス)の利用人数の積算
フレンドホームの行事等の人数は含んでいない

授産施設、更生施設、訓練施設等の施設数と定員

施設	(年度)	1985 (S60)	1995 (H7)	2005 (H17)	2006 (H18)	2007 (H19)	2008 (H20)	2009 (H21)
身体障がい者施設	施設数	3	5	6	5	5	5	3
	定員	350	375	457	182	182	182	219
	施設数	1	3	3	3	3	3	1
	定員	90	150	162	162	162	162	99
	施設数	1	1	1	—	—	—	—
	定員	210	175	175	—	—	—	—
	施設数	1	1	2	2	2	2	2
	定員	50	50	120	120	120	120	120
知的障がい者施設	施設数	6	13	23	24	13	13	7
	定員	267	626	1,098	1,138	457	560	238
	施設数	2	5	12	12	5	5	4
	定員	110	250	589	589	195	195	135
	施設数	3	7	10	11	8	8	3
	定員	130	349	482	522	362	365	103
	施設数	1	1	1	1	—	—	—
	定員	27	27	27	27	—	—	—
精神障がい者施設	施設数	—	—	11	11	11	9	7
	定員	—	—	223	223	223	184	146
	施設数	—	—	2	2	2	1	1
	定員	—	—	40	40	40	20	20
	施設数	—	—	2	2	2	2	2
	定員	—	—	50	50	50	50	50
	施設数	—	—	7	7	7	6	4
	定員	—	—	133	133	133	114	76

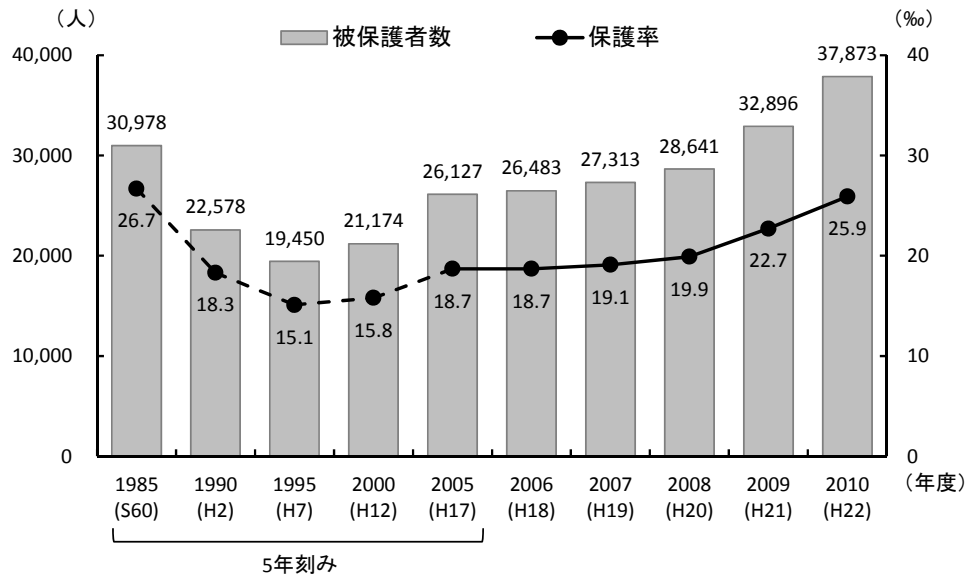
資料：福岡市保健福祉局

身体および知的障がい児・障がい者数（手帳所持者数）推移



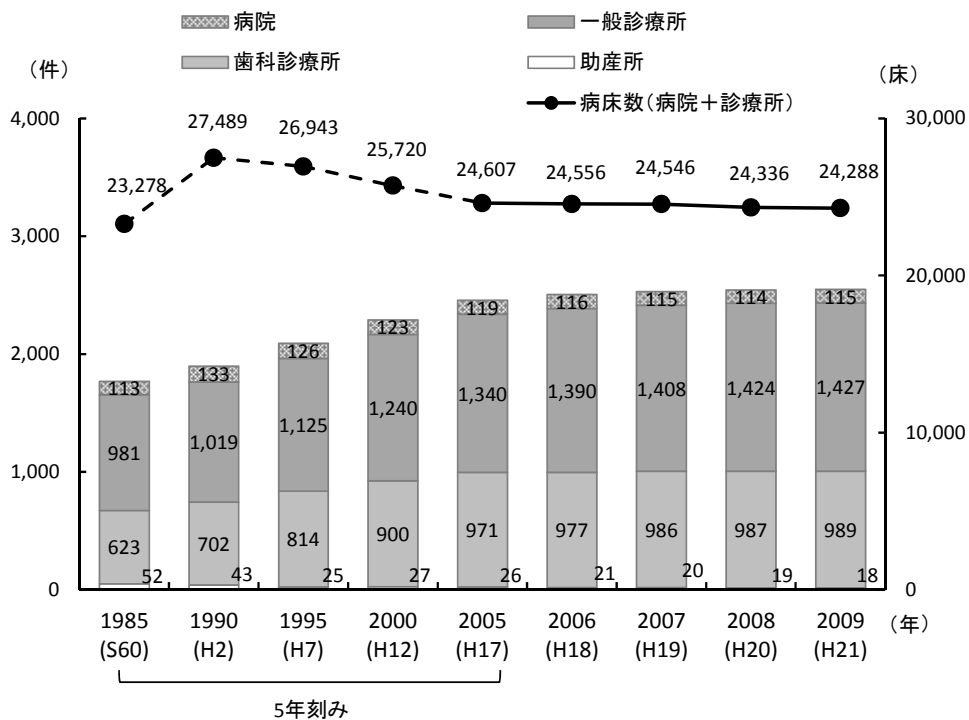
資料：福岡市保健福祉局「福岡市障がい児・者等実態調査報告書」（2011年3月）

生活保護の状況



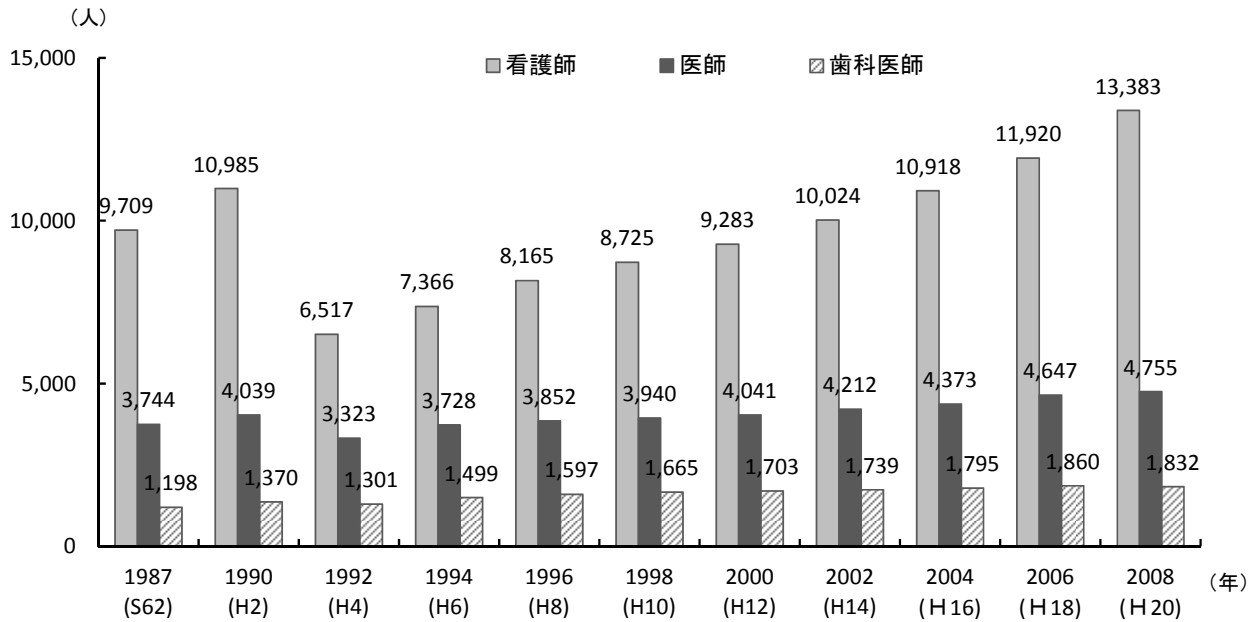
資料: 被保護者数…福岡市保健福祉局
 保護率算出人口…各年度10月の推計人口
 (注) 保護率: 人口千人に対する被保護者数

医療施設等の推移



資料: 福岡市保健福祉局
 (注) 病院は病床数20以上、診療所は病床数19以下

医療従事者数の推移

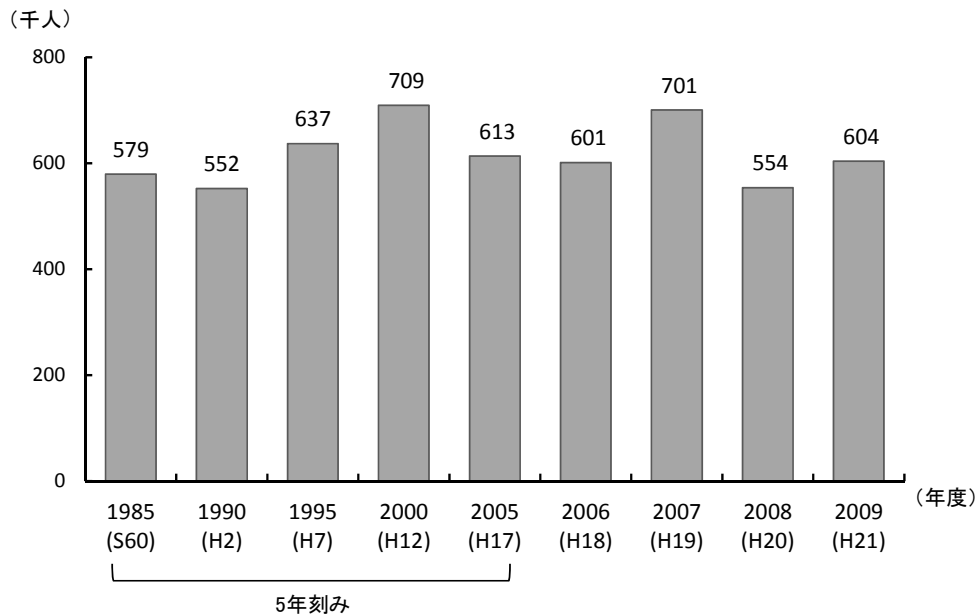


資料:福岡市保健福祉局

(注)1990年以降は医師・歯科医師・薬剤師調査及び衛生行政報告例による(隔年実施)

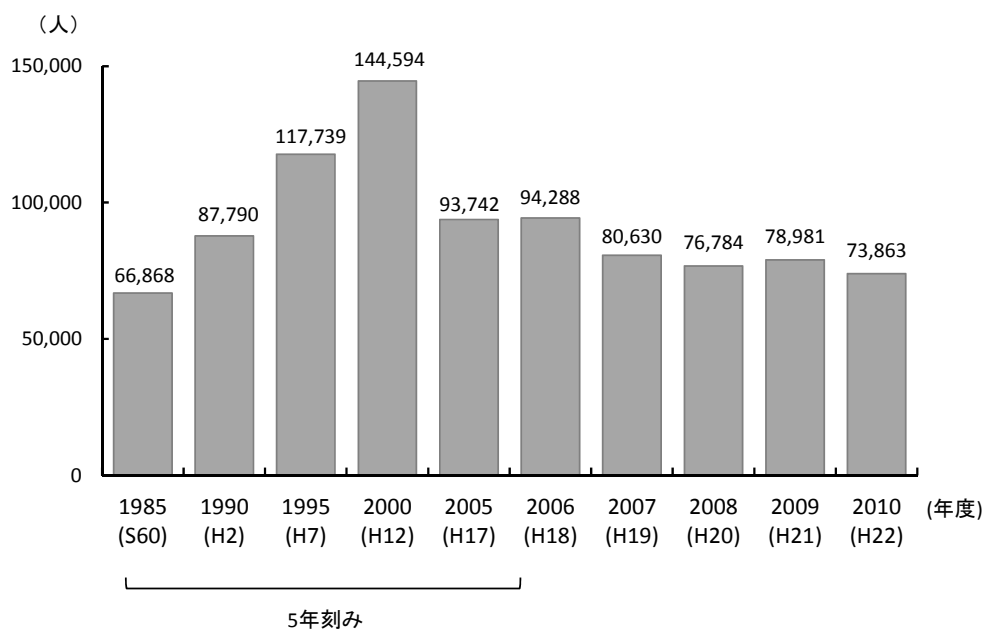
2) 多様な文化・スポーツの振興と生涯学習の推進

公民館主催事業（講座、講演等）の参加者数



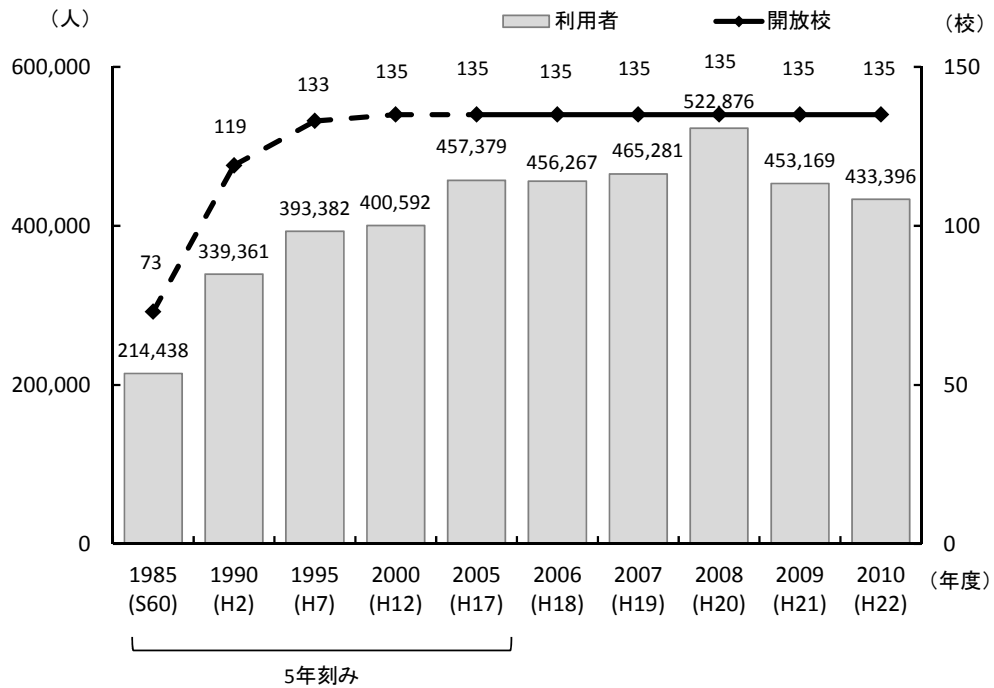
資料:福岡市教育委員会

市民センター主催事業（講座、講演等）の参加者数



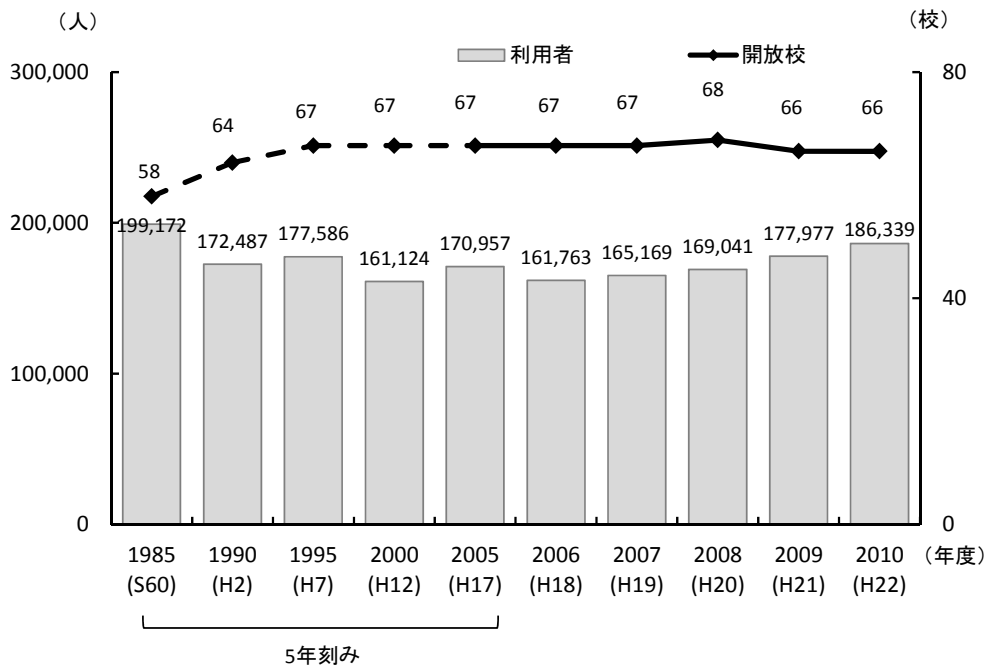
資料:福岡市市民局

学校体育館開放状況



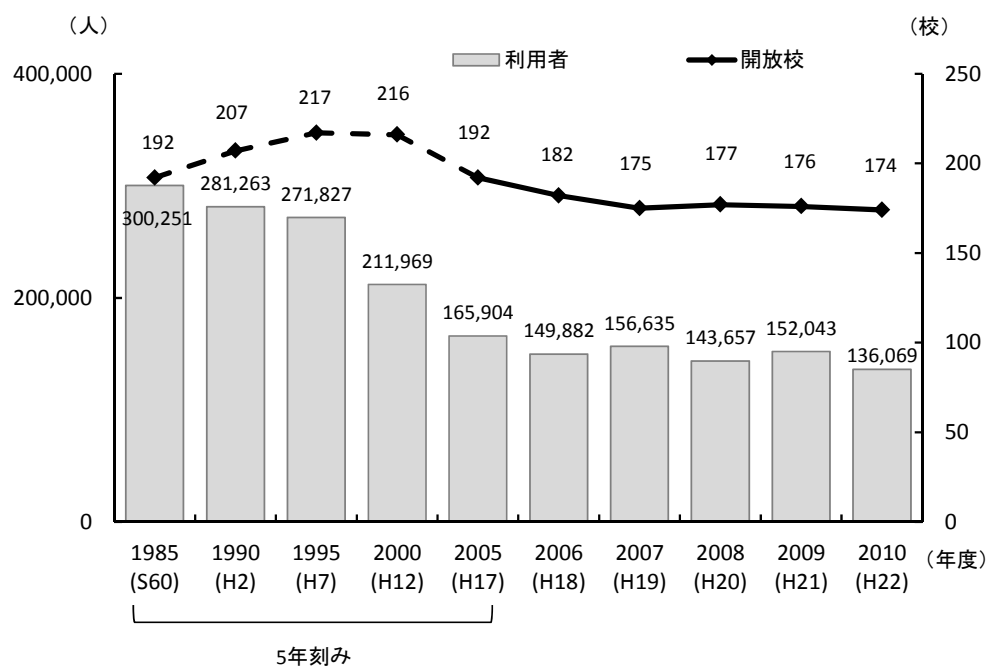
資料:福岡市市民局

校庭夜間開放状況



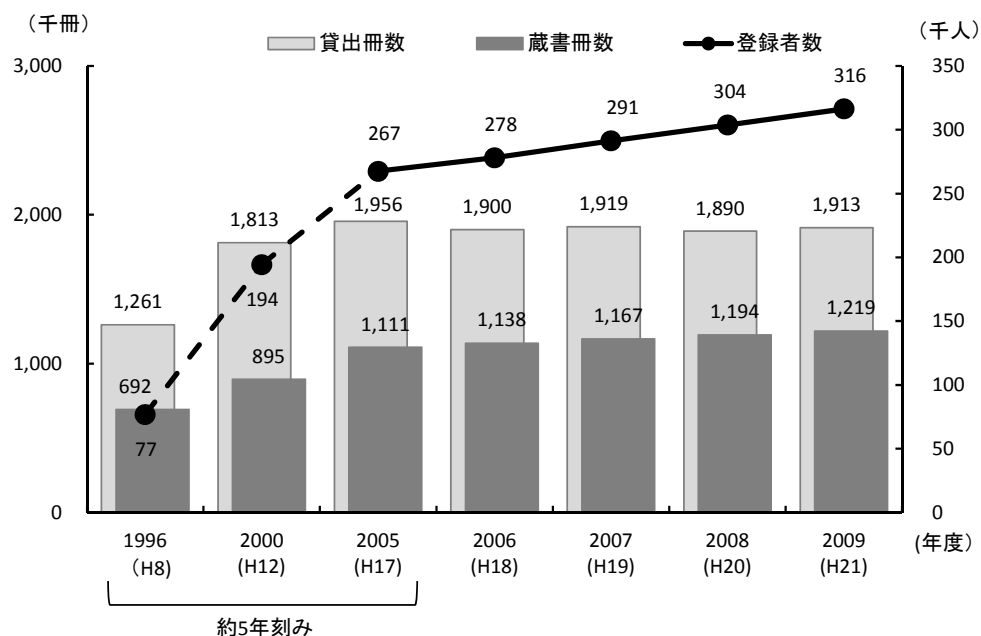
資料:福岡市市民局

学校プール開放状況



資料:福岡市市民局

福岡市総合図書館利用状況



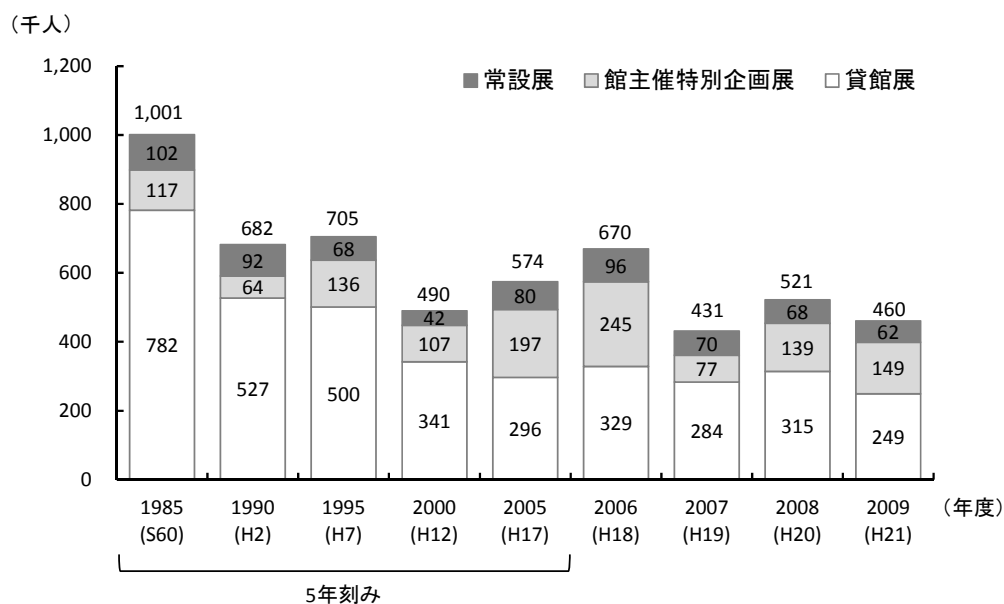
資料: 福岡市教育委員会

主要施設利用者数の推移

(単位: 人)

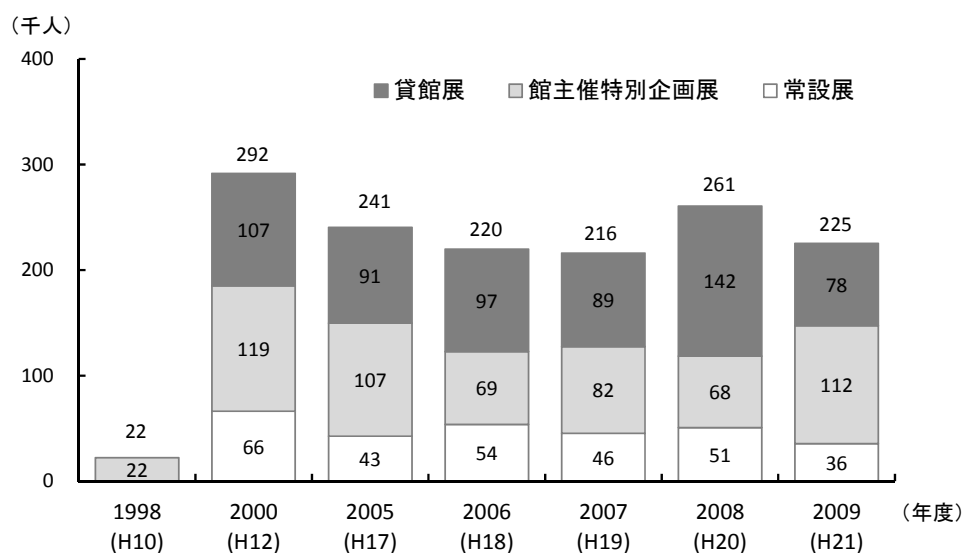
(年度)	1985 (S60)	1990 (H2)	1995 (H7)	2000 (H12)	2005 (H17)	2006 (H18)	2007 (H19)	2008 (H20)	2009 (H21)	1995→2009 増減 (1995=100)
	5年刻み(1985～2005年)									
市立体育館	710,497	688,906	925,032	1,150,112	1,402,339	1,407,150	1,512,131	1,540,219	1,497,438	161.9
市民プール	602,114	579,496	633,041	780,634	780,138	750,319	749,139	743,032	700,947	110.7
動植物園	1,053,559	912,844	802,461	746,256	689,605	714,038	720,207	759,839	767,177	95.6
油山市民の森 (油山牧場含む)	287,346	289,792	238,500	637,400	545,400	515,500	502,300	531,600	536,400	224.9
市民会館大ホール	530,560	417,789	114,905	177,673	346,143	317,774	413,307	359,534	283,105	246.4
少年科学文化会館	336,466	269,879	241,256	220,120	200,401	215,169	228,268	113,768	218,582	90.6
音楽演劇練習場			159,819	155,089	204,711	214,670	232,082	229,521	227,703	142.5

福岡市美術館観覧人員推移



資料:福岡市教育委員会

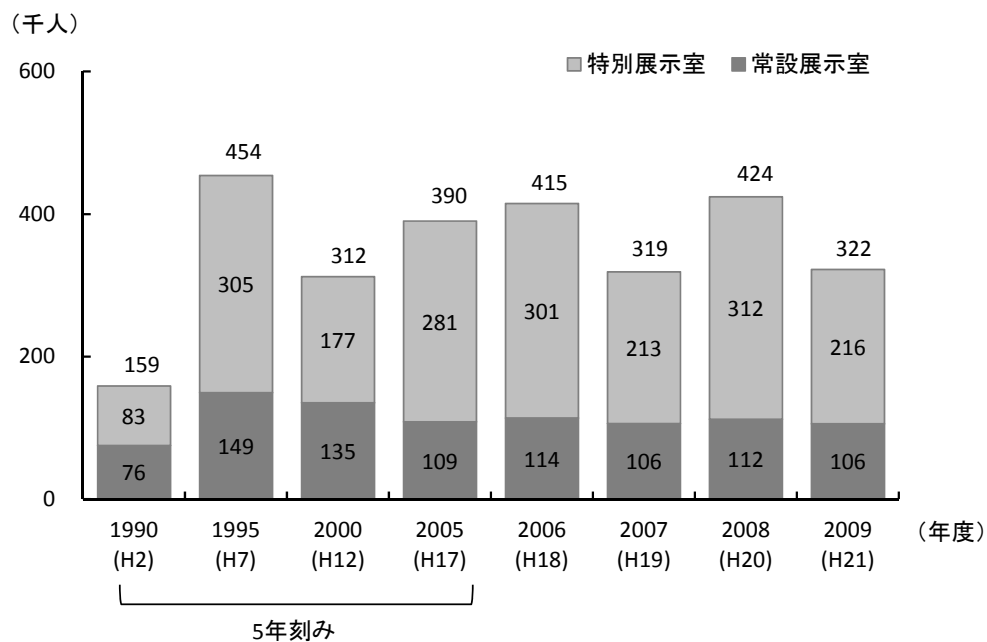
福岡アジア美術館観覧人員推移



資料:福岡市教育委員会

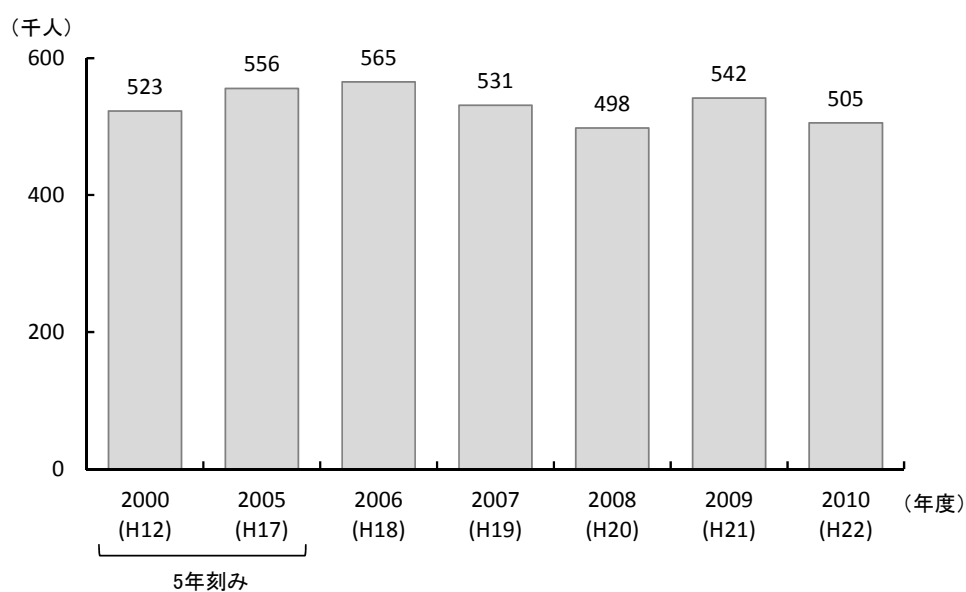
(注)福岡アジア美術館は1999(H11)年3月6日開館

福岡市博物館観覧人員推移



資料:福岡市教育委員会

博多座入場者数推移

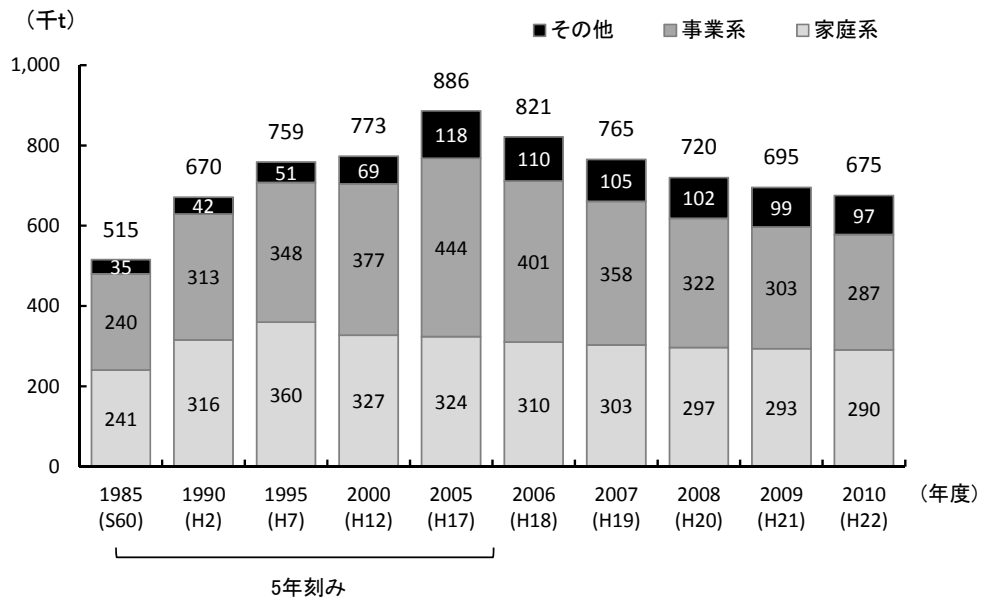


資料:福岡市市民局

4. 環境にやさしい都市

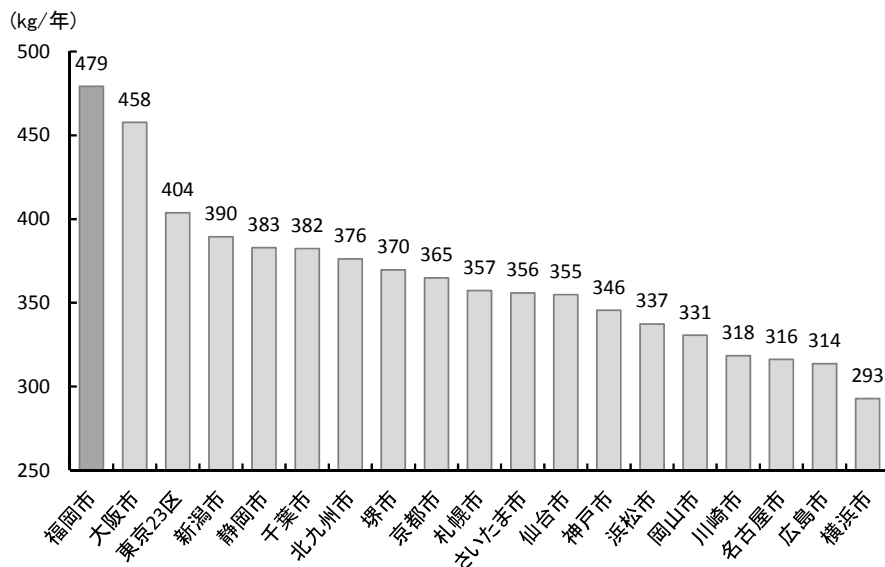
1) 循環型社会構築に向けた取り組み

排出元別ごみ収集量・運搬量の推移



資料: 福岡市環境局

1人あたり年間ごみ収集量【大都市比較】(2009年度)

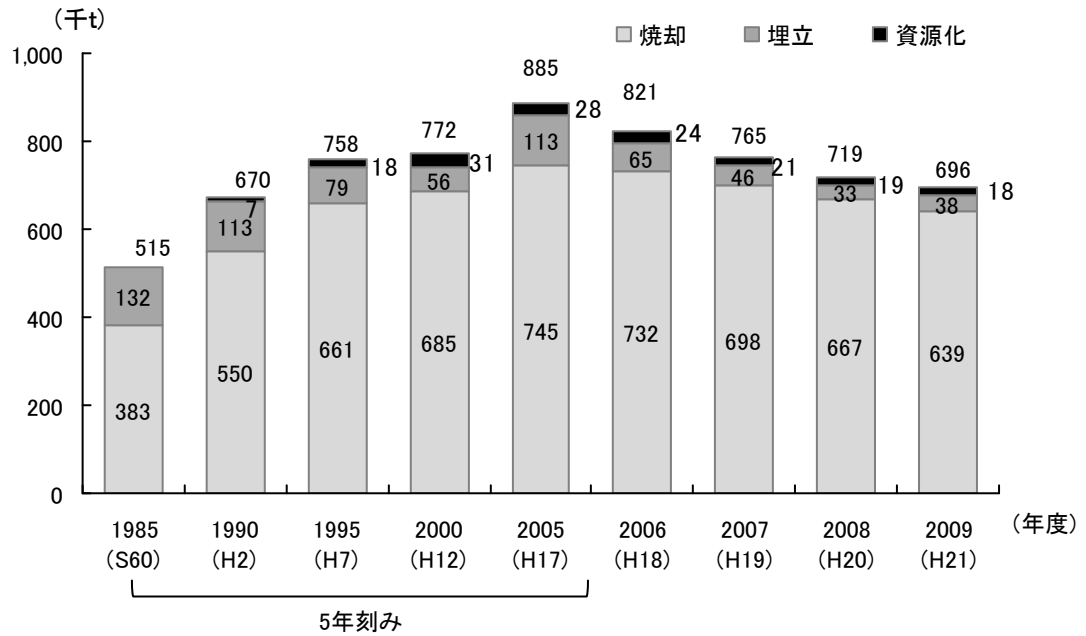


資料: 大都市統計協議会「大都市比較年表」(2009年)

(注) 都市によってごみ収集方法は異なるため参考値として参照

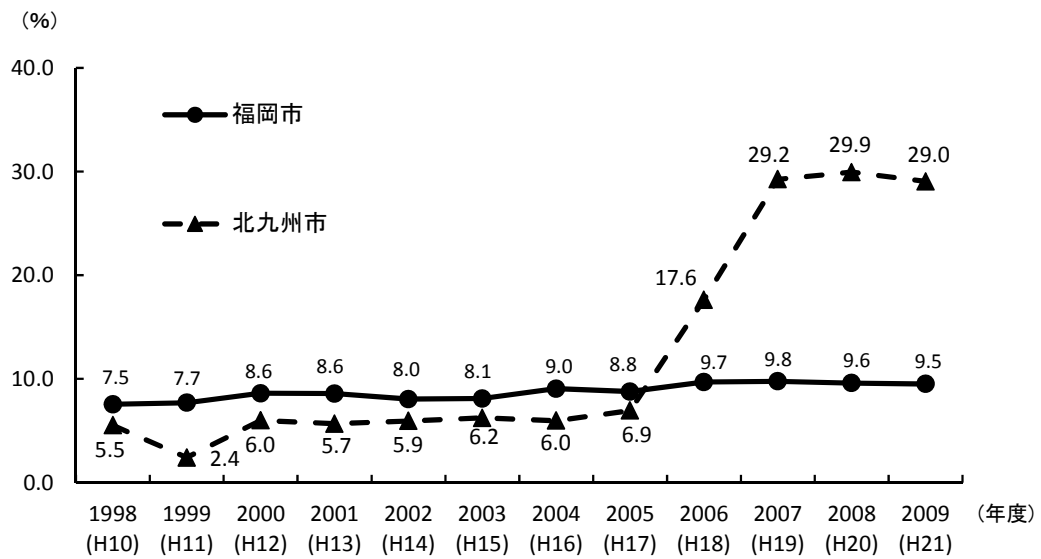
(注) 人口は2009年の推計人口

福岡市の処理方法別ごみ処理量の推移



資料: 福岡市環境局

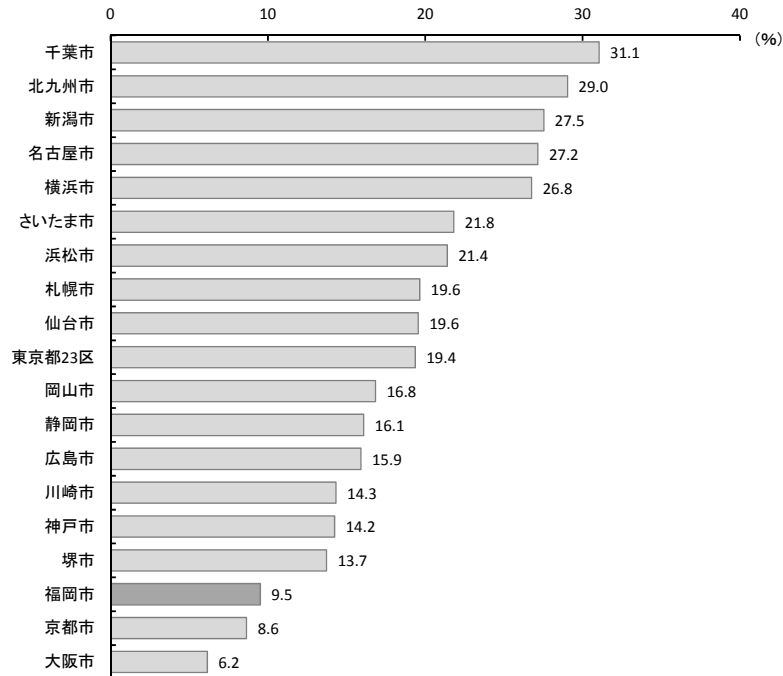
福岡市と北九州市のリサイクル率の推移



資料: 環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

(注) リサイクル率: (直接資源化量+中間処理後再生利用量+集団回収量)/ごみ処理量+集団回収量

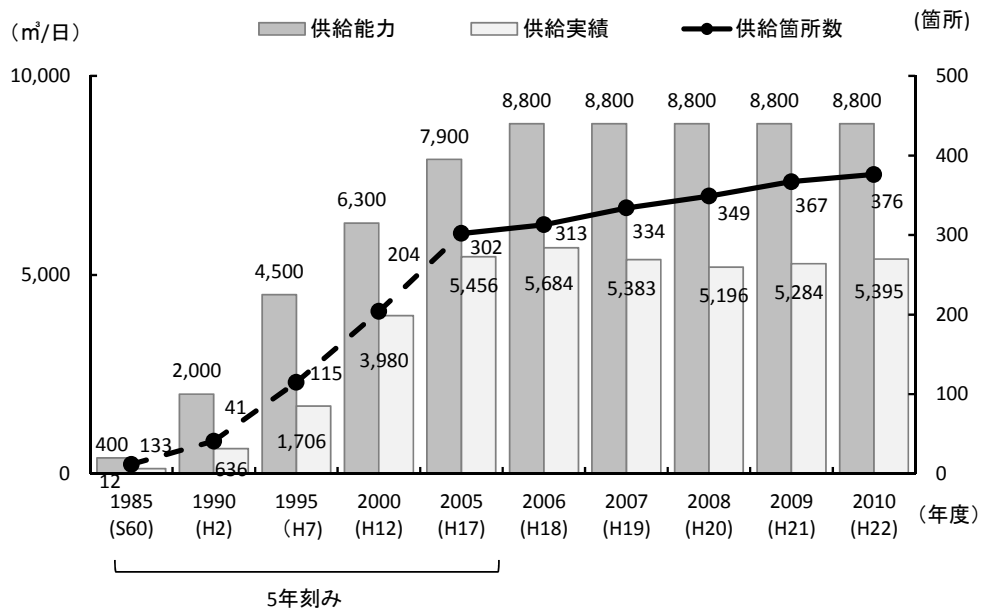
リサイクル率【大都市比較】（2009 年度）



資料：環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」（2009年度）

（注）リサイクル率：（直接資源化量+中間処理後再生利用量+集団回収量）/（ごみ処理量+集団回収量）

下水処理水再利用状況

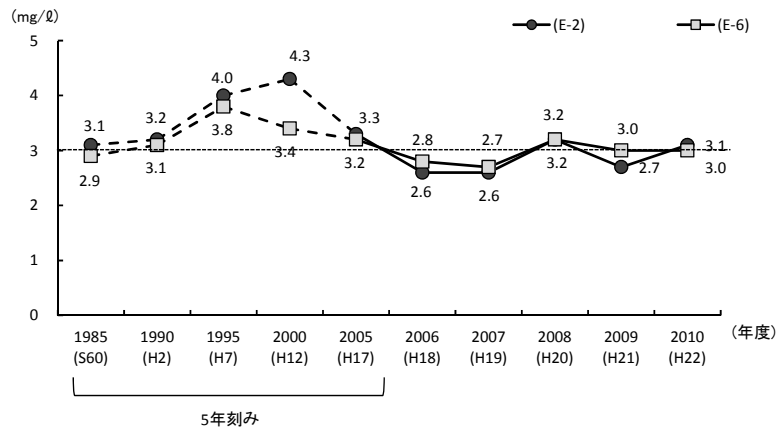


資料：福岡市道路下水道局

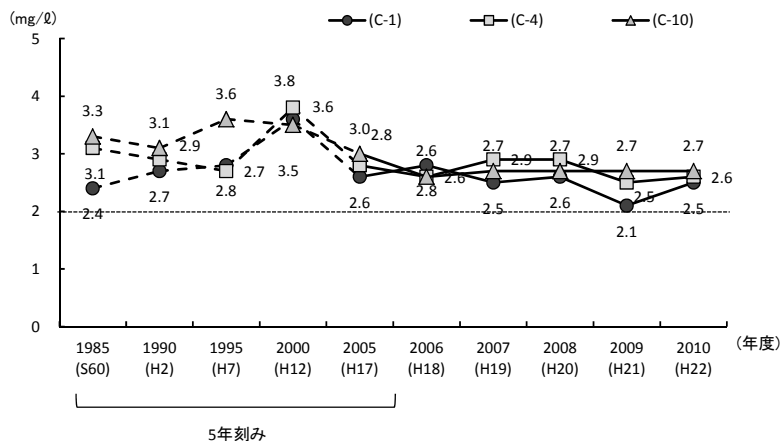
（注）再生水事業のみ（処理場内での有効利用、道路清掃等への無償提供は除く）

2) 博多湾や身近な水辺、緑地環境の保全と創造

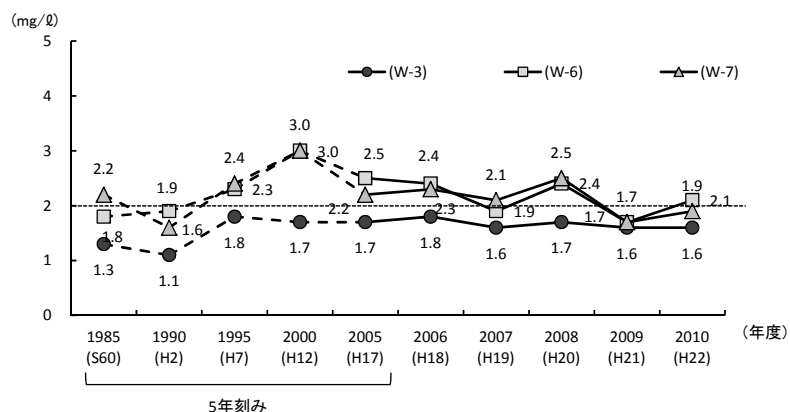
博多湾の COD75%値の推移（東部海域）



博多湾の COD75%値の推移（中部海域）



博多湾の COD75%値の推移（西部海域）



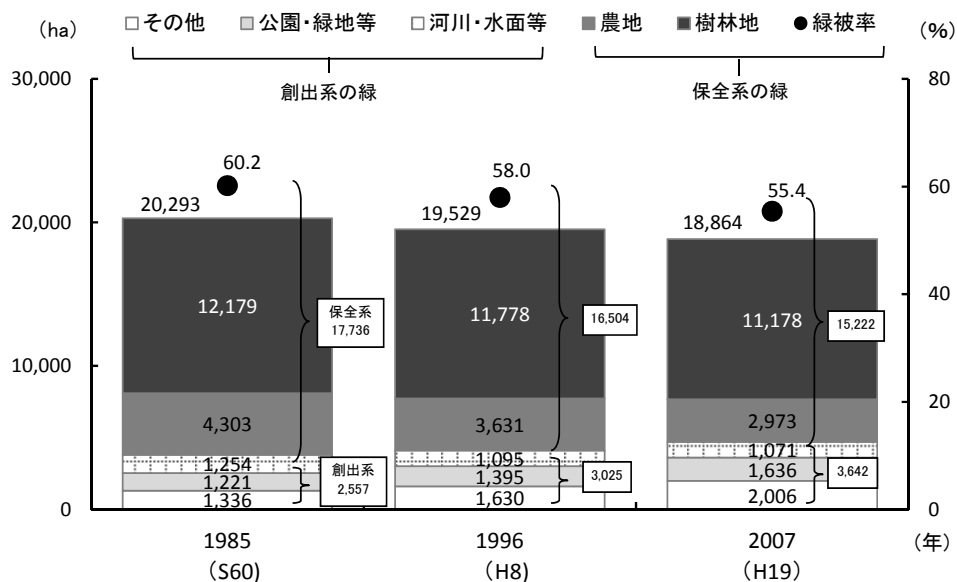
資料：福岡市環境局「ふくおかの環境（環境に関する年次報告書）」

（注）COD…化学的酸素要求量。水中に含まれる有機物の量を表し、汚泥の指標として用いられる

（注）75%値…年間の日間平均値全データを値の小さいものから順に並べ、 $0.75 \times n$ （データ数）番目のデータ

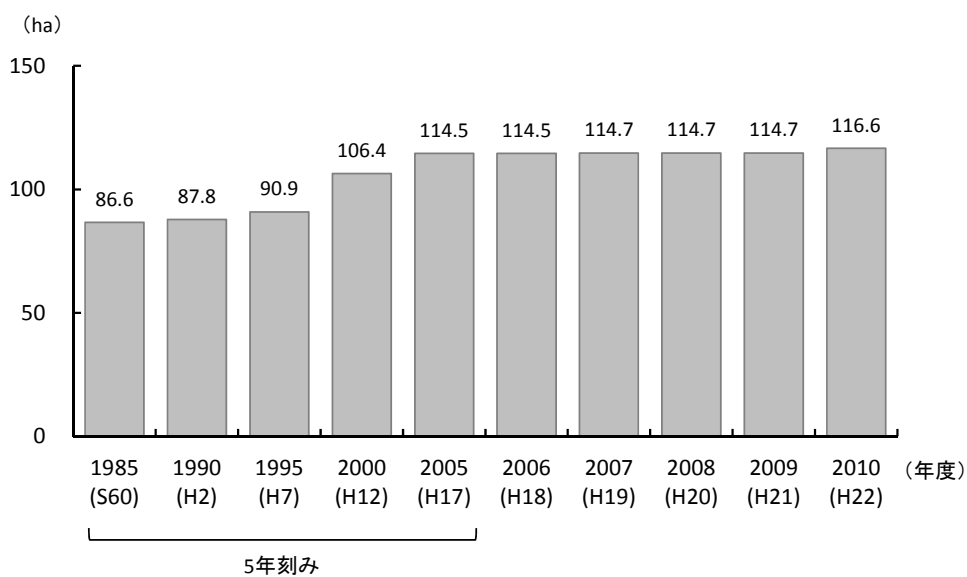
（注）点線は環境基準値

緑地面積と緑被率の変遷



資料: 福岡市住宅都市局「福岡市 新・緑の基本計画」(2009年)

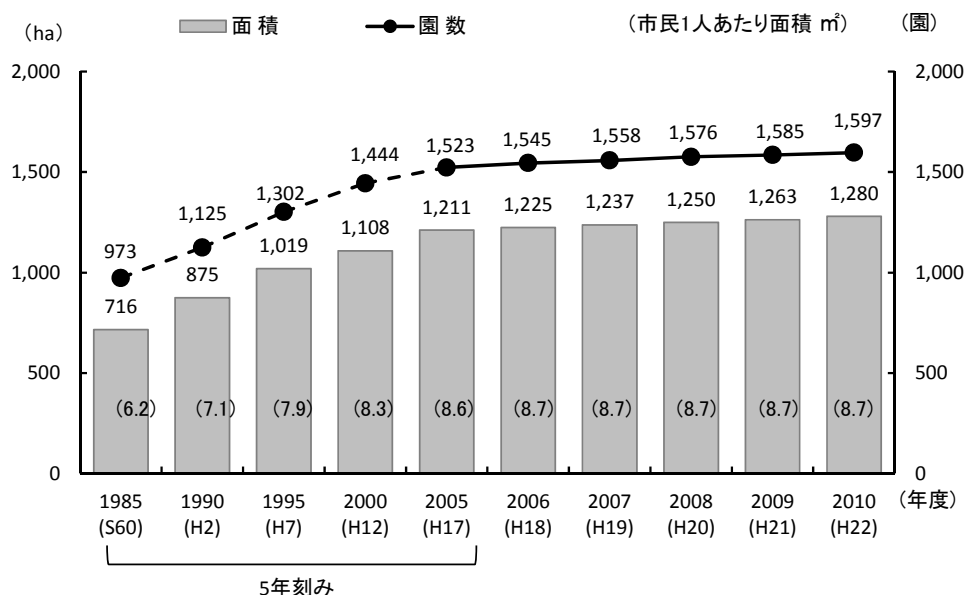
緑地保全地区指定面積の推移



資料: 福岡市住宅都市局

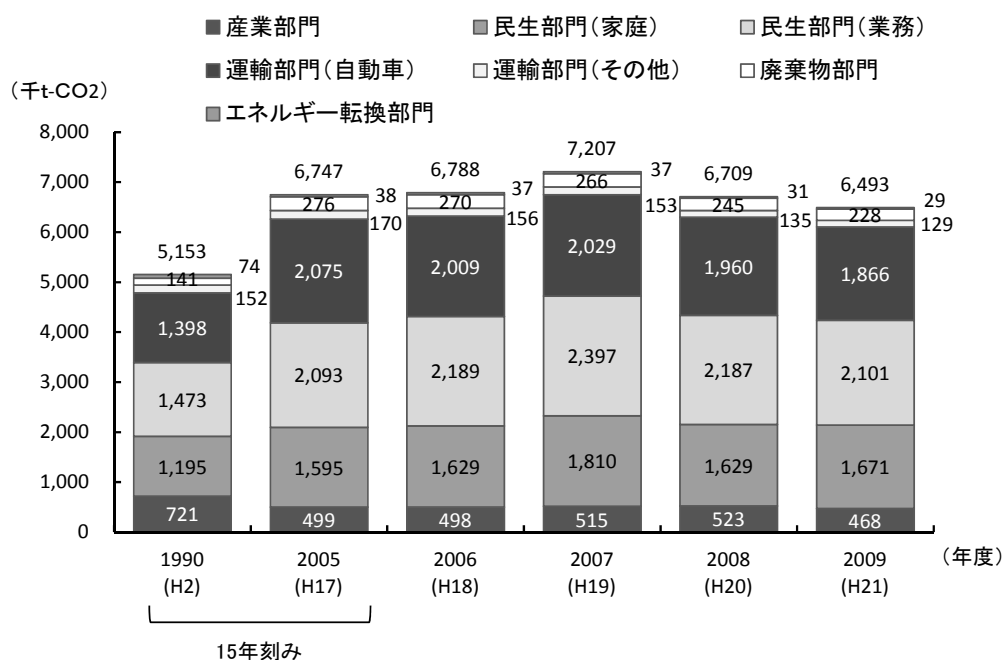
(注) 緑地保全地区: 防災や緩衝的機能、伝統や文化的意義を有する緑地、また住民の健全な生活環境を確保するための風致景観等に優れた緑地であり、都市緑地保全法に基づき指定された地区

都市公園数と面積の推移



資料：福岡市住宅都市局
1人あたり面積計算元の人口は国勢調査（2006～2009年は推計人口）

二酸化炭素排出量



資料：福岡市環境局

低公害車の導入状況（庁用車）

一般公用車

年度		2005 (H17)	2006 (H18)	2007 (H19)	2008 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)
低 公 害 車 等	電気	6	6	6	3	8	9
	天然ガス	29	29	29	29	28	27
	ハイブリッド	12	12	12	14	17	16
	その他	183	224	259	294	327	390
	低排出ガス＋低燃費	44	32	32	31	31	26
	環境配慮型自動車						
小 計（a）		274	303	338	371	411	468
その他の一般公用車		372	342	299	263	221	146
合 計（b）		646	645	637	634	632	614
一般公用車中の 低公害車等の割合 （a）／（b）		42.4%	47.0%	53.1%	58.5%	65.0%	76.2%

全庁用自動車

全庁用自動車		2005 (H17)	2006 (H18)	2007 (H19)	2008 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)
低 公 害 車 等	電気	6	6	6	3	8	9
	天然ガス	30	30	30	30	29	28
	ハイブリッド	12	12	12	14	17	16
	その他	186	227	260	296	336	403
	低排出ガス＋低燃費	71	57	78	77	81	96
	環境配慮型自動車						
小 計（A）		305	332	386	420	471	552
その他の庁用車		658	627	562	528	478	390
合 計（B）		963	959	948	948	949	942
全庁用自動車中の 低公害車等の割合 （A）／（B）		31.7%	34.6%	40.7%	44.3%	49.6%	58.6%

資料：福岡市環境局

（注） 庁用自動車：市が購入又はリースして使用する自動車

一般公用車：庁用自動車のうち主に一般の事務の用に供する普通乗用車、軽自動車及び小型四輪自動車

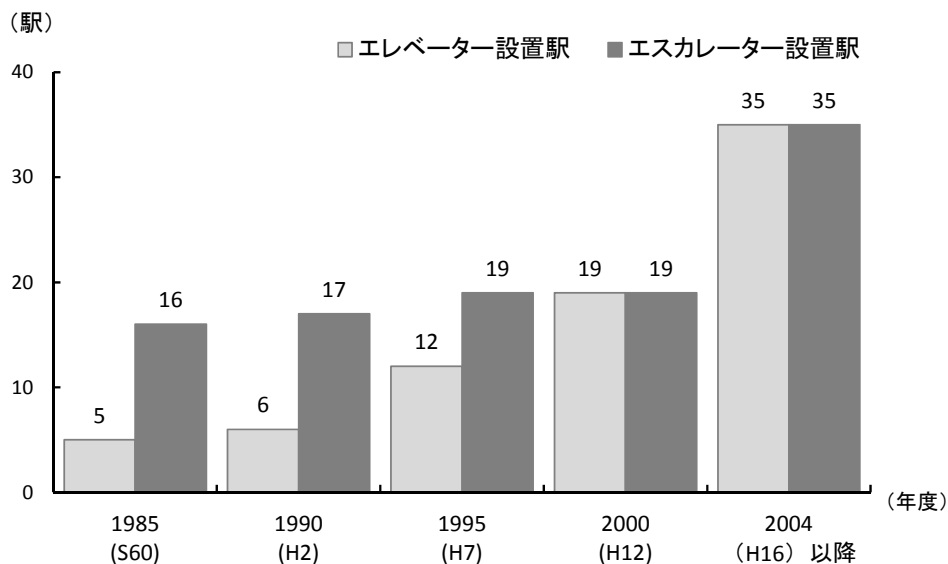
（注） 低排出ガス＋低燃費自動車（平成17年基準を下回る低排出ガス車認定車で、かつ省エネ法に基づく燃費基準（トップランナー基準）を満足する自動車）

（注） 環境配慮型自動車：低排出ガス車のうち、平成17年基準排出ガスレベルを上回る自動車であってかつ低燃費車等

5. 生活基盤の充実

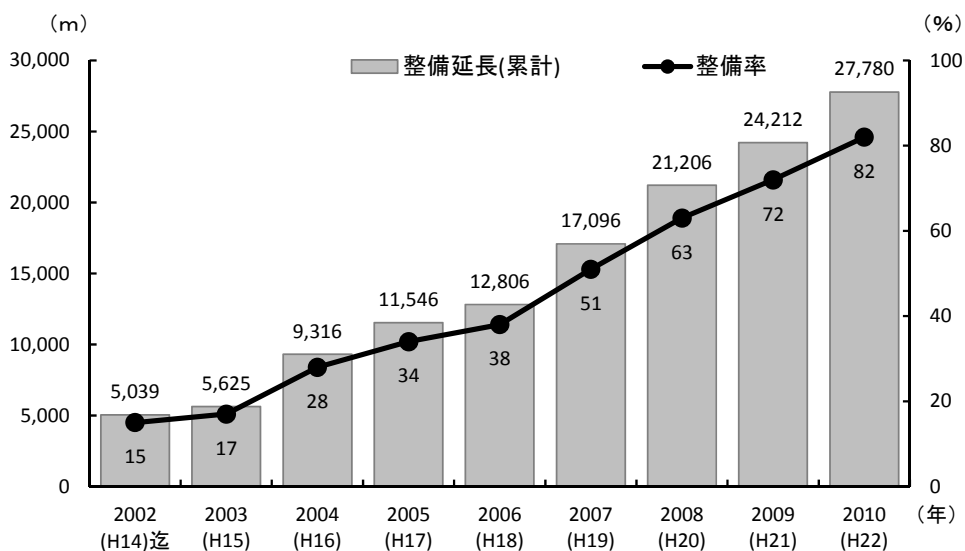
1) バリアフリーの推進

地下鉄バリアフリーの状況



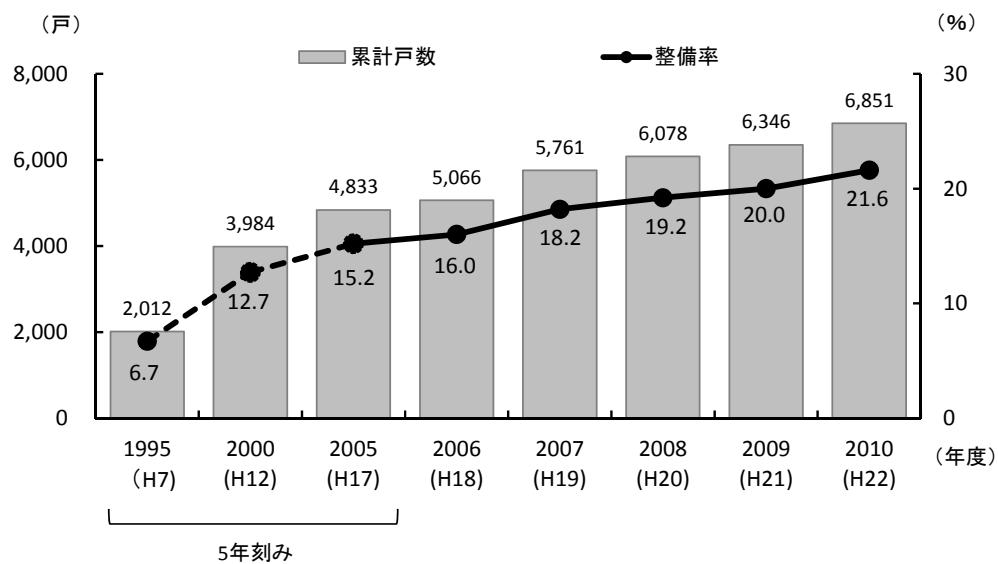
資料: 福岡市交通局
(注) 2004年度七隈線開業

道路バリアフリー整備状況



資料: 福岡市道路下水道局
(注) 重点整備地区における特定経路整備(バリアフリー化)率

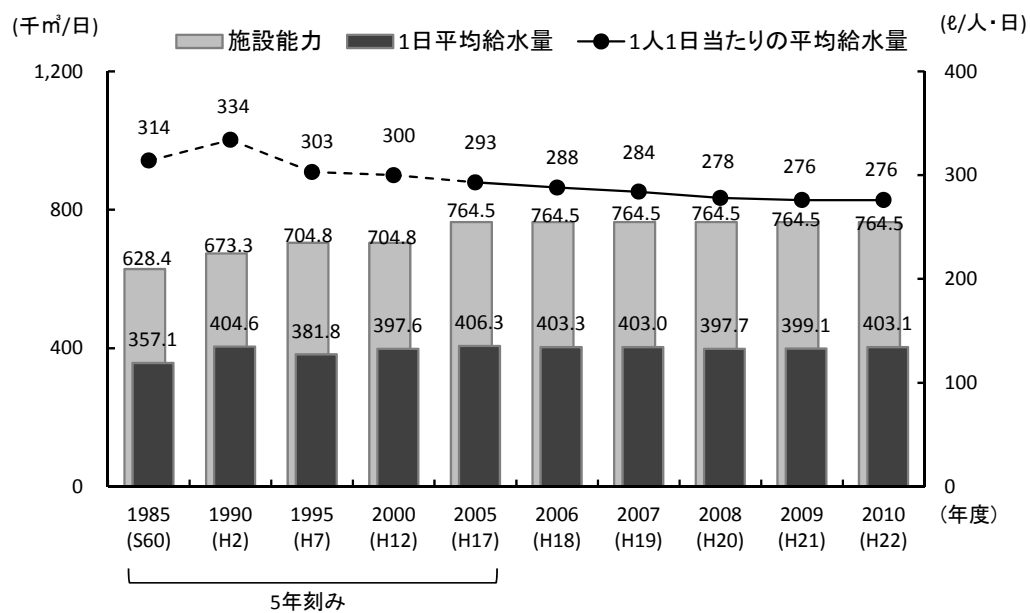
シルバー市営住宅整備状況



資料: 福岡市住宅都市局

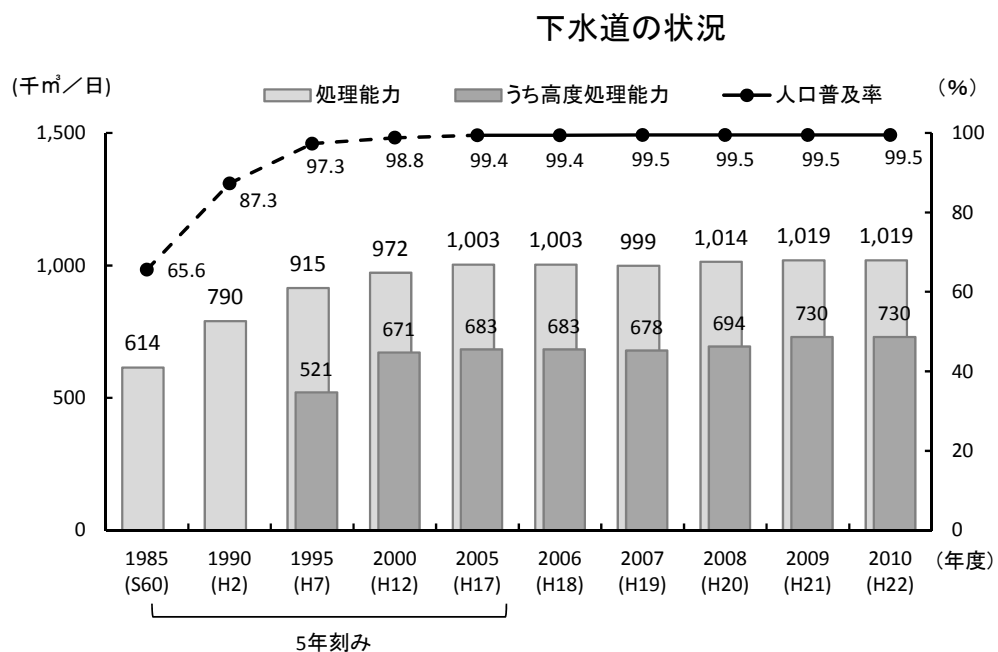
2) 水資源の確保

水道の状況



資料: 福岡市水道局

3) 下水道の状況



資料: 福岡市道路下水道局

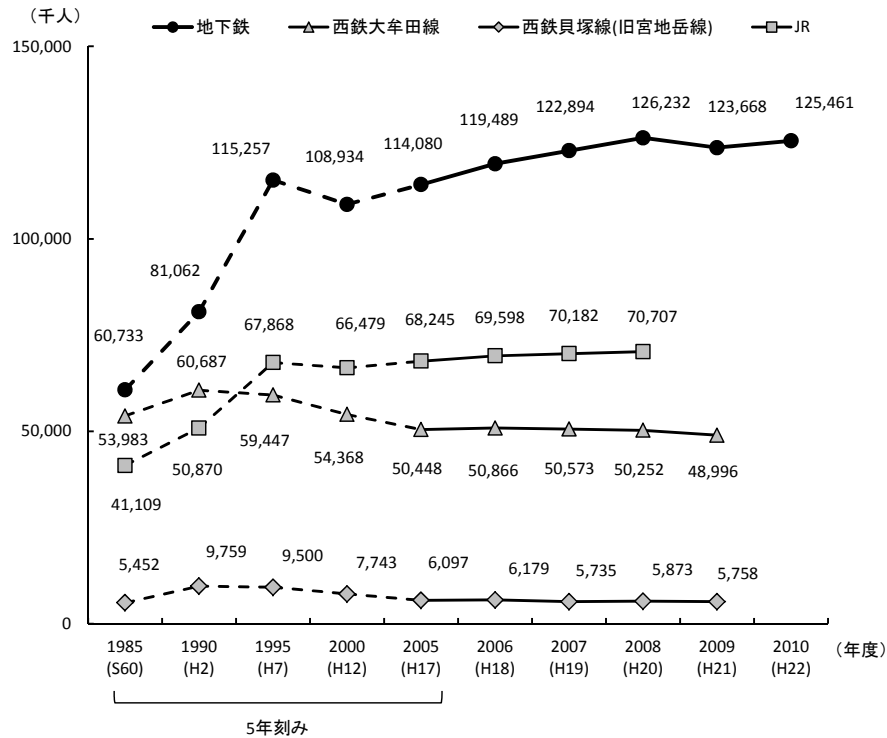
(注) 「処理能力」には御笠川浄化センター(県下水道公社)を含む

(注) 高度処理: 標準的下水処理よりも高度に窒素、リン等を除去する処理
全ての水処理センターで脱リン処理を行っている

(注) 御笠川浄化センターを除く

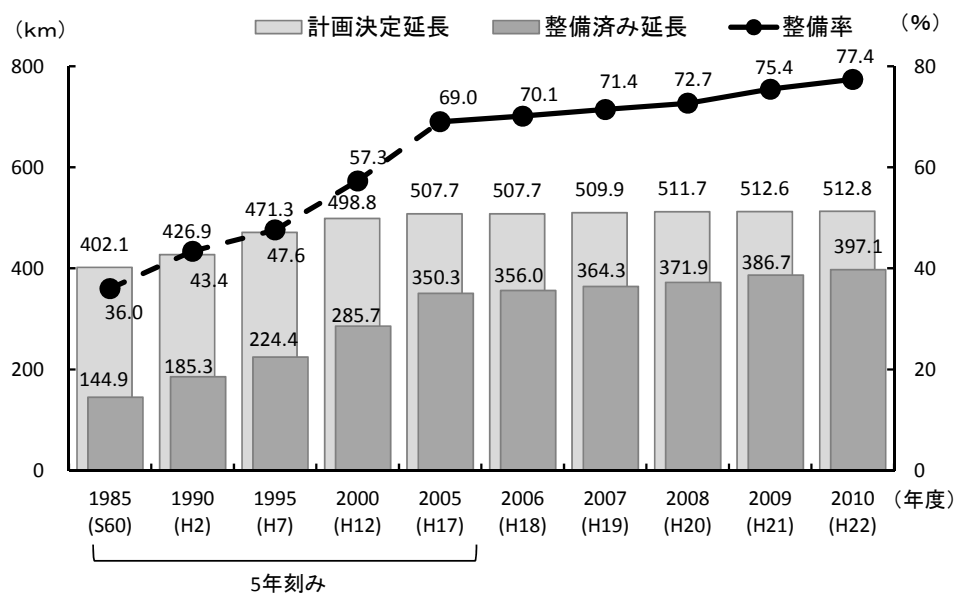
4) 交通基盤の整備

地下鉄等の乗車人員の推移



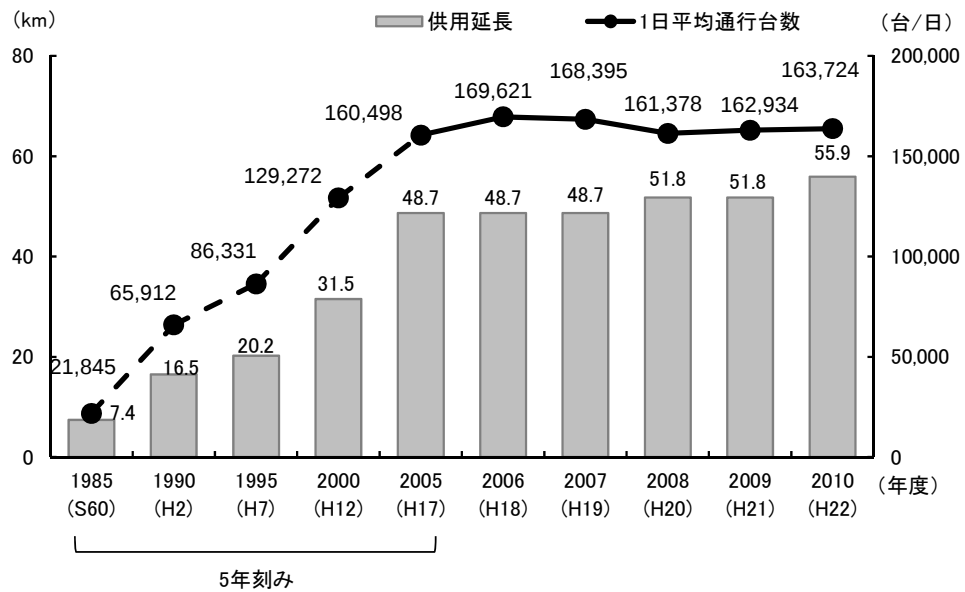
資料:福岡市統計書
(注)地下鉄乗車人員のみ(年)

都市計画道路の整備状況



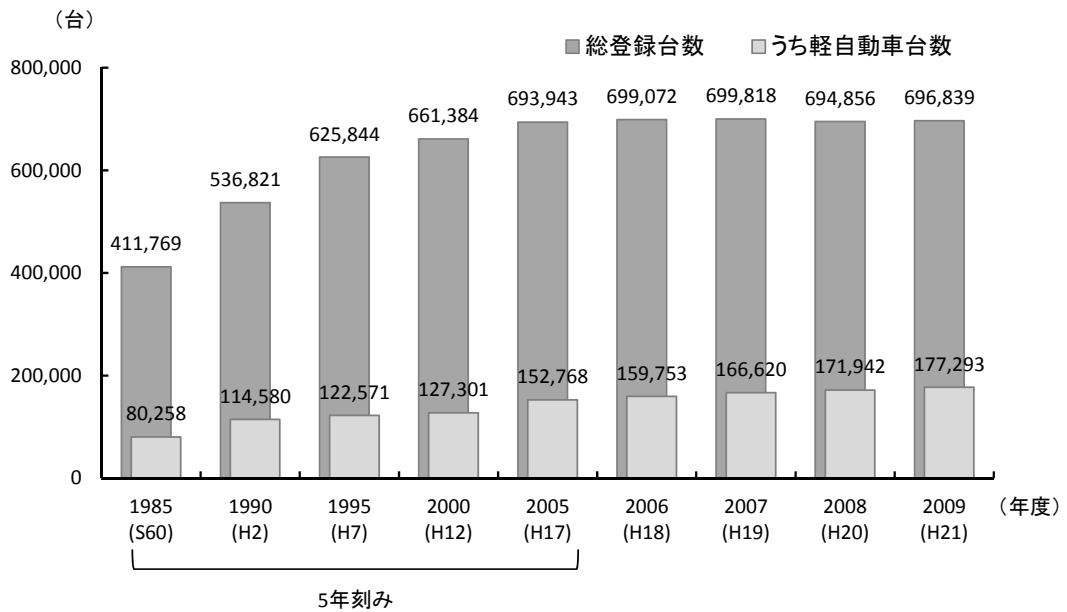
資料:福岡市道路下水道局

都市高速道路の状況



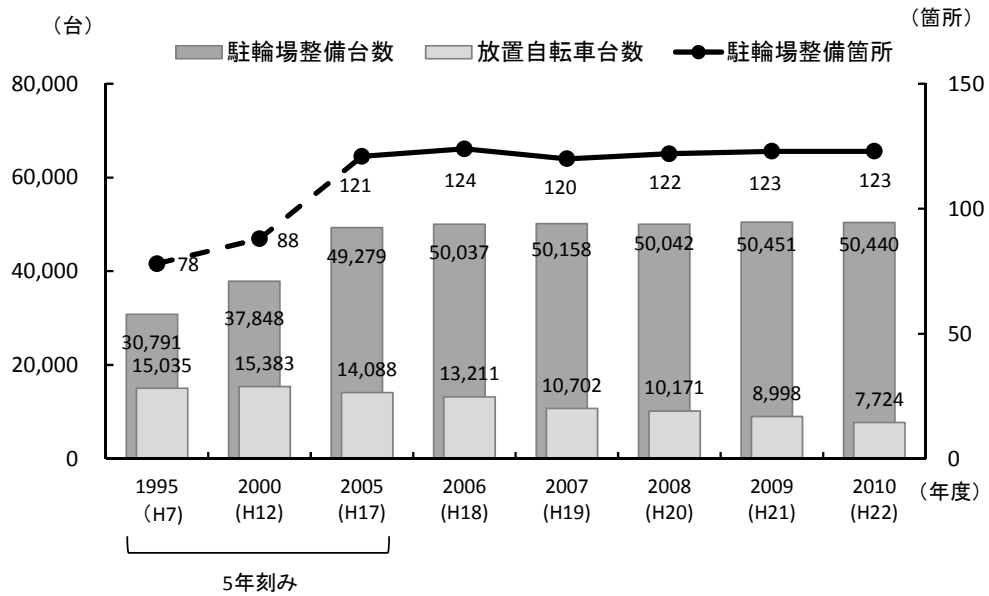
資料:福岡市道路下水道局

自動車台数の推移

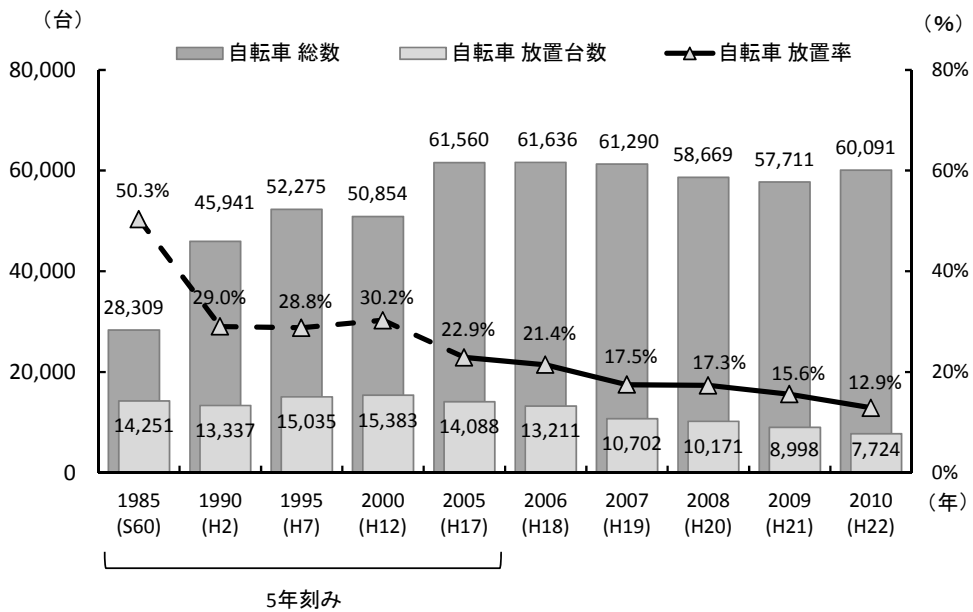


資料:九州運輸局、福岡市財政局

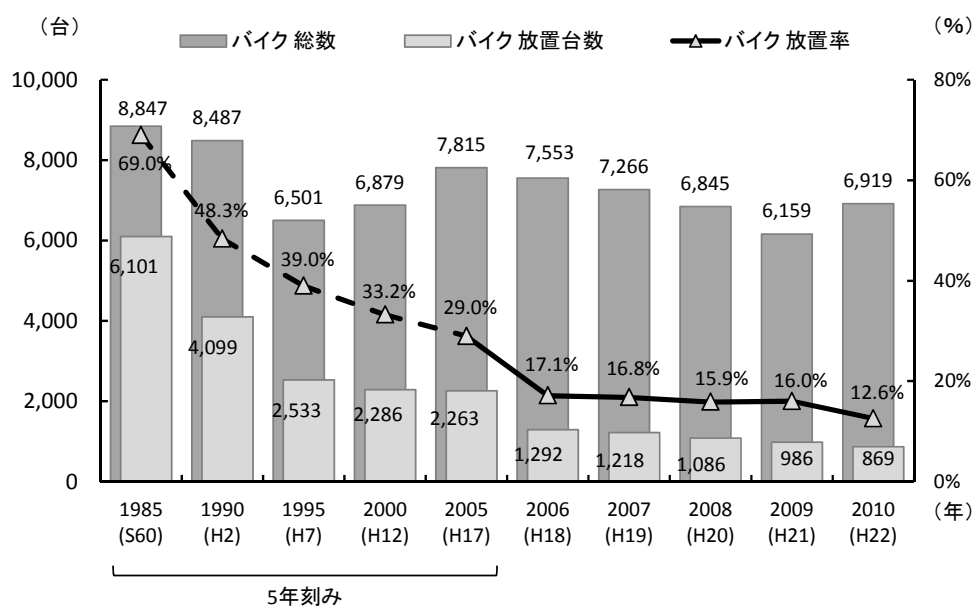
市営駐輪場の状況



放置自転車数の推移

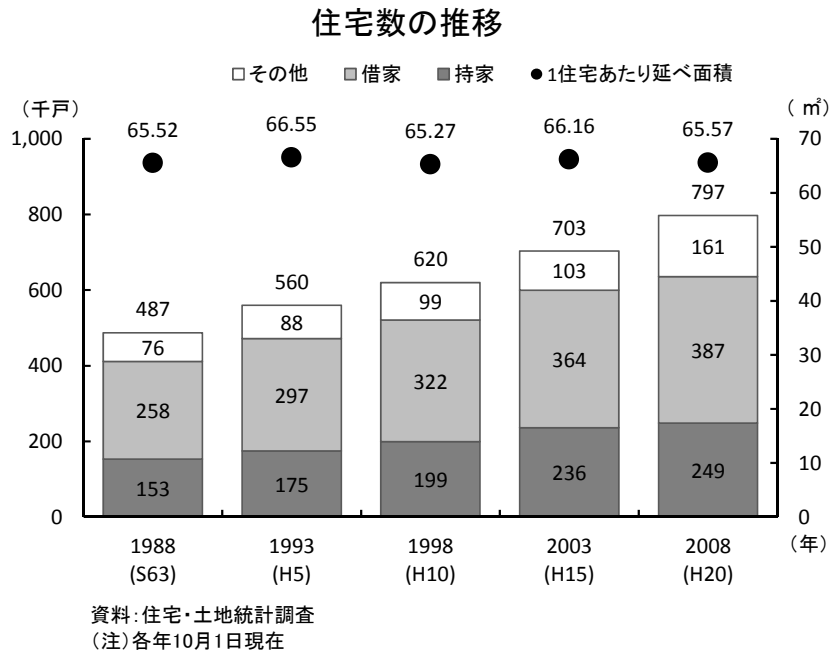


放置バイク数の推移

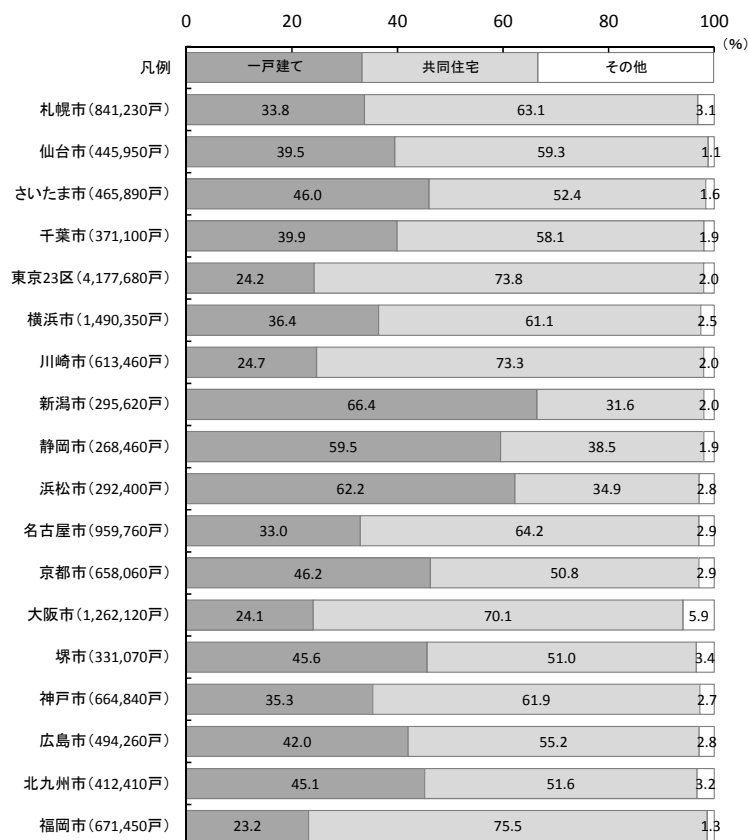


資料:福岡市道路下水道局

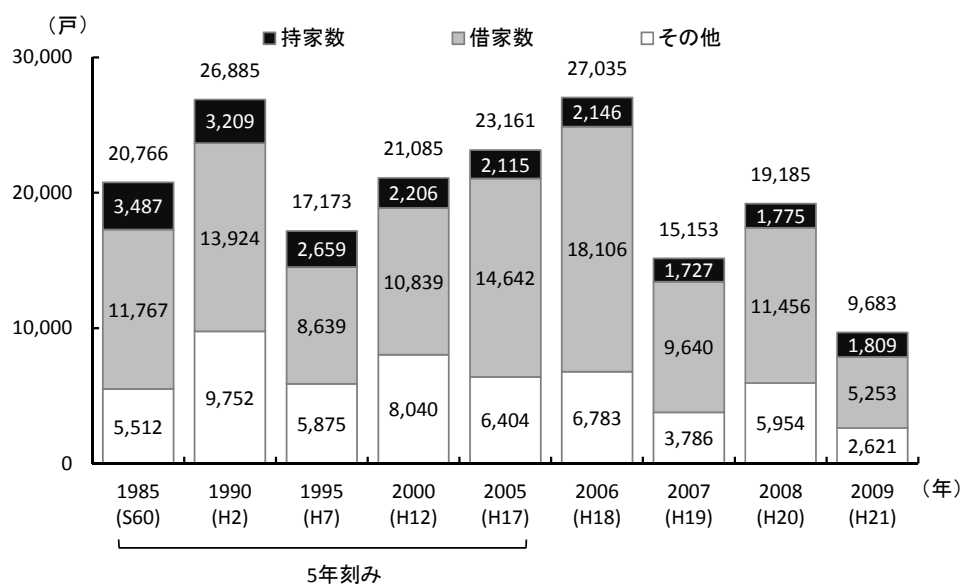
5) 住環境



建て方別住宅数【大都市比較】(2008 年)



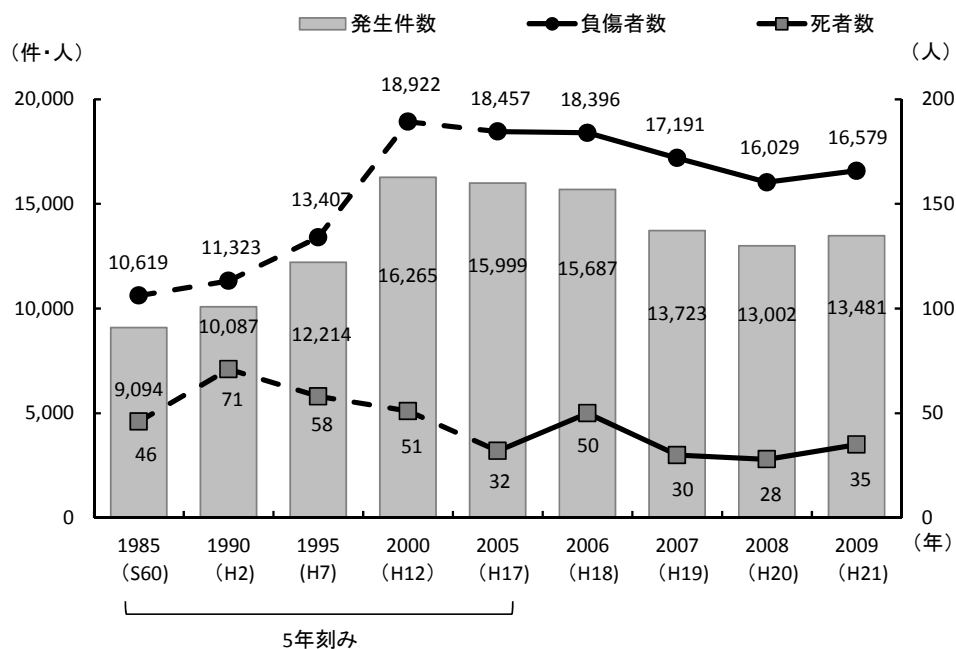
新設住宅着工戸数の推移



資料：福岡市住宅都市局

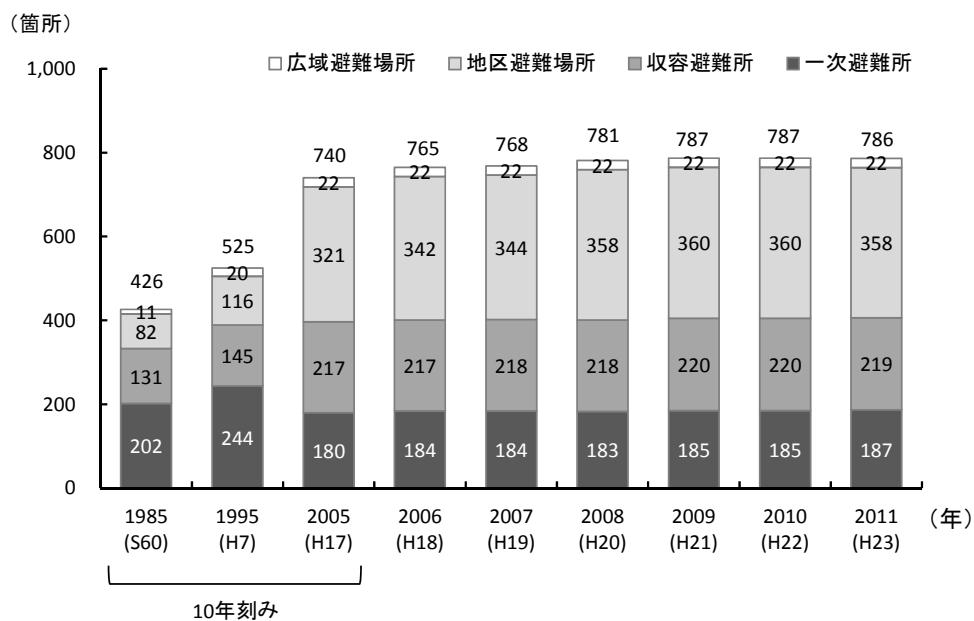
6) 安全、防災

交通事故の発生件数の推移



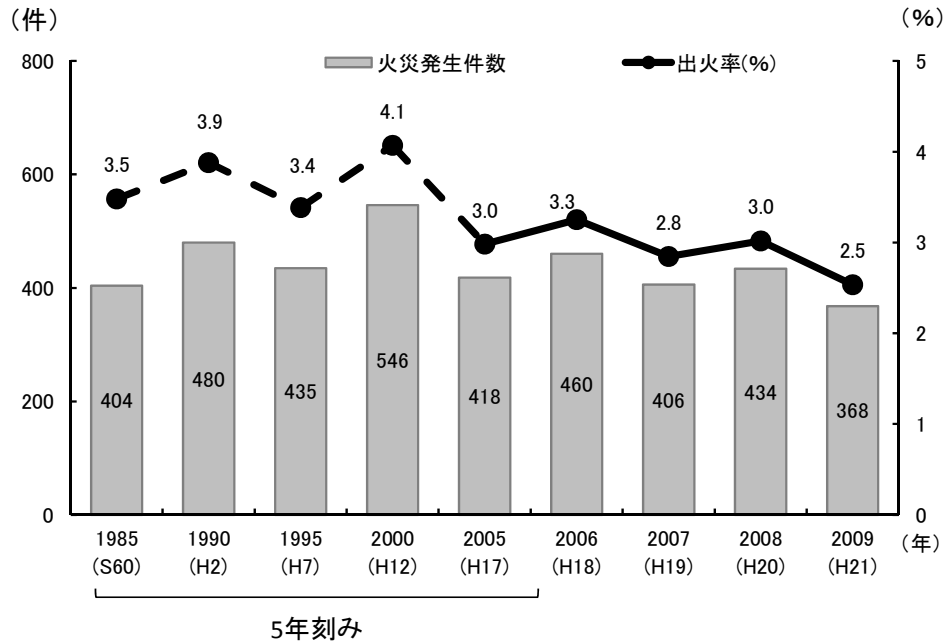
資料:福岡市市民局

避難場所数の推移



資料:福岡市市民局

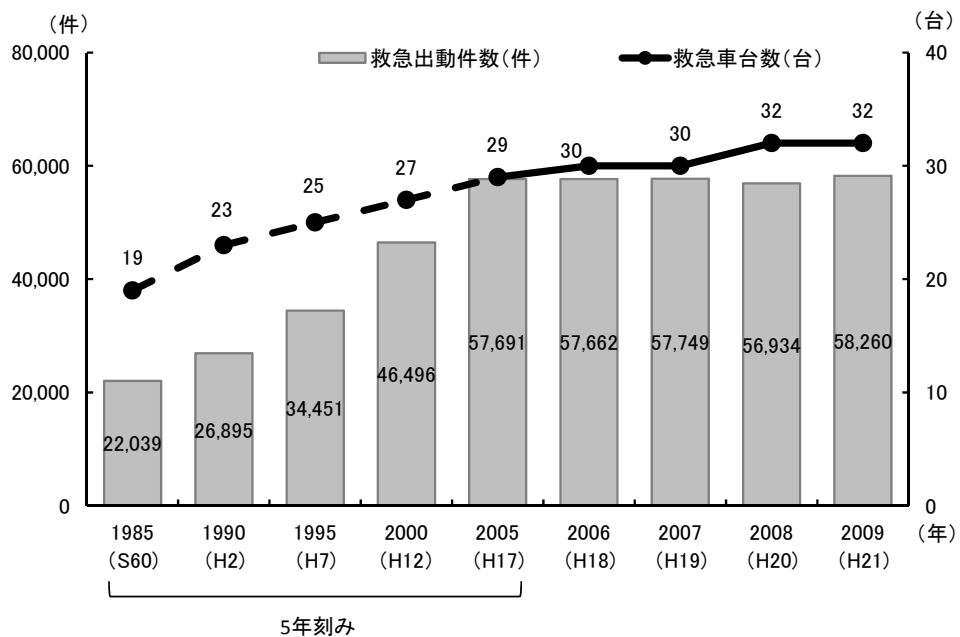
火災発生件数と出火率の推移



資料: 福岡市消防局

(注) 出火率: 人口1万人あたり火災発生件数(人口は国勢調査・2006～2009年は推計人口)

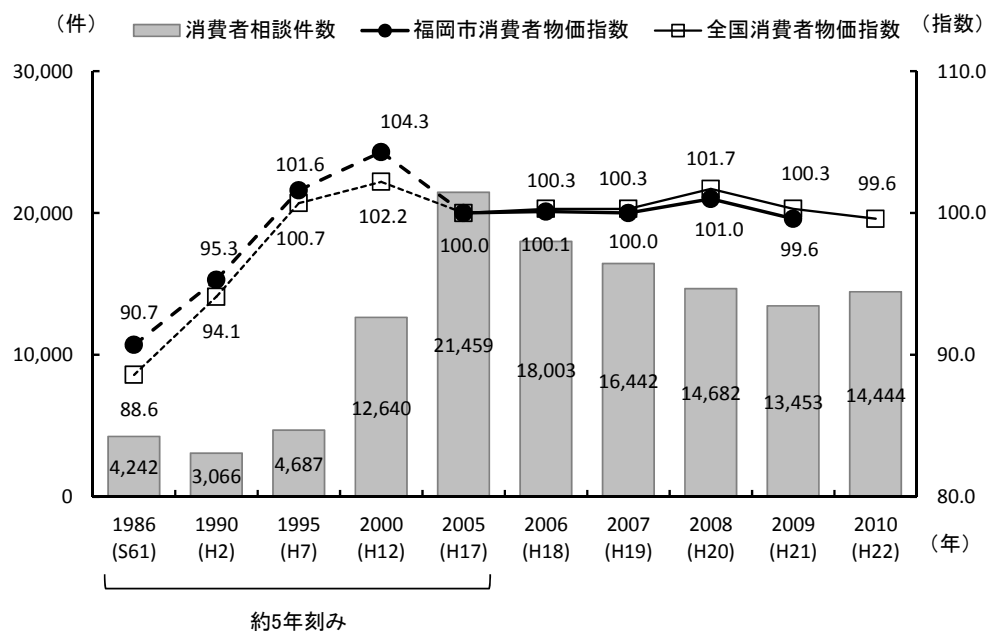
救急出動件数の推移



資料: 福岡市消防局

7) 消費生活

消費者物価指数と消費者相談件数の推移

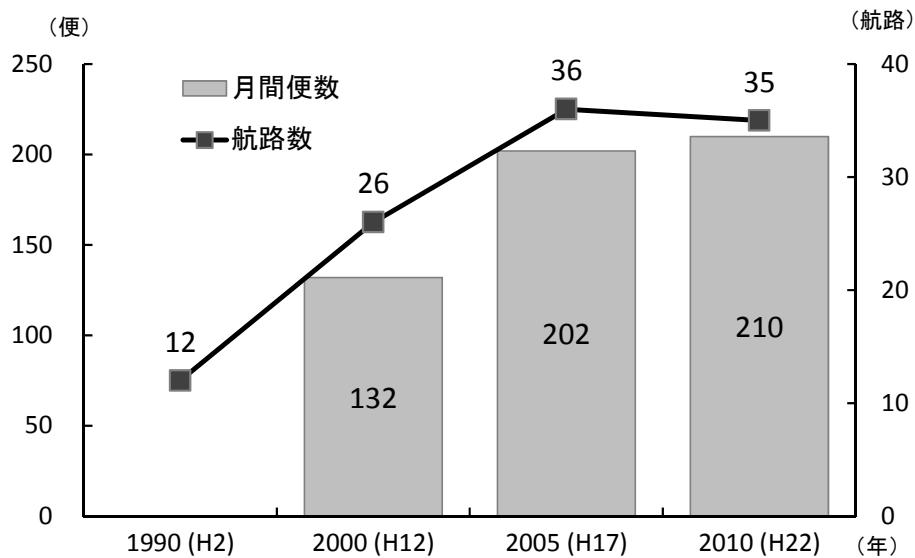


資料: 消費者物価指数 福岡市…福岡市総務企画局 福岡市統計書(2005=100)
 消費者物価指数 全国…総務省「消費者物価指数」(2005=100)
 消費者相談件数…福岡市消費生活センター(年度)

6. グローバルゲートウェイの形成

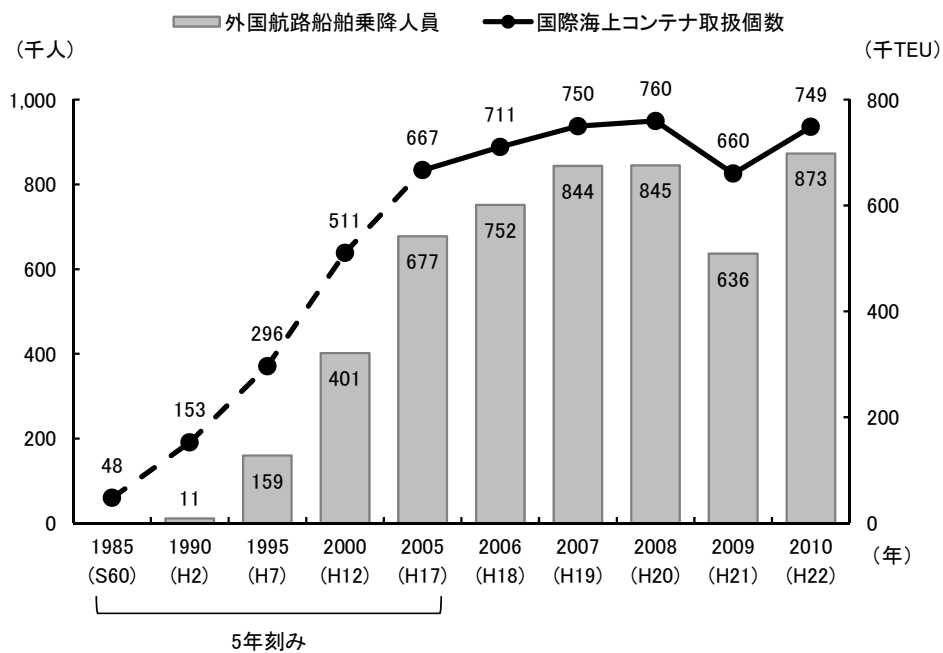
1) 港湾

国際コンテナ定期航路数



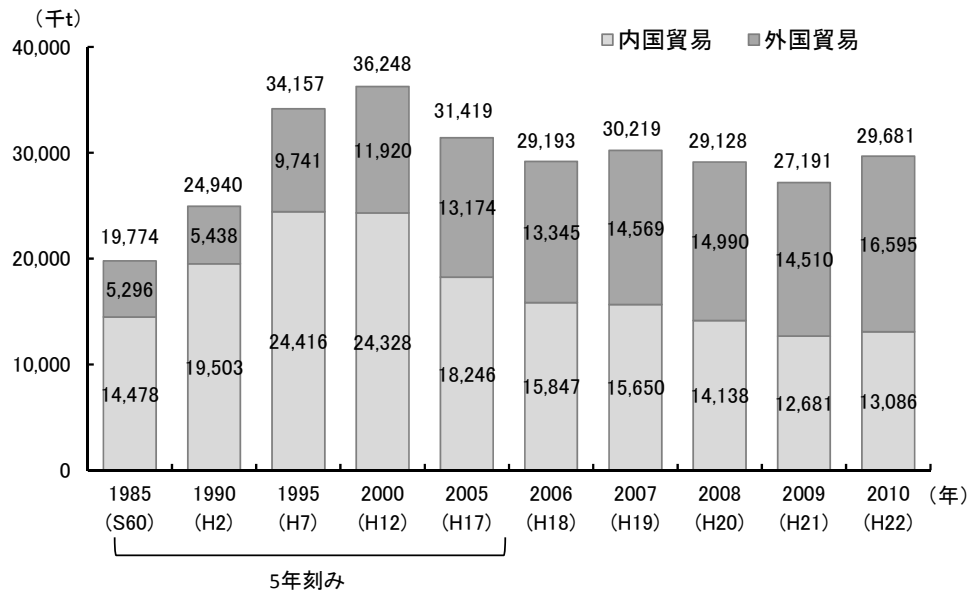
資料: 福岡市港湾局
(注) 各12月末時点

外国航路船舶乗降人員と国際海上コンテナ取扱個数の推移



資料: 福岡市港湾局「博多港統計年報」
(注) 四捨五入しているため、合計値の合わないところがある
(注) TEU: Twenty-foot Equivalent Unit 20フィートコンテナ換算個数1個のこと

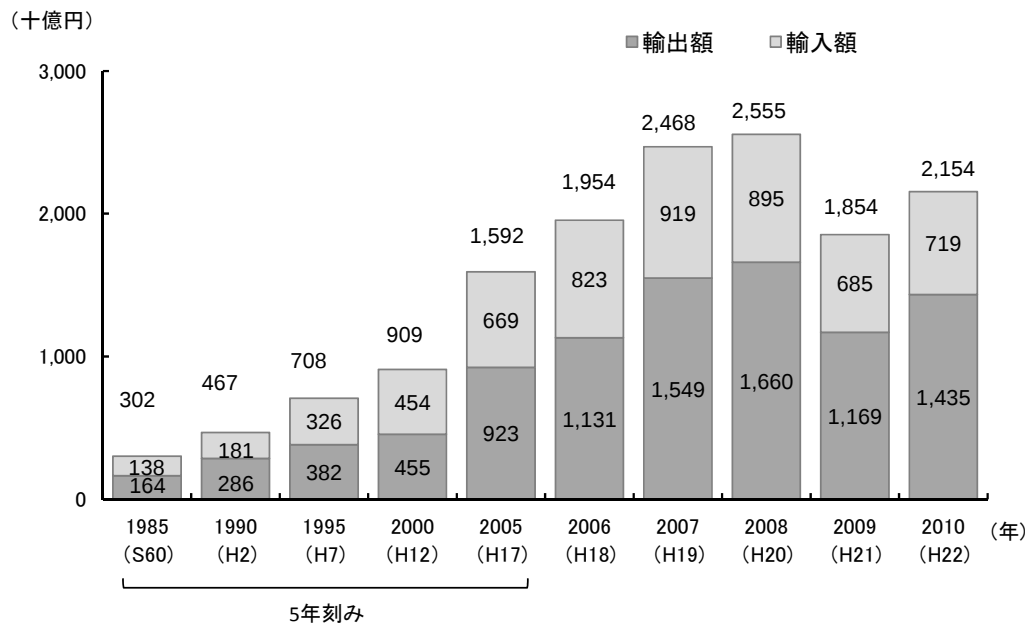
博多港取扱貨物量の推移



資料: 福岡市港湾局「博多港統計年報」

(注) 四捨五入しているため、合計値の合わないところがある

博多港輸出入額の推移

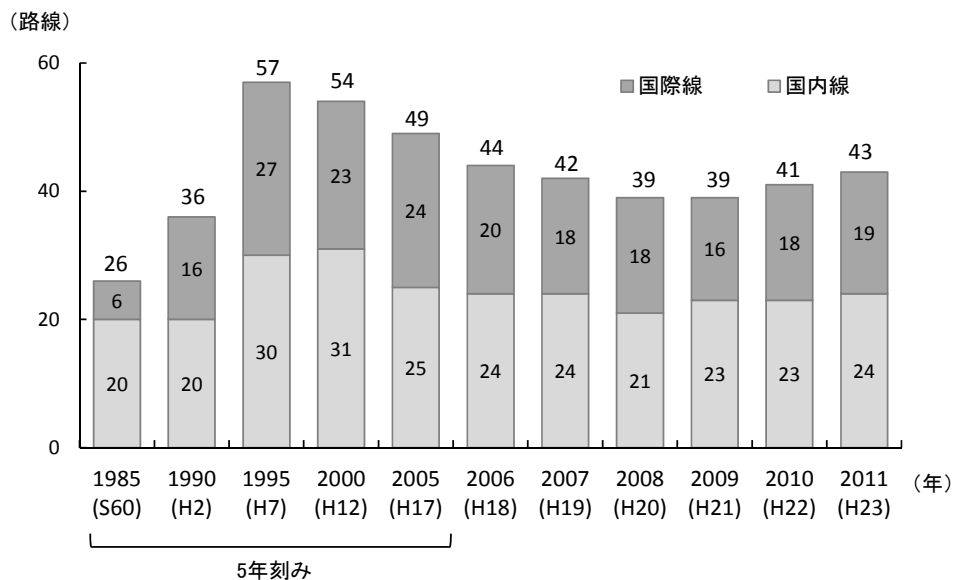


資料: 門司税関「外国貿易年表」

(注) 四捨五入しているため、合計値の合わないところがある

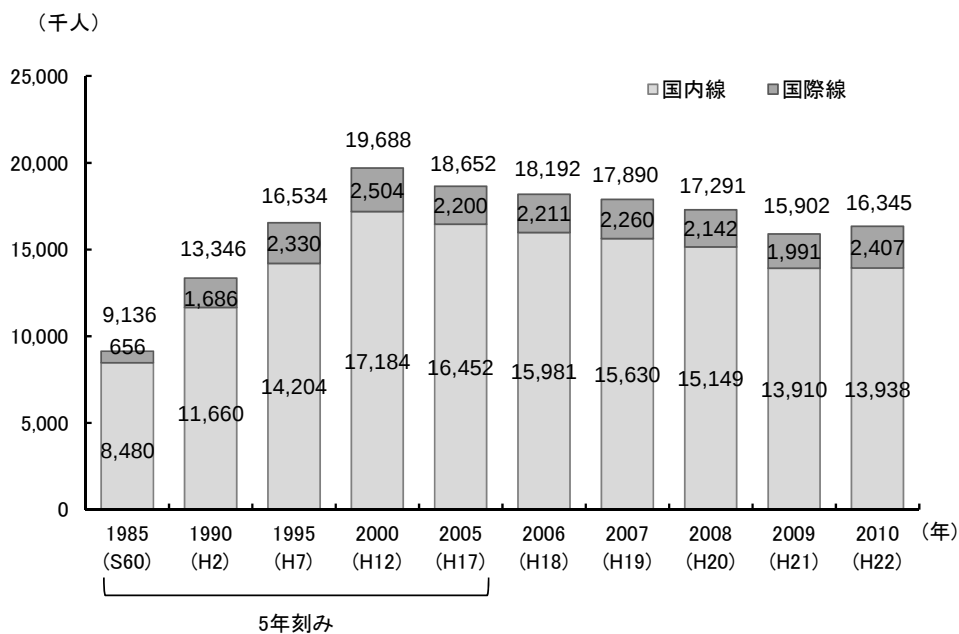
2) 空港

福岡空港航空路線数



資料:福岡市経済振興局(各年6月実績)

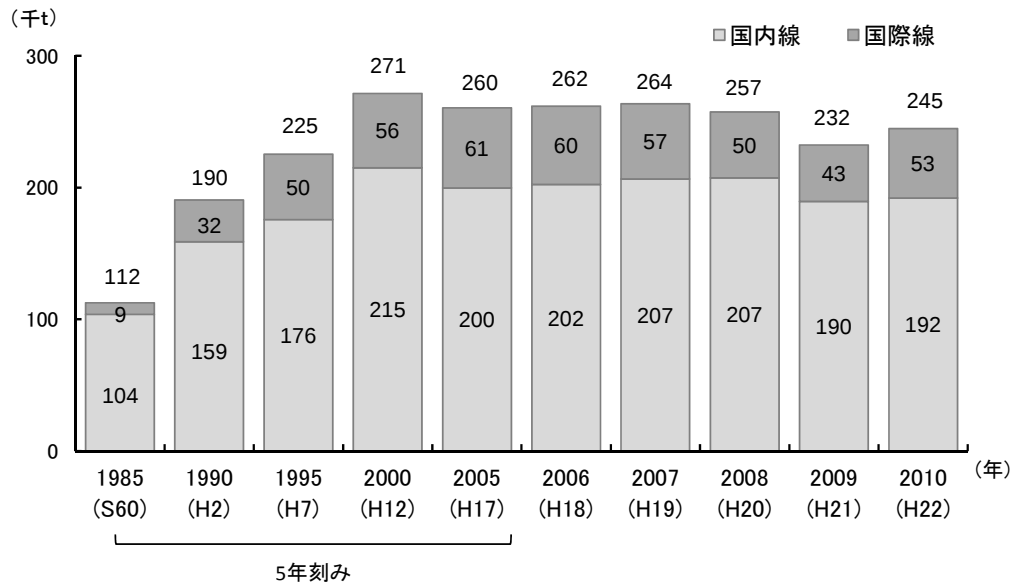
福岡空港乗降客数の推移



資料:国土交通省「空港管理状況調書」

(注)2010年は国土交通省速報値

福岡空港航空貨物取扱量の推移

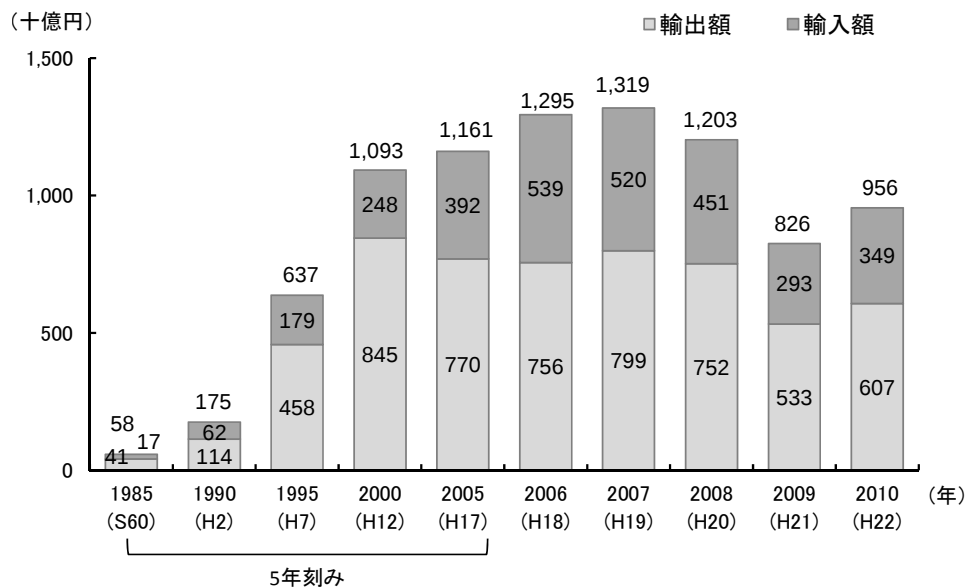


資料:国土交通省「空港管理状況調書」

(注)2010年は速報値

(注)四捨五入しているため、合計値の合わないところがある

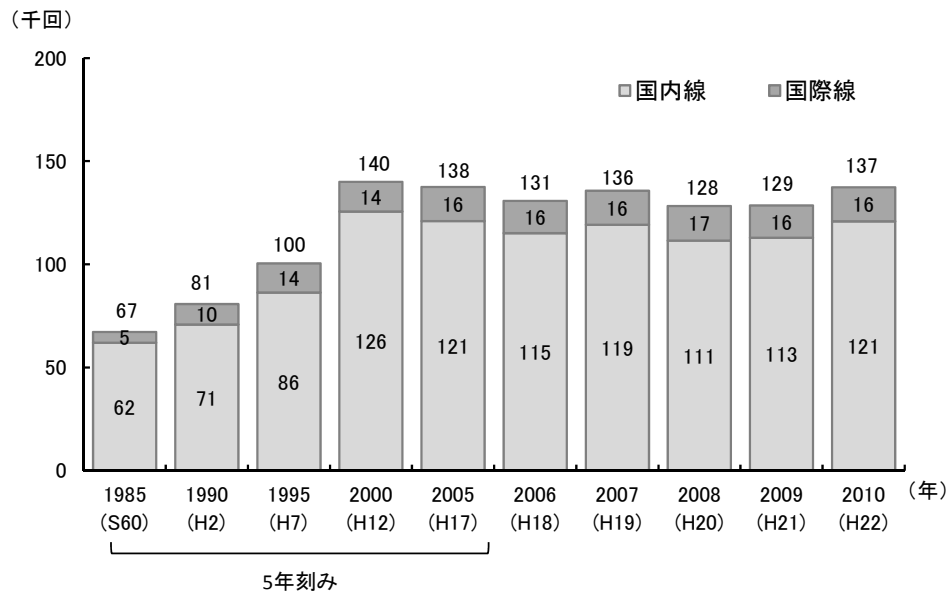
福岡空港輸出入額の推移



資料:門司税関「外国貿易年表」

(注)四捨五入しているため、合計値の合わないところがある

福岡空港発着回数の推移



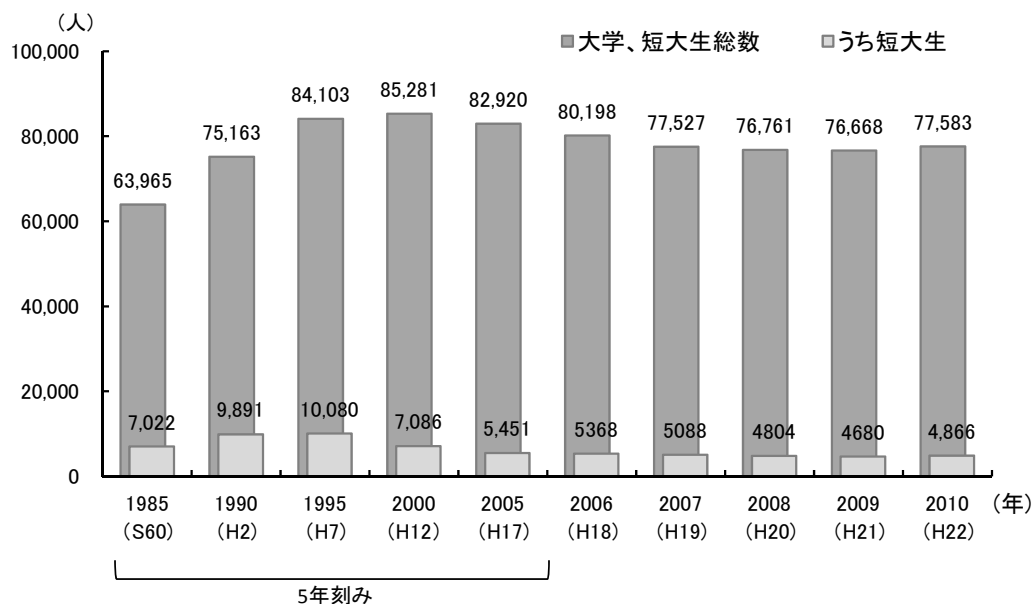
資料:国土交通省「空港管理状況調書」

(注)2010年は速報値

7. 知識創造都市

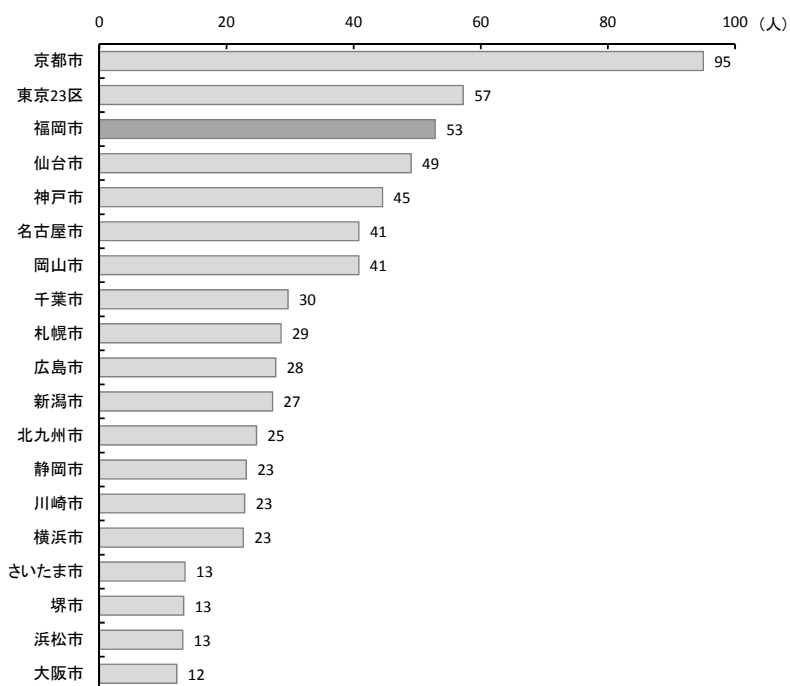
1) 学術研究機能の強化

大学、短期大学の学生数の推移



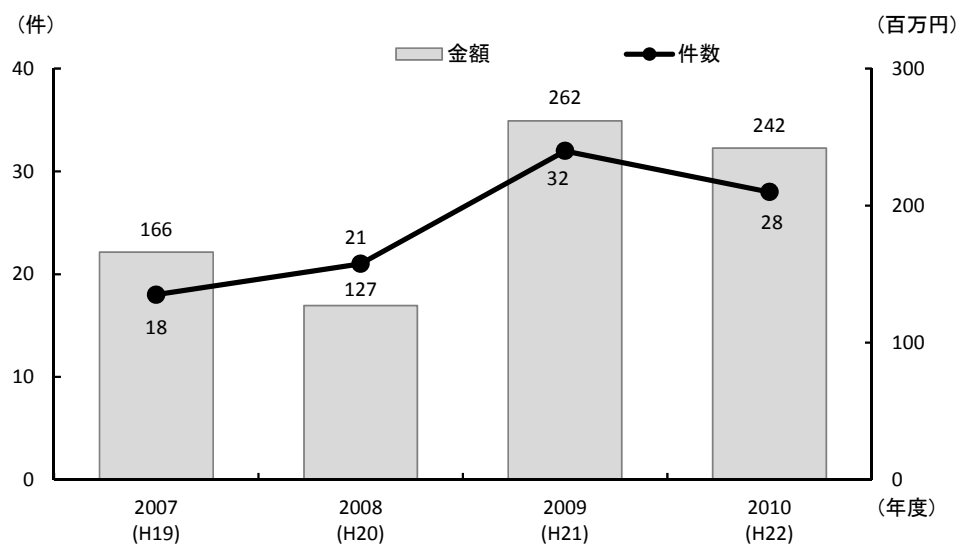
資料: 文部科学省「学校基本調査」
(注) 大学生数には、大学院生を含む

人口1千人あたりの大学生・大学院生・短期大学生・高等専門学校生数
【大都市比較】(2009年)



資料: 大都市統計協議会「大都市比較統計年表」
(注) 大学生数は2009年実績値、人口は2009年推計人口

ISIT 産学共同研究プロジェクト件数・外部資金獲得額



資料: 福岡市経済振興局

(注) ISITは本市外郭団体(財)九州先端科学技術研究所。IT・ナノなど先端科学技術分野の産学共同研究を実施し、産学連携のコーディネータを配置し、産学連携機能の強化に取り組んでいる

(注) 外部資金獲得額は正味財産計算書における受託事業収入額

2) 知識創造型産業の振興

クリエイティブ産業の状況

該当産業	(年)	2001 (H13)	2004 (H16)	2006 (H18)	2009 (H21)
大学・研究機関等	事業所数	40	47	66	109
	従業者数(人)	4,594	3,885	10,718	16,806
情報通信業	事業所数	1,507	1,381	1,623	2,049
	従業者数(人)	35,433	35,851	42,741	44,910
デザイン業	事業所数	249	214	210	234
	従業者数(人)	1,114	998	1,045	1,043

資料: 2006年までは事業所・企業統計調査、2009年は経済センサス基礎調査

(注) 平成21年経済センサスより調査手法が変更されているため、2009年と以前との比較は参考程度

(注) 2006年は新産業分類(平成19年11月改定)による再集計値

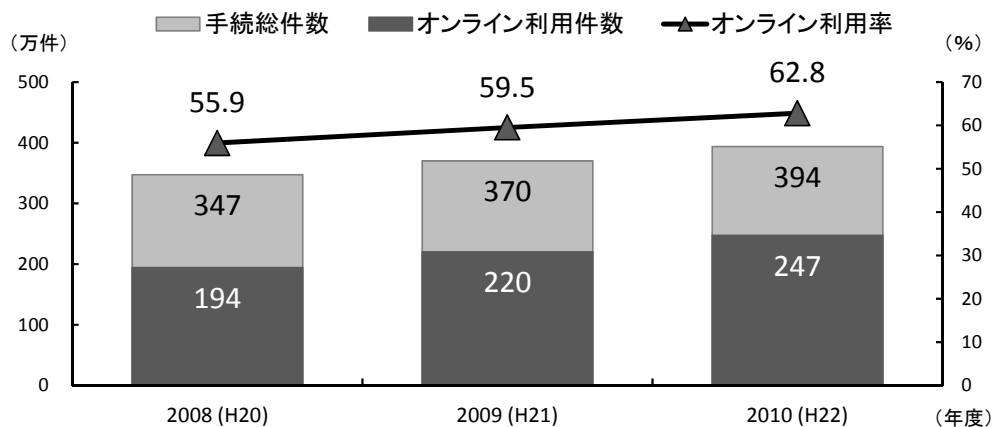
(注) 下記の該当産業は、日本標準産業分類(第11回平成14年3月改定)に基づき集計

大学・研究機関等: 産業分類上の高等教育機関、自然科学研究所、人文・社会科学研究所

情報通信業: 通信業、放送業、情報サービス業、インターネット付随サービス業、映像・音声・文字情報制作業

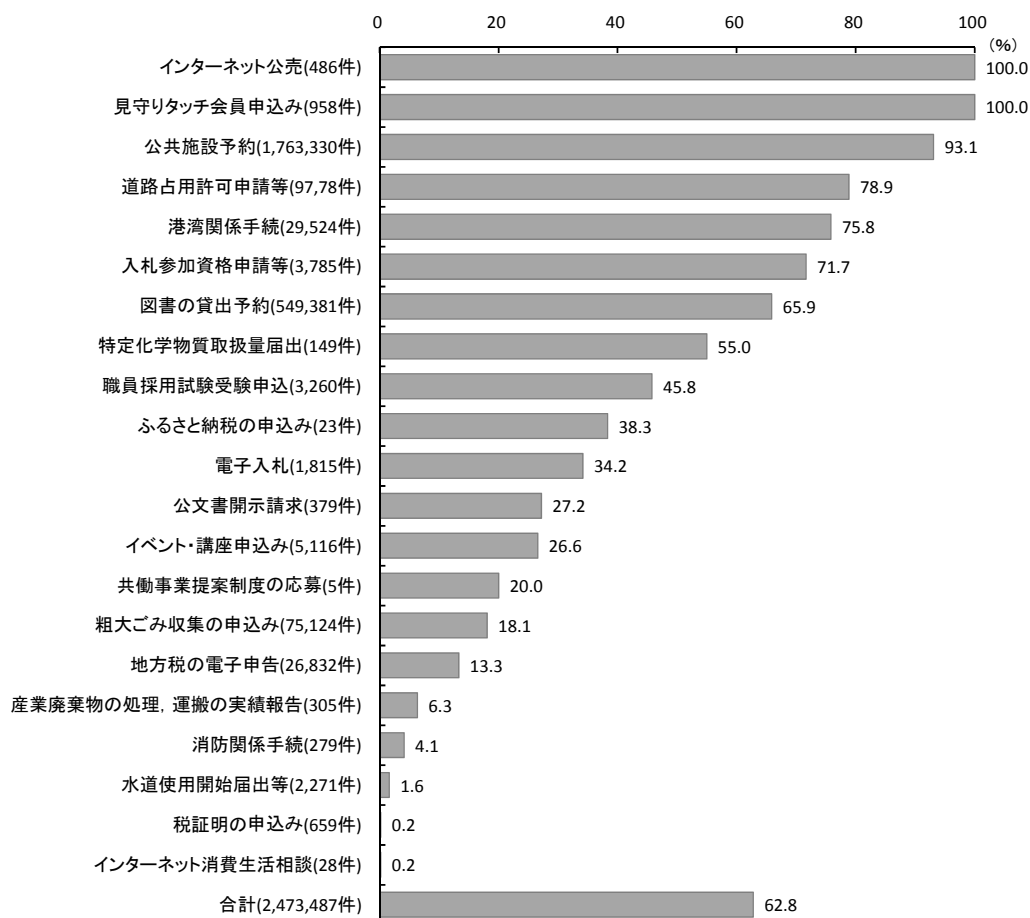
3) IT 革命への対応

電子申請利用率推移



資料:福岡市総務企画局

福岡市における電子申請利用実績



資料:福岡市総務企画局

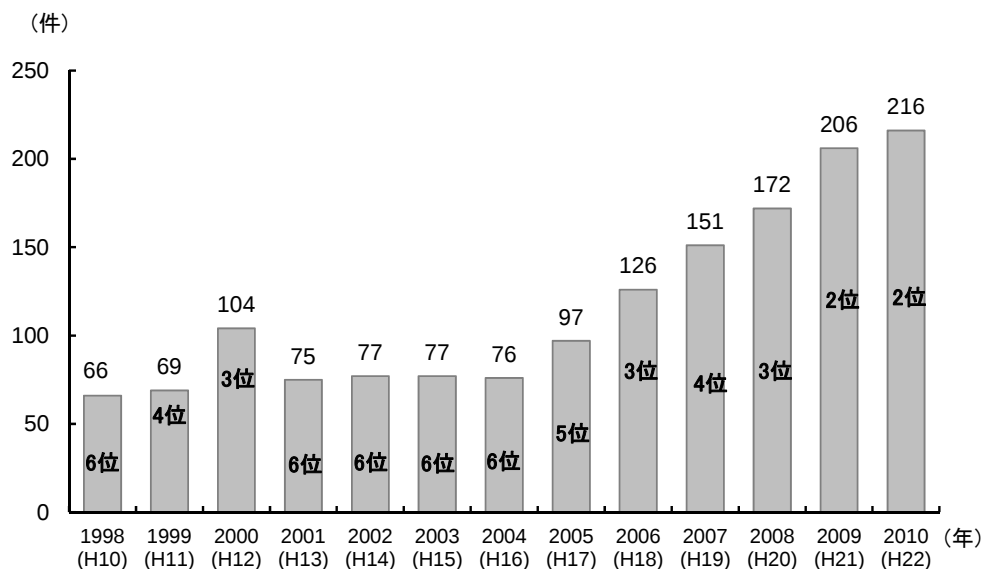
(注)実績判明分のみ

(注)各手続の()内の数字はおけるオンライン利用件数

8. 国際集客文化都市

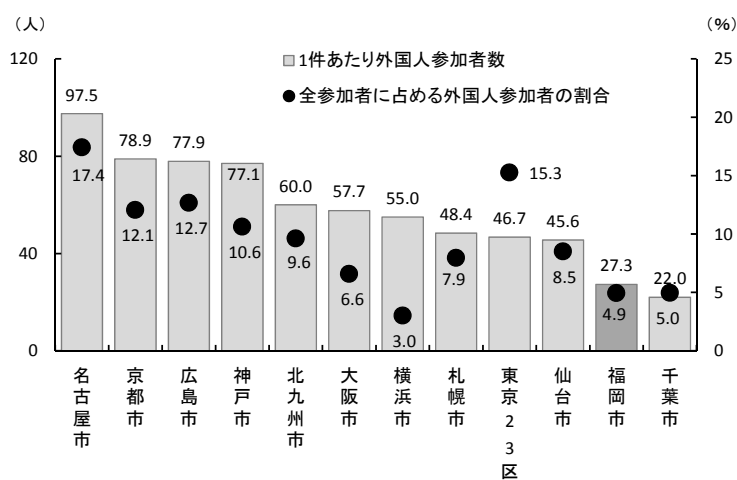
1) 観光・コンベンションの推進

国際コンベンション開催件数と国内都市における順位



資料：日本政府観光局「国際会議統計」
(注)統計新基準による1998年以降の値

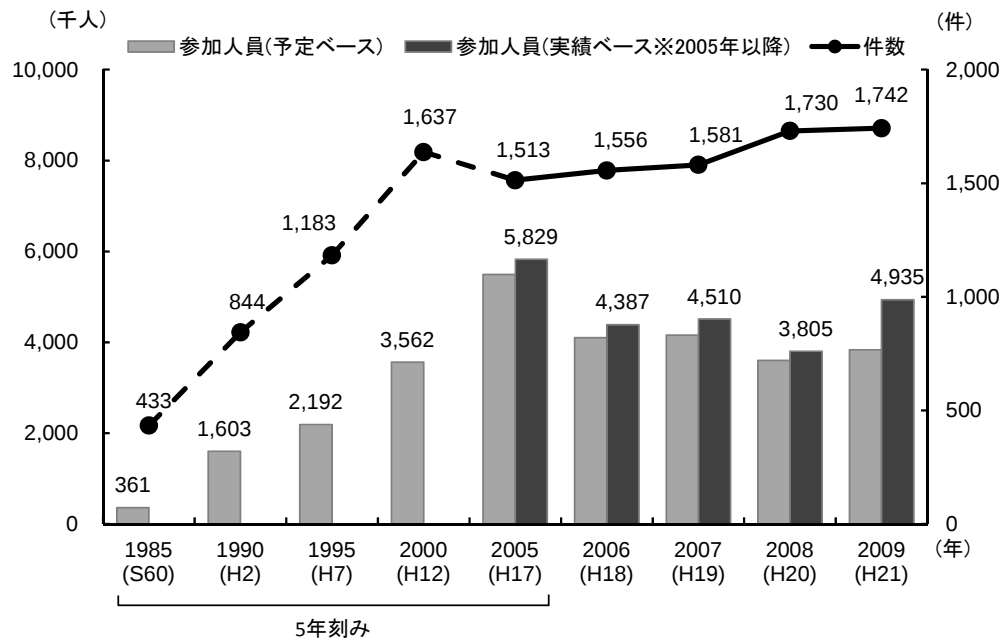
国際会議 1 件あたりの外国人参加者数と割合【大都市比較】(2009 年)



資料：JNTO「国際会議統計」(2009年)
(注)国際会議開催件数が10件以上の都市のみ

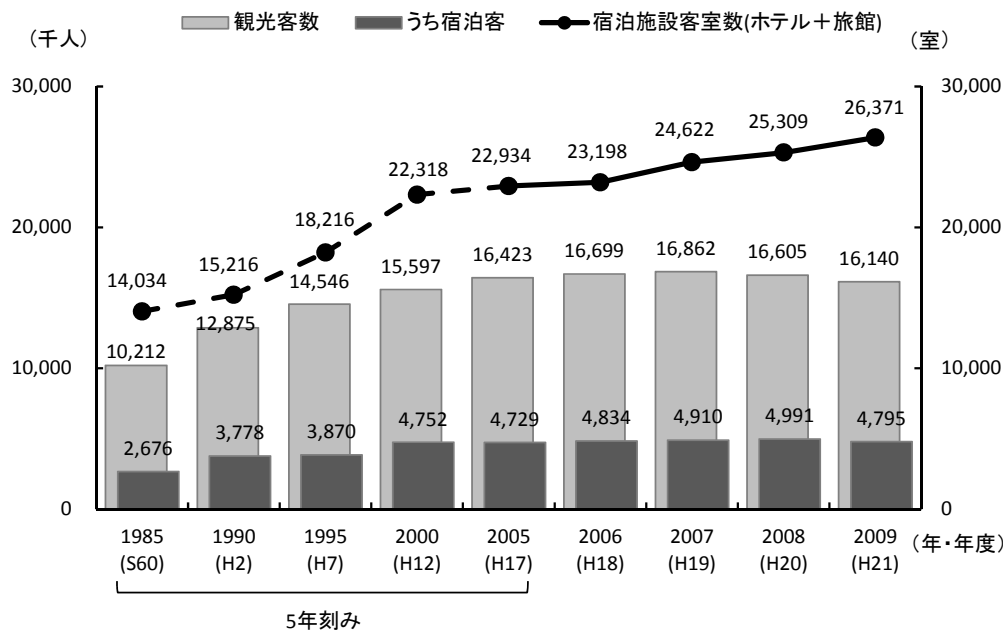
	開催件数 (件)	参加者総数 (人)
東京23区	497	152,193
福岡市	206	114,103
横浜市	179	327,513
京都市	164	107,347
名古屋市	124	69,416
大阪市	94	82,300
札幌市	82	49,958
神戸市	76	55,092
千葉市	63	28,018
仙台市	60	32,136
北九州市	50	31,242
広島市	24	14,759
静岡市	9	11,090
岡山市	8	11,097
堺市	7	1,726
浜松市	6	4,955
さいたま市	5	2,730
川崎市	1	8,100
相模原市	0	0

コンベンション開催件数の推移



資料:福岡市観光統計

入込観光客数、宿泊施設客室数の推移



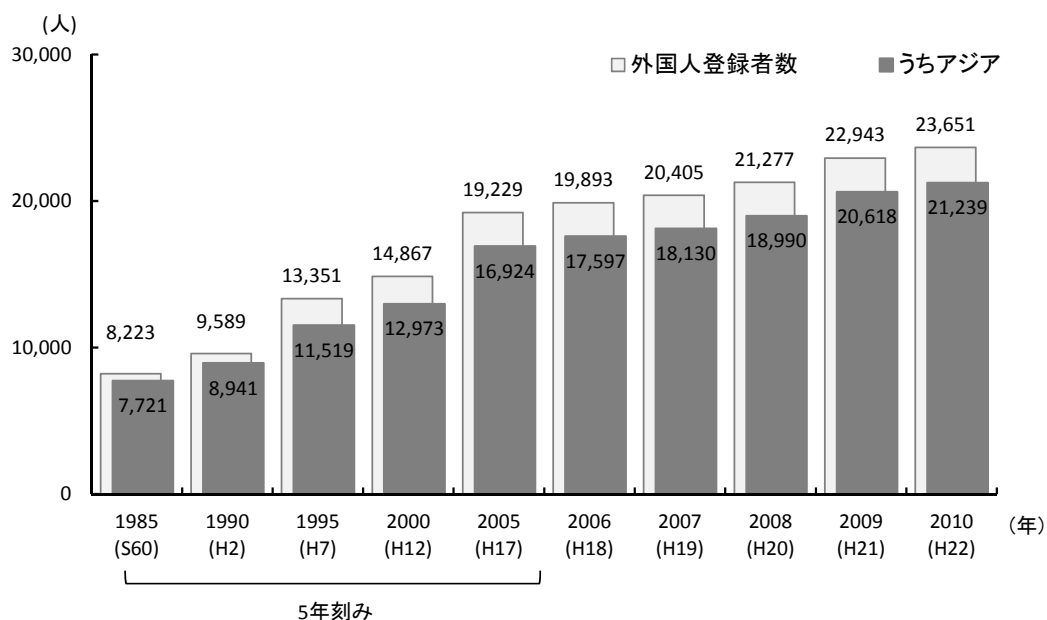
資料:観光客数…福岡市観光統計(年)

客室数…福岡市保健福祉局(1985～1995は年度、2000以降は年)

9. 国際流通・連携都市

1) 国際交流・連携の強化

外国人登録者数の推移

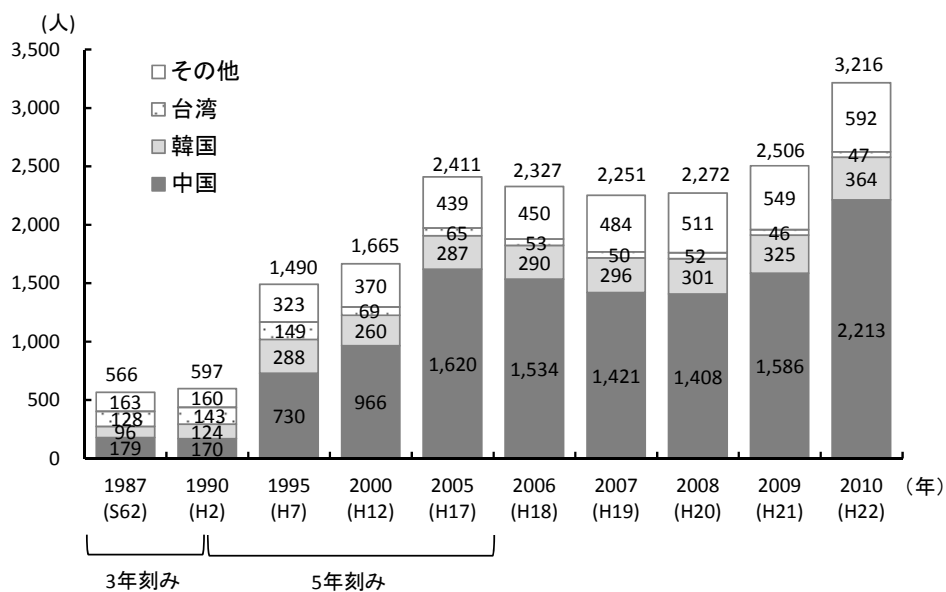


資料: 福岡市市民局

(注) アジアは外務省定義によるアジア地域に含まれる国・地域

(注) 調査年によりアジアの国・地域がその他に含まれている場合は「うちアジア」には含まれない

国および地域別留学生数の推移



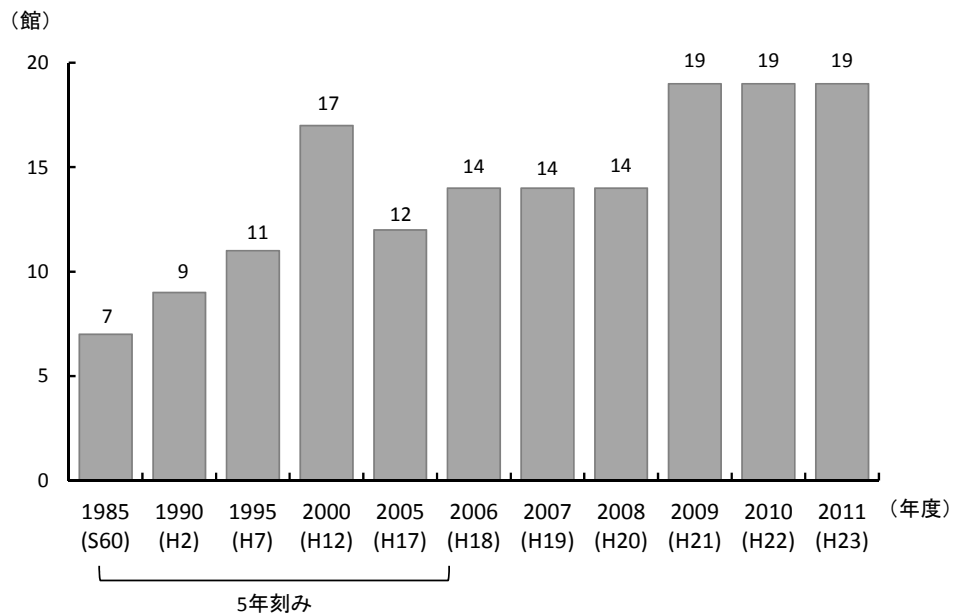
資料: 1987年～2005年(財)福岡国際交流協会

2006年～2010年福岡地域留学生交流推進協議会

(注) 1987年～1996年福岡市内の大学の留学生数

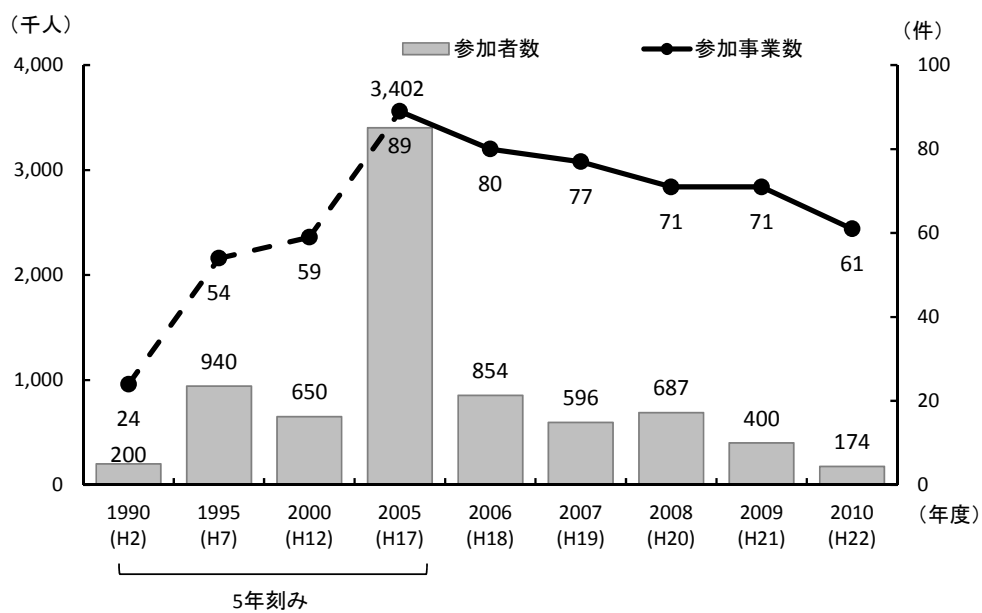
1997年～2010年福岡市内の大学・短期大学の留学生数

外国公館の数



資料:福岡市総務企画局

アジアマンス実施状況

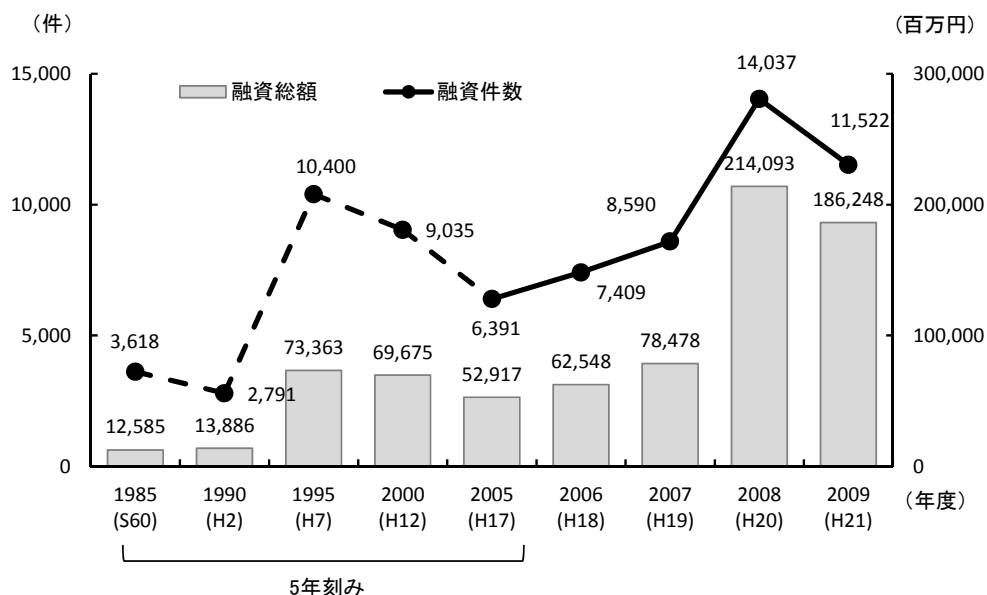


資料:福岡市経済振興局

10. 経済基盤の強化

1) 地場中小企業経営基盤の強化

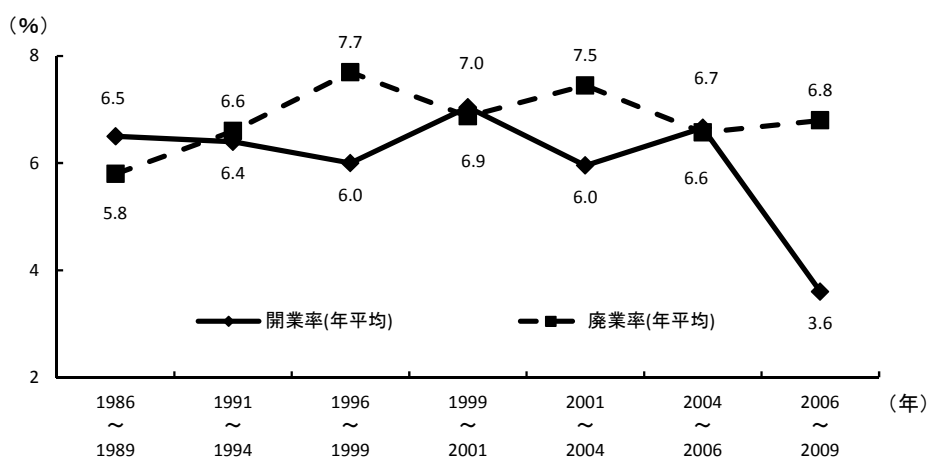
商工金融資金の状況



資料: 福岡市経済振興局

(注) 福岡市関連法人に対する融資金は含まない

事業所開業率・廃業率の推移



$$\text{※「a年～b年」の開業率(廃業率)} = \frac{\text{対象期間年中の開業(廃業)事業所数}}{\text{a年の事業所数} \times \text{年数}}$$

資料: 平成18年事業所・企業統計調査

平成21年経済センサス基礎調査「存続・新設・廃業別民営事業所数」より

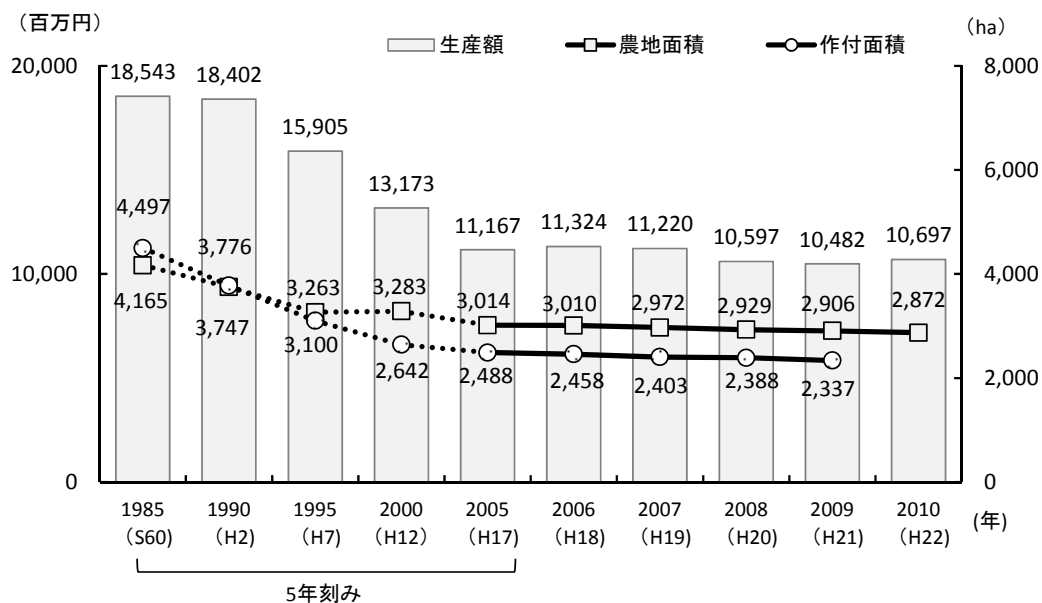
(財)福岡アジア都市研究所推計

(注) 平成18年と平成21年各調査時における事業所をもとにした推計値

(注) 平成21年経済センサスより調査手法が変更されているため、2006～2009年と以前の比較は参考程度

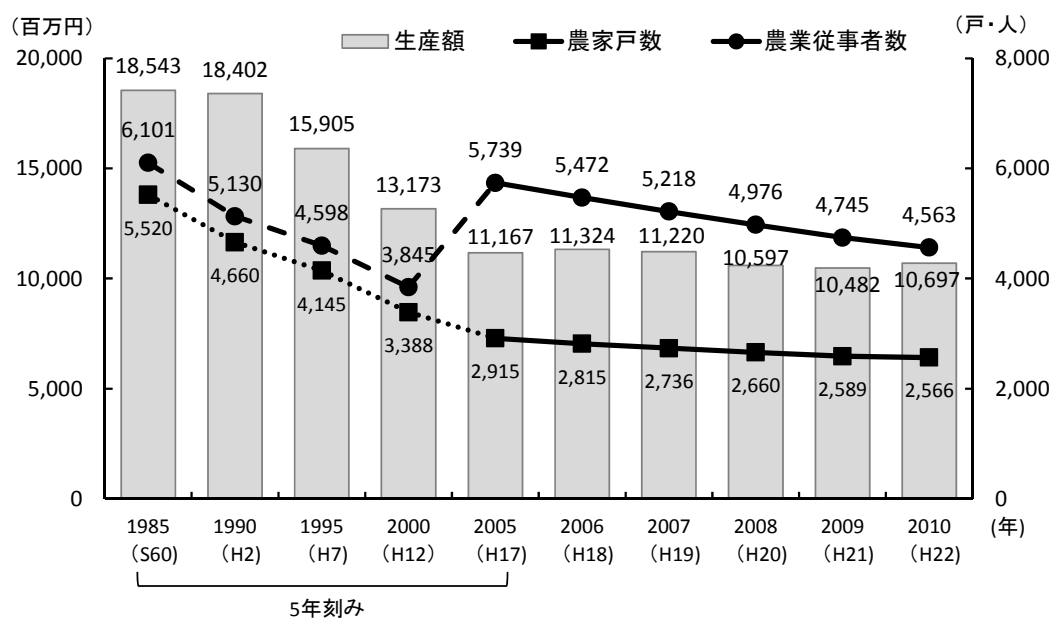
2) 農林水産業の振興

農業生産額と作付面積の推移



資料: 福岡市農林水産統計書

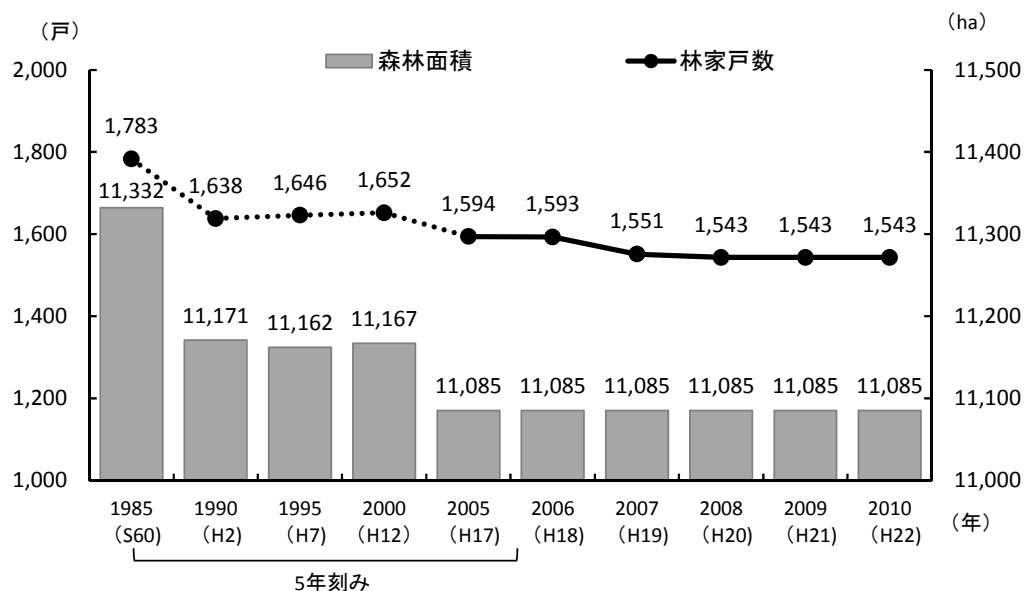
農家戸数・農業従事者数の推移



資料: 福岡市農林水産統計書

(注) 従事者数は2005年より「自営農業に従事した販売農家の世帯員数」に変更

森林面積・林業戸数の推移

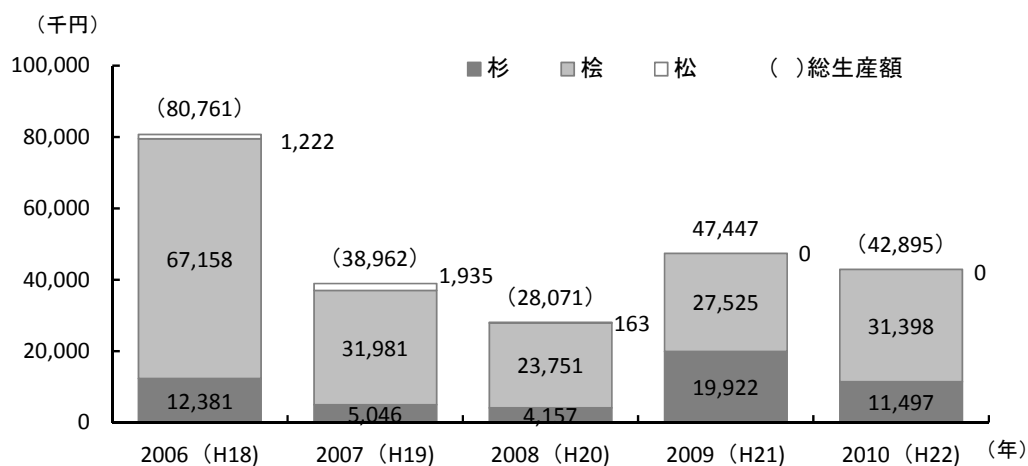


資料: 福岡市農林水産統計書

(注) 林家戸数は年度。森林面積は年統計

(注) 森林面積については、福岡県「福岡地域森林計画」(森林資源表)5年ごとの調査
(2006～2009年は2005年値)

林業生産額推移



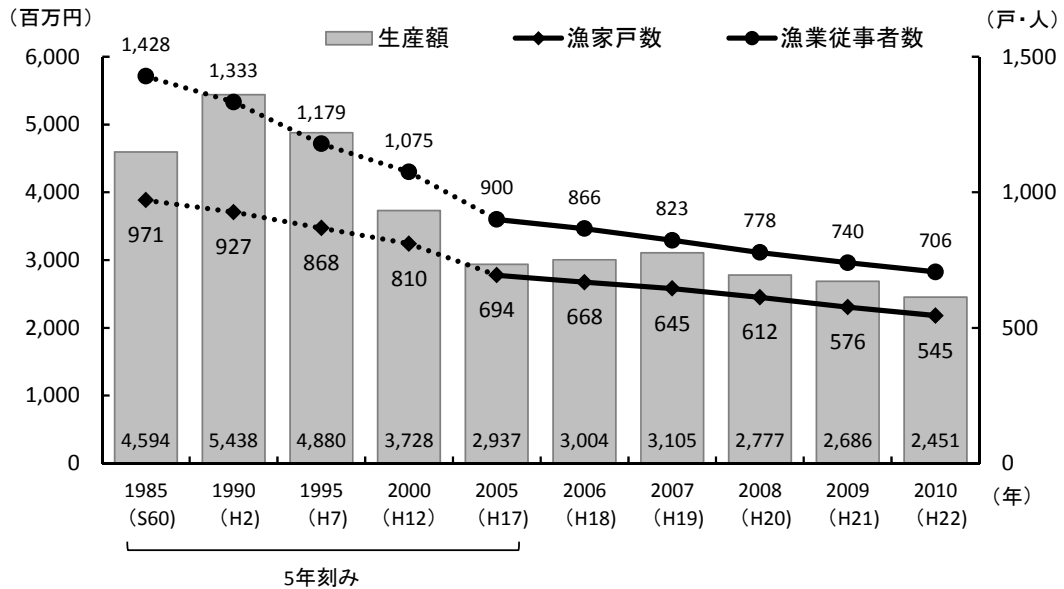
資料: 福岡県森林計画実行報告書

(注) 伐採材積に各年度の木材価格の平均単価を乗じて合計したもの

(注) 2008年以降は主伐および利用間伐のみの生産額を計上

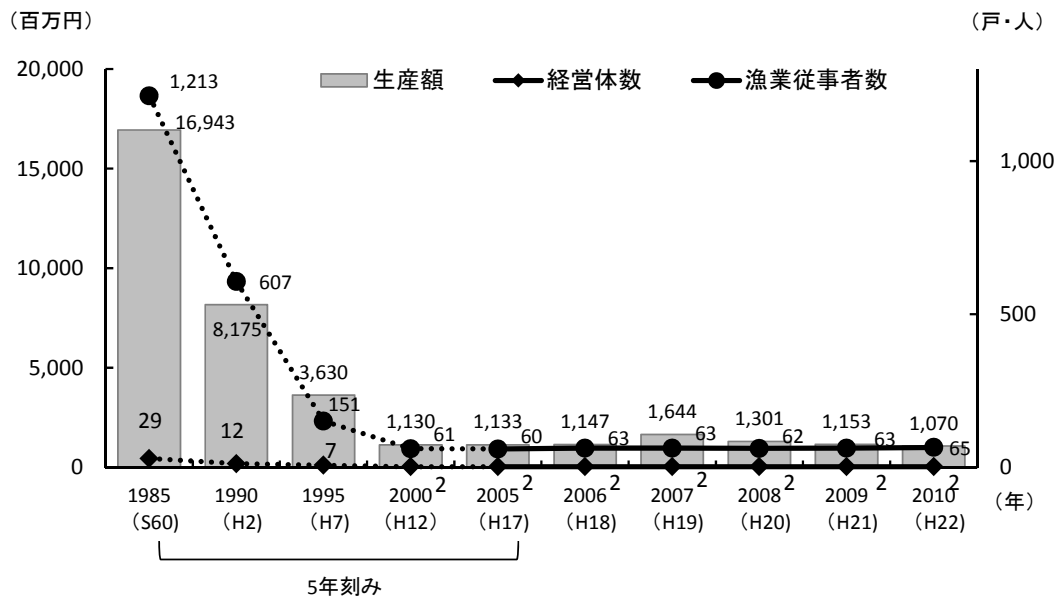
(注) 「しいたけ」の生産額は除いている

沿岸漁業の状況



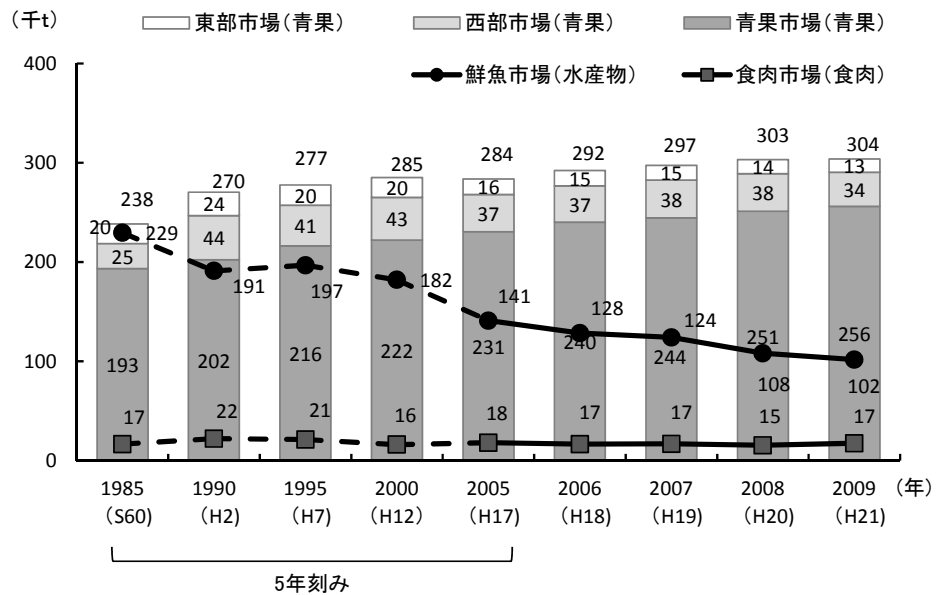
資料: 福岡市農林水産統計

沖合・遠洋漁業の状況



資料: 福岡市農林水産統計書

中央卸市場の状況



資料: 福岡市農林水産局

データで見る福岡市の推移

編集・発行/平成 24 年 3 月

福岡市総務企画局企画調整部

〒810-8620 福岡市中央区天神 1-8-1